

技術番号
338 A-14

NETIS : KT-120033-A

道路集水柵蓋用ロックピンシステム

維持管理・予防保全

技術番号
338 A-14

北日本電線サービス株式会社
ミリケン・ジャパン合同会社

橋梁排水柵蓋やグレーチングの跳ね上りを防止し、蓋の現地開閉作業時間を短縮出来るロックピンシステム。



自転車道用グレーチング
タイヤのスリップや踏み込みを防止する形状となっております。
ノンスリップ加工の色は自転車道用レーンの色に合わせる事が可能。



道路橋用雨水排水柵蓋
橋蓋の排水柵蓋を計測し、現地に合わせた寸法による製作施工。

【ロックピンの材質】

・高強度高耐蝕のオーステナイト系ステンレス鋼 (SUS304CUN)

【ロックピン使用製品】

・その1 タイヤスリップ・はまり込み防止型自転車道用グレーチング

・その2 蓋強度T-2.5確保・橋梁ごとの蓋形状対応道路橋用雨水排水柵蓋

【ロックピン方式の特徴】

・4点ボルト固定方式に比べて現地開閉作業時間の著しい短縮が可能

施工実績 国土交通省 郡山国道事務所管内 2013年度 橋梁排水柵蓋跳ね上り防止工事

●部署：光海陸産業株式会社 企画開発室 ●TEL：03-3906-1003 ●FAX：03-3906-6115
●URL：http://www.hikarikairiku.co.jp/ ●営業時間：08:30~17:30

担当者：野村敏晴 片岡健治 斉藤誠一

技術番号
339 A-14

NETIS : QA-110017-V

ハイパーロードナット

維持管理・予防保全

技術番号
339 A-14

北日本電線サービス株式会社
ミリケン・ジャパン合同会社

ボルトナットの緩み脱落を確実に防止する技術であり、締結部の安心安全及び品質を確保します。



ハイパーロードナットはナットに内蔵されたスプリングがボルト装着時に強固に緊縮することで、ボルトのねじ山に密着し振動衝撃による緩み・脱落を防止します。また、取外す際はリリース端部を緩め方向に押しながら緩めることで、スプリングの緊縮が解除され使用者が任意で緩めることが可能です。現在、道路付属物（標識・遮音壁・ガードレール）や橋梁付属物（検査路・排水）に広く使用されており、特に効果が見込める場所として、①ボルト脱落による第3者被害が想定される箇所、②橋梁部や機械等の振動が大きい箇所、③ゴムやFRP等の緩衝材を締結する箇所に最適です。

施工実績 国土交通省 磐城国道事務所 国道6号鮫川大橋上部工事、同事務所 国道6号六枚内高架橋上部工事

●部署：株式会社東京衡機 デバイス事業部 ナット営業推進課 ●TEL：042-780-5575 ●FAX：042-784-6094
●URL：http://www.tksnet.co.jp/business/index.html ●営業時間：8:30~17:15

担当者：藤澤康之、白鳥瑞恵

技術番号
340 A-33

NETIS : HKK-110001-V

塩害抑制表面含浸材「T&C防食-塩害用-」

維持管理・予防保全

技術番号
340 A-33

五洋建設株式会社

塩害環境下のコンクリート構造物の耐久性を飛躍的に向上させる表面含浸材



「T&C防食-塩害用-」は2種類の液体をコンクリート表面に塗布することで劣化因子の侵入を効果的に抑制し、特に塩害抵抗性を飛躍的に高めることを達成した技術です。塗布する2種類の液体はともに無色透明で浸透性が高く、最初に塗布するA液（ケイ酸塩系）はコンクリート内部に浸透して緻密化し、次に塗布するB液（シラン系）はコンクリート表面に撥水性を付与します。本技術はケイ酸塩系とシラン系の両者の特性を併せ持つハイブリッド型の表面含浸材と言えます。また無色透明の液体を塗布するためコンクリートの外観を変えることなく、表面被覆工法より維持管理しやすいという特徴があります。

施工実績 H25暮坪橋補修工事 床版下面（国土省東北地方整備局）女川湾口防波堤災害復旧（その1）工事（宮城県）

●部署：五洋建設（株）技術研究所 土木材料チーム ●TEL：0287-39-2109 ●FAX：0287-39-2131
●URL：http://www.penta-ocean.co.jp/business/tech/civil/oceanic_t_and_c.html ●営業時間：09:00~18:00

担当者：酒井貴洋

技術番号
341 A-33

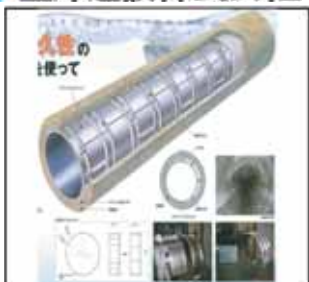
既設管渠更生工法 ～SSL工法～

維持管理・予防保全

技術番号
341 A-33

五洋建設株式会社

非開削での既設管渠の更生工法。
更生材料にステンレスを使用し、高耐久性を実現。



既設マンホールから老朽化した管渠内へセグメント化したステンレス管を人力搬入し、管内で組立て更生管を設置する。管組立後、セメント系注入材を裏詰め充填し、既設管と一体となった強固な複合管を構築する工法である。対象管渠サイズは800mm~3,000mmを基本とする（人力作業可能なサイズであれば適用可能）。小口径管（200mm~800mm）は短尺テーパ管で更生するステンレスライニング工法にて対応可能である。

白石川幹線管渠改築工事（短尺テーパ管φ800、L=171m）：(H19年度) 宮城県発注
タービン用海水取水水管更生工事（短尺テーパ管φ900、L=30m 水中施工）：(H21年度) 太平洋セメント(株)発注

●部署：SSL工法研究会 技術委員会（五洋建設(株)東北支店内） ●TEL：022-221-0928 ●FAX：022-227-2754
●URL：http://www.penta-ocean.co.jp/ ●営業時間：8:30~17:30

担当者：SSL工法研究会 技術委員 羽田 宏

維持管理・予防保全

技術番号
342 | ブース番号
A-35

馬蹄形FRPMパイプ・イン・トンネル工法

維持管理・予防保全

技術番号
342 | ブース番号
A-35

(株)栗本鉄工所 東北支店



馬蹄形FRPMパイプ・イン・トンネル工法とは老朽化した水路の改修を目的とした馬蹄形FRPM管を用いた既製管挿入工法です。

- ①2R馬蹄形の場合、円形と比較すると半断面で流量が10%アップします。
- ②ゴム輪を用いたスリップオンジョイントで接続がスムーズです。
- ③無軌条で搬入するため施工性に優れます。
- ④耐摩耗性、耐食性に優れており軽量で取り扱いが容易です。
- ⑤グラウト材は水中分離抵抗性で充填と同時に湧水を端部間仕切り壁から排出出来ます。
- ⑥中間部間仕切り壁は不要です。

施工実績 平成21年度 東北農政局 猿ヶ石農業水利事業 中央幹線用水路（その1）工事
2R-1560馬蹄形FRPM管（施工延長224m）

●部署：化成事業部 東北営業課
●URL：http://www.kurimoto.co.jp

●TEL：022-227-1893 ●FAX：022-227-1814
●営業時間：08:30～17:25

担当者：宮本真 石戸谷吉彦

維持管理・予防保全

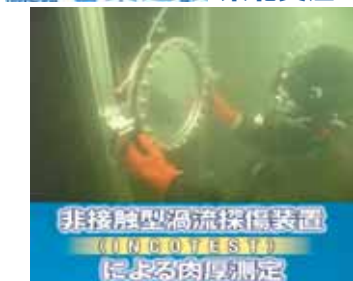
技術番号
343 | ブース番号
A-37

非接触型渦流探傷装置(INCOTEST)による肉厚測定

維持管理・予防保全

技術番号
343 | ブース番号
A-37

若築建設 東北支店



港湾構造物の新しい調査方法

非接触型の渦流探傷装置(INCOTEST)を使って、港湾や漁港の鋼構造物の肉厚測定を行い、施設の維持管理計画を策定します。INCOTESTは、従来の超音波による肉厚測定と比較して、以下のメリットがあります。

- 測定面に非接触で測定できます。
- 測定対象が貝殻などの付着物や防食材で被われていても肉厚測定が可能です。
- Footprintと呼ばれる範囲内の平均的な肉厚を測定します。
- 面的に測定するため、測定対象の減肉状況を連続的に把握できます。

●部署：若築建設(株)本社 建設事業部門 技術設計部
●URL：http://www.wakachiku.co.jp/

●TEL：03-3492-0495 ●FAX：03-5487-3867
●営業時間：9:00～18:00

担当者：森 晴夫

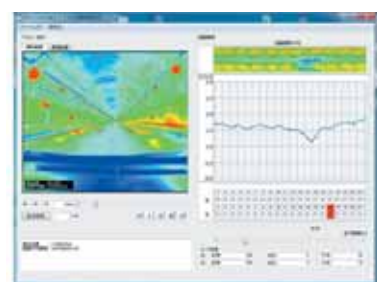
技術番号
344 | ブース番号
A-49

車載カメラによる路面輝度測定システム

維持管理・予防保全

技術番号
344 | ブース番号
A-49

IWASAKI 岩崎電気株式会社



対象区間を走行しながら撮影した動画データをもとに、トンネルなどの明るさを測定する簡易システムです。

- 道路やトンネルの路面輝度分布を測定するソフトウェアです。
- 乗用車に、市販のデジタルカメラを取付けて動画を撮影します。
- 撮影した動画データをソフトウェアで自動解析して測定区間の平均路面輝度分布を作成します。
- 走行しながら測定が可能なので、交通規制などの必要がありません。
- 容易に測定を行えるため、照明器具の経年劣化の診断に適しています。
- 照明器具の点灯状態を解析して不点検知を行えます。

●部署：岩崎電気(株) 仙台営業所
●URL：http://www.iwasaki.co.jp/

●TEL：022-393-6951 ●FAX：022-721-5371
●営業時間：9:00～17:00

担当者：第一営業課：橋本真宏

技術番号
345 | ブース番号
A-53

港湾施設のリニューアル技術

維持管理・予防保全

技術番号
345 | ブース番号
A-53

東亜建設工業 TOA CORPORATION



FRP永久型枠による断面修復工法

港湾施設の劣化は見えないところで進行しています。ニーズに合わせて最適なソリューションを提供します。

近年の社会経済情勢や港湾法の改正などにより、港湾施設の維持管理への注力が求められています。東亜建設工業は、調査・改修から維持管理まで、一貫して専門家がお客様をサポートします。①事前調査で集めた情報を基に詳細調査計画を立案し、②専門家による詳細調査を実施後、③リメイン（RE-MAIN：港湾コンクリート構造物のための補修・維持管理計画立案システム）によって健全度評価・劣化予測を行い、④劣化状態に応じた最適な補修工法を提案します。⑤工事においては、お客様の事業の妨げにならないように円滑に進めます。⑥維持管理では、維持管理支援システム等を活用し、適切な施設の維持管理を支援します。

●部署：東亜建設工業(株) 東北支店土木部
●URL：http://www.toa-const.co.jp/

●TEL：022-262-6513 ●FAX：022-261-1338
●営業時間：09:00～17:30

担当者：鈴木 雅樹

技術番号
346

ブース番号
A-54

NETIS : KT-120109-A

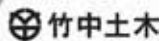
クラコン養生管理システム

維持管理・予防保全

技術番号
346

ブース番号
A-54

人と地球の架け橋に



コンクリート構造物の最適養生温度を温度応力解析に基づき最適に自動制御するシステム



本技術は、温度応力解析に基づいて給熱装置を自動制御するシステムで、従来は人的な温度管理・装置制御による特殊養生(ジェットヒーター養生)で対応していました。本技術の活用により、温度応力解析結果と観測された養生空間温度との差異から複数のジェットヒーター等を自動で制御し最適養生環境を実現できます。本技術は、ボックスカルバートやトンネルの覆工コンクリートで本格的に適用し、効果を確認しました。

●部署：技術・生産本部
●URL：<http://www.takenaka-doboku.co.jp/>

●TEL：03-6810-6215
●営業時間：8:30～17:15

●FAX：03-6660-6304

担当者：西村良人

技術番号
347

ブース番号
A-59

耐震改修

維持管理・予防保全

技術番号
347

ブース番号
A-59



要求される耐震性能に応じて適切な補強方法を提供します。

耐震改修には、建物そのものの強度や変形性能を向上させて地震に抵抗する「耐震構造による補強」と、建物に作用する地震力を低減または吸収することでより高い安全性をもたらす「免震・制震構造による改修」があります。奥村組は、建物用途や敷地条件、要求される耐震性能に応じて適切な補強方法を選択します。

施工実績 岩手大学学生寮<改修工事>、弘前大学(本町)学生支援センター<改修工事>

●部署：東北支店 建築部

●TEL：022-273-9835

担当者：関 裕一

技術番号
348

ブース番号
A-61

NETIS : HK-110003-A

薄層オーバーレイ ヒートスティック工法

維持管理・予防保全

技術番号
348

ブース番号
A-61



施工状況とスカリファイヤの作動状況

タックコート不要の、ヒータ車とアスファルトフィニッシャによる薄層オーバーレイ工法

路上表層再生工法用のロードヒータ車を用い、路面を加熱してスカリファイヤによりかきほぐした後に薄層オーバーレイする工法です。◆熱風循環式ヒータのため、直火式ヒータに比べ既設舗装の熱劣化を抑制します。◆既設路面を加熱してスカリファイヤでかきほぐし、新規アスファルト混合物を同時に転圧するため、タックコートを必要とせずに混合物を一体化します。◆新規アスファルト混合物は、最大粒径5mmの薄層用特殊アスファルト混合物の使用を原則とします。◆適用は、埋設工事復旧後の段差解消、パッチング跡の段差解消、軽微なひび割れの解消、平坦性の改善などが必要な箇所とし、主に、美観と走行感の改善を目的とします。

施工実績 岩手県北上市下江釣子地内、宮城県巨野郡山元町地内、山形県西置賜郡飯豊町地内

●部署：北日本支店 営業部
●URL：<http://www.kajimaroad.co.jp>

●TEL：022-216-8501
●営業時間：8:30～17:15

●FAX：022-216-8508

担当者：稲辺、橋元

技術番号
349

ブース番号
A-64

エポクラックリペア

維持管理・予防保全

技術番号
349

ブース番号
A-64

全国エポ工法協会 東北支部

舗装のひび割れへどなたでも簡単に充填！ 硬化が早く接着性に優れている ノンツールで環境配慮



舗装路面のひび割れを簡易に補修できるエポキシ系充填材です。材料はノンツールで環境に配慮、硬化が早く作業性と接着強度に優れています。カートリッジに充填された2液性エポキシ樹脂をミキシングノズルで攪拌混合しながら吐出し、連続した充填がどなたにでも簡単にできます。

●部署：全国エポ工法協会 本部 技術部会
●URL：<http://www.hello-epo.gr.jp/>

●TEL：075-573-8901
●営業時間：08:30～17:30

●FAX：075-573-7910

担当者：中西弘和

技術番号
350 | プース番号
A-64

ガタストップ

維持管理・予防保全

技術番号
350 | プース番号
A-64

全国エポ工法協会 東北支部



鉄蓋のガタツキや蓋鳴り騒音をストップ！

マンホールの蓋及び受枠が輪荷重等により偏磨耗し、鉄蓋のガタツキ・騒音が発生した場合、くさび等を挿入して応急補修していませんか？
「ガタストップ」はスペーサー（調整板）を受枠に設置し、樹脂で蓋と受枠の隙間を完全に埋めることで騒音を止めることができます。エポキシ樹脂系接着剤なので耐久性、接着性、作業性に優れており簡単に補修ができます。

●部署：全国エポ工法協会 本部 技術部会 ●TEL：075-573-8901 ●FAX：075-573-7910
●URL：http://www.hello-epo.gr.jp/ ●営業時間：08:30～17:30

担当者：中西弘和

技術番号
351 | プース番号
A-66

フル・ファンクション・ペーブ (FFP)

維持管理・予防保全

技術番号
351 | プース番号
A-66

株式会社 ガイアート T・K

排水性機能と防水機能を併せ持つ多機能型排水性舗装



フル・ファンクション・ペーブの特徴 ①排水機能と防水機能の2つの機能を併せ持つ ②耐流動性と骨材飛散抵抗性に優れている ③散布した凍結防止剤を保持し凍結防止機能の持続性を高める ④路面が粗面となり、ブラックアイスバーンになり難い ⑤排水性舗装と同様の路面のキメ深さが得られ、タイヤ路面騒音値が低減される
FFPの提案箇所 a)寒冷地域の冬期路面対策が必要な幹線道路 b)坂道や曲線部、トンネル出入口等すべり抵抗が求められる道路 c)橋面舗装

施工実績 H24.12 落合道路改良舗装工事 A=5,460㎡ (東北地方整備局岩手河川国道事務所 岩手県遠野市)
H25.9 東北自動車道小坂JC舗装工事 A=20,840㎡ (NEXCO東日本 秋田県鹿角市小坂町)
H25.11 和野道路改良舗装工事 A=3,350㎡ (東北地方整備局南三陸国道事務所 岩手県陸前高田市) 他

●部署：東北支店 営業部・工事部 ●TEL：022-352-9377 ●FAX：022-352-9388
●URL：http://www.gaeart.com ●営業時間：8:30～17:30

担当者：林、佐藤、小池、濱崎

技術番号
352 | プース番号
B-02

ステイマーク™路面補修材 L715

維持管理・予防保全

技術番号
352 | プース番号
B-02

3M 住友スリーエム株式会社

合成ゴムをベースとしたシートで、アスファルトの剥離やクラックを補修し、再剥離を予防、長持ちさせることが可能です。



マット調の黒色の柔軟性と耐久性のある合成ゴムをベースとした短期間で路面になじむシートです。ポットホール、クラックを補修した上に貼付することで合材の脱離を予防し、補修部分を長持ちさせるとともに短時間で補修・交通解放できます。またシートの表面には酸化アルミニウムとケイ砂の微粒子をベースとした滑り止め骨材を採用することにより、雨天時のスリップ予防時にも効果があり、裏面には感圧性接着剤を採用、転圧機を使わずに施工することが可能です。

●部署：トラフィック セーフティ・セキュリティ事業部 ●TEL：0570-012-123 ●FAX：03-6409-5822
●URL：http://www.mmm.co.jp/ref/ ●営業時間：8:45～17:15

技術番号
353 | プース番号
B-02

電線接続箱のレジン充填工法 3M™ 解体可能型レジン 4441J

維持管理・予防保全

技術番号
353 | プース番号
B-02

3M 住友スリーエム株式会社

手で解体できるゼリー状ポリウレタン樹脂で、電気結線部や電気回路を水没や腐食から保護します。



ゼリー状なので様々なものに接着し、すぐれた防水・防湿・防食効果を発揮します。手で引き剥がし再び接着することができますので、レジンの中にテスター棒を差し込み回路のチェックが可能です。また棒を抜いた後の穴は自然にふさがります。回線変更の多いケーブル接続部や端子板、接続端子箱内部の湿気・腐食・ネジのゆるみ防止、あるいは水中に放置するシステムの防水・防食・絶縁にお勧めいたします。

施工実績 1. 仙台空港電気設備工事
2. 岩手県信号設備工事

●部署：通信電力マーケット事業部 ●TEL：0570-012-321 ●FAX：03-5226-3696
●URL：http://www.mmm.co.jp/telecom/ ●営業時間：8:45～17:15

担当者：斉藤美穂、糸雅和茂

技術番号
354 | プース番号
B-02

3M™ スマートシールテープ 4412N

維持管理・予防保全

技術番号
354 | プース番号
B-02

3M 住友スリーエム株式会社



鋼材の塗装剥離による錆発生部にて、錆除去後にジンクリッチスプレーで塗布後にテープをパッチ的に貼ることにより錆びの進行を抑制し、応急的な補修を簡易的に実施することが可能です。

点検時に発見される小さな錆発生部をその場で簡易補修する工法で、適時実施することで劣化部分の拡大抑制となり、本補修の間隔を低減できます。従ってライフサイクルコストを低減させることが期待できます。テープは金属材料、プラスチック材料に優れた接着力を発揮し、柔軟で追随性が高いため、様々な箇所への適応が可能です。また、耐候性や耐熱性が高く長期に安定している材料です。

●部署：テープ・接着剤製品事業部
●営業時間：8:45～17:15

●TEL：0570-011-511
●FAX：03-3709-8753

担当者：森本仁志(技術) テープ・接着剤製品事業部 技術サービス部
鳴島宏昭(営業) テープ・接着剤製品事業部 リコンストラクションプロジェクト部

維持管理・予防保全

技術番号
355 | プース番号
B-10

NETIS：TH-100011-A
リフレッシュシールMixシリーズ

維持管理・予防保全

技術番号
355 | プース番号
B-10

日本道路株式会社



薄層加熱アスファルト系表面処理工法

～薄く・早く・高強度・きれいに静かに路面をリニューアル～

リフレッシュシールMixは、特殊改質剤を添加した最大粒径5mmの加熱アスファルト混合物を、既設路面に薄層で敷き均し、転圧する表面処理工法です。たわみ性、耐久性に優れるので、予防的な道路維持補修工法として舗装の延命化が図れます。リフレッシュMixは、交通量の少ない生活道路に適した通常タイプに加え、重交通道路、駐車場、交差点等へ適用可能なHタイプ。視認性を向上させた明色カラー化、コンクリート舗装への薄層オーバーレイ、薄層排水性舗装、じょく層への適用と日々と取り組んでいます。

施工実績 青森(青森市 五所川原市 三戸町 鱒ヶ沢町 板柳町) 福島(本宮市 須賀川市 平田村) 山形(東根市 朝日町) 宮城(大和町) 他 東北管内98,000㎡(H25末)

●部署：日本道路(株) 東北支店 営業部 技術営業課
●URL：http://www.nipponroad.co.jp/

●TEL：022-261-3121
●営業時間：8:30～17:30

●FAX：022-214-7941

担当者：永瀬一考 吉岡秀記

技術番号
356 | プース番号
B-15

NAV-G工法(トンネル可視性剥落防止)

維持管理・予防保全

技術番号
356 | プース番号
B-15

DENKA 電気化学工業株式会社



補修後もトンネル覆工表面のひび割れ等が見える剥落防止工。

NAV-G (Nylon Acrylics Visible Glass) 工法はアクリル系樹脂接着剤デンカハードロックⅡをガラスクロスに塗布含浸することにより透明度の高いFRPをトンネル覆工表面に形成でき、施工後も覆工表面の既存ひび割れの進展状況や、新たなひび割れの発生等を目視観察することができる新しい剥落防止工です。日々の点検作業の中で、実施した対策工の効果を継続して確認し、追加対策工の必要性を判断することが可能となります。

施工実績 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 東・西栗子トンネル天井板撤去工

●部署：電気化学工業株式会社 東北支店
●URL：http://www.denka.co.jp

●TEL：022-223-9191
●営業時間：9:10～17:55

●FAX：022-224-6875

担当者：栗林、勝田、服部

技術番号
357 | プース番号
B-15

NETIS：KT-120082-A
ワンステップガード工法(1工程剥落防止)

維持管理・予防保全

技術番号
357 | プース番号
B-15

DENKA 電気化学工業株式会社



本工法は最短1工程でコンクリート片剥落防止機能と

コンクリート表面保護機能を併せ持つ工法です。

ワンステップガード工法は低臭気変性アクリル樹脂と有機系短繊維を混合したパテ状樹脂で、これを対策が必要な部位に塗布硬化させるだけでコンクリート片剥落防止機能とコンクリート表面保護機能を併せ持つ工法です。繊維シート接着工法に比べて工程が削減でき、アクリル樹脂の特徴である速硬性により工期短縮、早期開放が期待できます。中性化防止、塩害防止、防水性に優れコンクリートの耐久性を向上させます。

●部署：電気化学工業株式会社 東北支店
●URL：http://www.denka.co.jp

●TEL：022-223-9191
●営業時間：9:10～17:55

●FAX：022-224-6875

担当者：栗林、勝田、服部

技術番号
358 | ブース番号
B-18

消雪施設等遠隔制御システム

維持管理・予防保全

技術番号
358 | ブース番号
B-18



多数の消融雪施設を一元管理し、各施設を連動させたり、遠隔地から監視や制御を行うシステム

消融雪施設と管理事務所を通信回線で接続することにより遠隔監視や遠隔操作を可能にします。事務所や除雪ステーションから故障状況の把握や運転・停止の操作が可能であるため、管理面での省力化になります。通信方式としては光ファイバ、NTT回線、無線、FOMA等、現場状況に合わせて選定できます。また、従来の単独制御と比べ、施設ごとの運転動作のばらつきを少なくし、一定の路面状況を確認することができます。

●部署：株式会社 興和 水工部
●URL：http://www.kowa-net.co.jp

●TEL：025-281-8816 ●FAX：025-281-8835
●営業時間：8:30～17:30

担当者：大川滋

維持管理・予防保全

技術番号
359 | ブース番号
B-26

タブレット端末を用いた橋梁の簡易点検システム

維持管理・予防保全

技術番号
359 | ブース番号
B-26

一般社団法人北陸地域づくり協会



タブレット端末を用いた橋梁の簡易点検システム

市町村が抱える膨大な数の橋梁と、点検の義務化の流れ・・・現場ではそれらを点検する土木技術者さえ十分に足りていない現状と、点検の予算不足。そこで、点検コストの圧縮を図るため、専門的な知識を持たなくても効率よく点検ができ、橋梁の変状を把握できる仕組みをタブレットで実現しました。直観的な設問事項に答えていく容易な方法で、点検作業の効率化が実現できます。入力したデータをもとに、自動的に評価レベルを判定します。これにより問題がある橋梁のみを専門家に点検を依頼することで、低コストな点検が実現します。このような簡易点検を継続的に実施することで、橋梁の安全を確保します。【平成24年度 社団法人北陸建設弘済会 第17回「北陸地域の活性化」に関する研究助成事業技術開発支援事業（共同研究）成果】

●部署：一般社団法人 北陸地域づくり協会 企画部
●営業時間：8:30～17:30

●TEL：025-381-1160 ●FAX：025-383-1205

担当者：塩崎

技術番号
360 | ブース番号
B-28

NETIS：KT-040004-A コンクリート保護工兼用ゴム型枠工法

維持管理・予防保全

技術番号
360 | ブース番号
B-28

全国型枠工業会 東北支部



砂防堰堤の水通し部等に脱型不要な型枠として使い、コンクリート構造物の耐久性を向上させる工法です。

廃タイヤのリサイクル材を使用した、耐摩耗性・耐衝撃性に優れたゴム型枠。
・コンクリートの型枠工と保護工が1工程で出来る為、工程の簡略化を図れる。
・ゴム型枠に内蔵した補強材は、エポキシ樹脂電着塗装を施し耐久性を高めている。
・ゴム型枠は、1㎡当り約50本の廃タイヤのゴムチップを使用し、高圧プレス成型している為、リサイクルに貢献できる。
・組立作業が構造物内部で行なえるため、墜落事故で最も多い足場からの墜落を防止できる。

施工実績 新庄河川事務所 赤川流域早田川第一砂防堰堤工事等 全国で3,500㎡以上の実績あり

●部署：タカムラ総業株式会社 残存型枠事業部
●URL：http://www.takamura-k.co.jp/zanzon/

●TEL：0550-89-5144 ●FAX：0550-88-4950
●営業時間：08:00～19:00

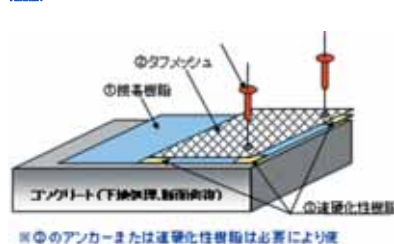
担当者：佐藤秀幸、高野大作、米山一幸

技術番号
361 | ブース番号
B-34

NETIS：KT-110012-A タフメッシュ工法

維持管理・予防保全

技術番号
361 | ブース番号
B-34



コンクリート構造物のはく落対策技術

タフメッシュは、従来のFRP系シートと比較し、非常に薄く取り扱いの容易な製品となっています。これは、軽くて強いポリプロピレン繊維を主材とし、フィルム状に成型したものです。この製品は、コンクリート剥落防止に特化し、これに十分耐える機能を持たせることに主眼を置いたため、従来の材料に比較し、経済的に提供することが可能となりました。

●部署：東北支店 土木営業部
●URL：http://www.tekken.co.jp

●TEL：022-264-1323 ●FAX：022-263-3455
●営業時間：8:30～17:15

担当者：佐藤、栗原

技術番号
362 ブース番号
B-37

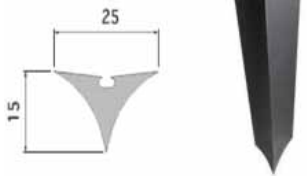
水切りアイドリッパ

維持管理・予防保全

技術番号
362 ブース番号
B-37

IHIグループ

水切り
アイドリッパ



橋梁床版用の後付け型の水切り（軟質PVC）

1. 後付けなので、鉄筋のかぶり確保される
2. 素材の柔軟性と弾性接着剤により、表面の凹凸に対応できる
3. 耐候性のある材質を使用
4. 素材の柔軟性により、万一落下した場合でも危害が少ない
5. 側面のカーブにより、水切り効果が大きい

●部署：株式会社 IHI インフラ建設東北支店
●URL：http://www.ihico.jp/iik/index.html

●TEL：022-266-8658

●FAX：022-223-7962

●営業時間：08:30～17:30

担当者：今井 学

技術番号
363 ブース番号
B-37

ボルトアイキャップ

維持管理・予防保全

技術番号
363 ブース番号
B-37

IHIグループ



ボルトの防錆用キャップ

1. このキャップによりボルトの錆を防ぎます
2. 色や形状が自由に選択できます
3. 特別な道具なしで、取付、取外しが可能です
4. キャップに塗装ができます
5. ボルト部の外観がきれいになります

●部署：株式会社 IHI インフラ建設東北支店
●URL：http://www.ihico.jp/iik/index.html

●TEL：022-266-8658

●FAX：022-223-7962

●営業時間：08:30～17:30

担当者：今井 学

技術番号
364 ブース番号
B-37

コンクリートビュー

NETIS：KT-120078-A

維持管理・予防保全

技術番号
364 ブース番号
B-37

IHIグループ



最新型非破壊検査技術（近赤外線によるコンクリート劣化診断システム）

近赤外線をコンクリートに照射し、反射光のスペクトル強度を分析することでコンクリート表面の塩化物イオン濃度を面的に、かつ効率的・経済的に判定できる非破壊型の最新鋭コンクリート劣化診断装置です。

施工実績 北海道・東北・関東・北陸・関西・中国・沖縄で実施実績有り

●部署：株式会社 IHI インフラシステム
●URL：http://www.ihico.jp/iis/index.html

●TEL：03-3769-8690

●FAX：03-3769-8607

●営業時間：08:30～17:30

担当者：鉄構営業部 林 勲 開発部 戸田 勝哉

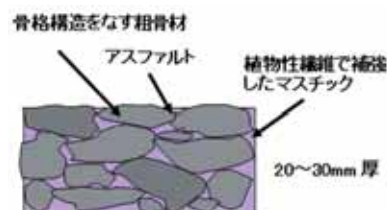
技術番号
365 ブース番号
B-38

薄層エスマック

NETIS：KT-980118-A

維持管理・予防保全

技術番号
365 ブース番号
B-38



ひび割れ路面の補修・予防的維持に「薄層碎石マスチック舗装」

最大粒径5mmの特殊アスファルト混合物による薄層舗装です。植物性繊維で補強したサンドマスチックが骨材骨格を充填する混合物構造により、たわみ性や水密性に優れます。

■特長

1. 経済性：薄層のため使用材料が少なく、路面高さに係る切削を必要としません。
2. たわみ性：ひび割れ路面からのリフレクションクラックを抑制します。
3. 水密性：既存ひび割れから既設舗装への雨水の浸入を抑制します。
4. 工期短縮：路面切削なしで施工できるため工事規制時間を短縮でき、沿道住環境への影響を軽減できます。

■用途：・ひび割れた舗装の補修や薄層オーバーレイ工法（予防的維持）
・リフレクションクラックの抑制や応力緩和層等

施工実績 山形県尾花沢市他

●部署：(株) NIPPO
●URL：http://www.nippo-c.co.jp/

●TEL：022-262-1511

●FAX：022-261-1721

●営業時間：8:30～17:20

担当者：山田和弘

技術番号
366 | ブース番号
B-40

道路標識等からの落雪（雪庇）防止対策工法

維持管理・予防保全

技術番号
366 | ブース番号
B-40

青森県  田中建設株式会社



軽量、加工が容易、耐久性に優れ、どんな形状にでも対応可能な落雪防止対策工法

道路案内標識等に着雪した雪が落下し、通行車両に重大な損傷を与える等の災害防止対策として、標識柱等に発泡スチロールを固定し、その上から超厚膜型ポリウレタン樹脂塗料を吹付けます。発泡スチロールの断熱効果、ポリウレタン樹脂塗料の滑性効果を活かし着雪を抑制します。

- ①鋼板傾斜板に比べ発泡スチロールを使用するので標識柱への重量負荷を低減できます。
- ②発泡スチロールは加工し易く、どんな形状にも対応可能です。(標識裏面中棧、トラス橋 etc)
- ③ポリウレタン樹脂は重防食にも使用される塗料なので、耐久性、摩耗性に優れています。
- ④重機や重量物を取扱わずに施工できるので安全且つ、経済的です。短期間で施工可能です。

施工実績 ・八戸自動車道（八戸IC～南郷IC間） ・東北自動車道（青森IC～浪岡IC間）

●部署：田中建設株式会社 環境保全事業部
●URL：http://www.tanaka-net.co.jp/

●TEL：0176-23-3521 ●FAX：0176-25-7011
●営業時間：08:00～17:00

担当者：吹越

技術番号
367 | ブース番号
B-42

支承防食工法（透ける沓）

維持管理・予防保全

技術番号
367 | ブース番号
B-42

 株式会社丸本工業所
橋端改良技術協会



既存表面被覆工法では要求性能を満たせない狭隘環境にある支承に「塗れないものは包む」の発想から透明樹脂で封入する防食技術

本技術は、狭隘部にある鋼製支承の塗替え防食技術であり、素地調整1種が困難な環境下でも、3種程度の素地調整で支承全体を樹脂で封入し腐食因子を遮断し防食を図る工法です。

プラストを行わないため作業環境の改善が図れ、樹脂は透明で柔らかく動きに追随し、支承本体の目視確認が容易であり、維持管理性に優れた長期防食工法です。

施工実績 一般県道 本町大衡線 針生橋（試験施工）

●部署：橋端改良技術協会
●URL：http://www.mcbm.net

●TEL：022-371-9803 ●FAX：022-371-9803
●営業時間：8:00～17:00

担当者：一條辰也、阿部信男

技術番号
368 | ブース番号
C-01

ヒートリフレッシュ工法

維持管理・予防保全

技術番号
368 | ブース番号
C-01

 大成ロテック株式会社 東北支社



痛んだアスファルト舗装路面のリフレッシュ

チャージャヒータ車で痛んだ既設路面を加熱・かきほぐし、厚さ20mm程度でオーバーレイすることで、パッチングや段差、老朽化で痛んだ既設路面をワンパスで新品の路面に改修できる簡易な維持工法です。

●部署：大成ロテック(株)東北支社 技術室
●URL：http://www.taiseirotec.co.jp/

●TEL：022-222-6664 ●FAX：022-264-0642

担当者：山本・武藤

技術番号
369 | ブース番号
C-02

走行型高速3Dトンネル点検システム MIMM-R

維持管理・予防保全

技術番号
369 | ブース番号
C-02

パシフィックコンサルタンツ(株)

走行型高速3Dトンネル点検システム



- ・トンネル覆工の連続画像を撮影するシステムとレーザ計測により覆工形状を計測するシステムを搭載した車で、ひび割れや漏水、変色などの変状と履工の変形を客観的に把握できます。
- ・非接触のレーザ探査装置を装着することで巻厚不足や背面空洞の有無を探査できます。
- ・時速70kmの走行で0.2mm程度のひび割れを把握できます。また、1回の走行でも変形モードを解析することで変状原因（外力か否か）を推定することが可能です。
- ・走行型高速3Dトンネル点検システムによる点検では、客観性に優れた形状の進行性把握が的確に出来ます。
- ・初回点検（竣工後）を行うことで、変状進行性の把握や変状原因の把握ができ、更に有効活用ができます。
- ・通行規制が基本的に不要であるため、効率性に優れており、現場の安全性も向上します。

施工実績 東北地方整備局 三陸国道事務所、能代河川国道事務所、酒田河川国道事務所、磐城国道事務所、青森県、岩手県、福島県

●部署：パシフィックコンサルタンツ株式会社 交通基盤事業本部 トンネル部
●URL：http://www.pacific.co.jp ●営業時間：09:00～17:00

●TEL：03-5989-8320 ●FAX：03-5989-8329

担当者：石井、重田

技術番号
370 プース番号
C-02
H-15

三次元堤防診断システム GIMS-K

維持管理・予防保全

技術番号
370 プース番号
C-02
H-15

パシフィックコンサルタンツ(株)、
株環境総合テクノス



高精度GPSと路面下空洞調査をコンバインドした新しい路面下探査システム

- ・高性能レーザを用いて、1.8m幅で面的に計測する為、補足調査が不要になります。最大、時速50kmで走行計測できるので、交通規制を必要としません。
- ・反射波の縦断面図・横断面図・平面図データから路面下情報を三次元的に解析することにより、異物の形状、連続性評価を行います。従来より効率的で、異常箇所の見落としの少ない探査が可能となりました。
- ・緩み・空間箇所の位置座標が容易であり、車載カメラ映像により、周辺状況も含めた状況把握が可能です。
- ・計測後は任意箇所の断面作成が可能であり、点検後の概略検討や設計に利用できます。
- ・堤防をはじめ、河川構造物も含めた定期的な維持管理への利用だけでなく、災害前後の診断・評価、データベース化、更新したものを、災害復旧・河川管理・計画・設計・補修補強などに活用できます。

●部署：パシフィックコンサルタンツ株式会社 東北支社 国土保全事業部 ●TEL：022-302-3944
●URL：http://www.pacific.co.jp ●営業時間：09:00~17:00 ●FAX：022-217-1279

担当者：舘川、畠山、森田、天野

技術番号
371 プース番号
C-02
H-15

道路パトロール支援システム「道路パトロイド」

維持管理・予防保全

技術番号
371 プース番号
C-02
H-15

パシフィックコンサルタンツ(株)



スマートフォン等を使ってパトロール現場での情報記録、帰所後の報告書等の作成を支援するシステム「道路パトロイド」

- ・「道路パトロイド」は、スマートフォンやタブレットを利用して安価に、かつ、現場での情報記録、パトロール日誌等の関係資料作成作業の省力化を実現したシステムです。
- ・収集した情報をデータベースへ自動蓄積するので、情報共有が容易にでき、かつ、処置状況等の管理の効率化や、情報を活用した適切な維持管理計画を支援することが可能です。
- ・また、「道路パトロイド」は、スマートフォン内に住宅地図を保有したシステムとなっており、現場にてインターネットに接続しなくても常時利用可能です。
- ・さらに通常時だけでなく、災害時の道路の通行可否の状況登録や地図上での道路ネットワークの接続状況がリアルタイムで把握可能な機能を備えたシステムです。

●部署：パシフィックコンサルタンツ株式会社 マネジメント事業本部 情報システム部 ●TEL：042-372-6340
●URL：http://www.pacific.co.jp ●営業時間：09:00~17:00 ●FAX：042-372-2155

担当者：川名、畠山、桑原

技術番号
372 プース番号
C-03

小径孔を利用したコンクリート構造物の内部診断技術「棒形スキャナ」

維持管理・予防保全

技術番号
372 プース番号
C-03

西松建設株式会社



φ25mmの小径孔の孔内の展開画像からコンクリート内部を調査する技術

棒形スキャナは、φ25mmで削孔した孔に棒形スキャナを差込み、孔壁面をスキャンし展開画像を得ることで、コンクリート内部を調査する微破壊調査技術です。従来のφ100mmのコア抜き法は、鉄筋を傷付ける恐れがある点や装置が大きいという点などの課題がありました。本技術はφ25mmの小径孔を利用するので鉄筋を傷付けることなく調査が行えます。また、装置がコンパクトなので一人で調査可能です。孔壁面の画像はリアルタイムで手元のモニタに映し出され、ひび割れ位置・幅・深さ、中性化深さ、ジャンカや空洞の有無、コールドジョイントなどの調査を行うことができます。

施工実績 13件

●部署：技術研究所 土木技術グループ ●TEL：03-3502-0249 ●FAX：03-3502-0228
●URL：http://www.nishimatsu.co.jp/ ●営業時間：8:30~17:30

担当者：原田 耕司

技術番号
373 プース番号
C-03

斜張橋の斜材保護管調査ロボット「コロコロチェッカー®」

維持管理・予防保全

技術番号
373 プース番号
C-03

西松建設株式会社



斜張橋の斜材保護管の表面全周を調査する技術

コロコロチェッカー®は、斜張橋の斜材保護管表面の全周を撮影する自走式のロボットです。撮影画像から損傷の位置・形状・寸法を調査することができます。従来の方法は、遠望目視調査でしたが、コロコロチェッカー®では保護管表面の全周を撮影できるので、従来よりも調査の精度が向上します。また、自走式ロボットなので、通常は交通規制を行うことなく、さらに人による高所作業を必要とせず安全に調査を行うことができます。

施工実績 1件

●部署：技術研究所 土木技術グループ ●TEL：03-3502-0249 ●FAX：03-3502-0228
●URL：http://www.nishimatsu.co.jp/ ●営業時間：8:30~17:30

担当者：原田 耕司

技術番号
374 | ブース番号
C-03

PPネットライニング

維持管理・予防保全

技術番号
374 | ブース番号
C-03

西松建設株式会社



ポリプロピレン製3軸メッシュ・エポキシ樹脂含浸コンクリートはく落防止工法

PPネットライニングは、コンクリート構造物の表面にポリプロピレン製3軸繊維メッシュシートをエポキシ樹脂で含浸・接着させることで、コンクリートの劣化に伴うはく落を防止する工法です。3軸メッシュシートを採用することで、高い押抜き性能の確保と施工性の向上、工事費の低減が可能になりました。適用対象は、高架橋やボックスカルバートなどであり、不具合箇所からのコンクリート片のはく落防止に有効な工法です。

●部署：技術研究所 土木技術グループ
●URL：http://www.nishimatsu.co.jp/

●TEL：03-3502-0249 ●FAX：03-3502-0228
●営業時間：8:30～17:30

担当者：椎名貴快、佐藤幸三

技術番号
375 | ブース番号
C-04

リハビリボンド工法 「亜硝酸リチウムを併用したひび割れ注入工法」

維持管理・予防保全

技術番号
375 | ブース番号
C-04

アオイ化学工業株式会社



従来のひび割れエポキシ注入工法に亜硝酸リチウムによる鉄筋腐食抑制効果を付与させた新しい補修工法です。

本技術は、追従性に優れる土木補修用エポキシ樹脂3種と、鉄筋表面の不動態被膜の再生効果及びアルカリシリカゲルの膨張抑制効果をもつ亜硝酸リチウムとを組み合わせ、従来工法よりも補修効果の高いひび割れ注入工法です。従来のひび割れ注入の要求性能はひび割れ閉塞と劣化因子の遮断のみですが、本技術は事前に浸透性の高い亜硝酸リチウムを注入することで、従来の効果に加えてひび割れ周囲コンクリートのASR膨張性の低減、鉄筋の膨張抑制の効果も付与することができます。近年、東北地方では凍結防止剤の散布による塩害が顕在化、鉄筋腐食を伴うひび割れも多く発生しております。本技術はそのようなコンクリート構造物にも有効です。

●部署：東北支店
●URL：http://www.aoi-chemical.co.jp

●TEL：022-384-3171 ●FAX：022-382-1260
●営業時間：09:00～17:30

担当者：高橋・森

技術番号
376 | ブース番号
C-04

シガムコート工法 「塗膜複合型床版防水工法」

維持管理・予防保全

技術番号
376 | ブース番号
C-04

アオイ化学工業株式会社



優れた接着性と柔軟性を有する2つの材料で形成する防水層によって、橋梁床版への水の浸透を防止します。

本技術は、床版コンクリートへの接着性能に優れたMMA樹脂層と舗装との接着に優れた改質ゴムアスファルト層の二重構造で形成された複合型塗膜防水工法で、従来防水よりも防水機能の優れた新タイプの床版防水工法です。近年、道路橋の鉄筋コンクリート床版は、増加する輪荷重や、凍結防止剤による塩化物イオンを含んだ水の浸入による床版劣化や舗装損傷が問題となっております。本技術は、防水層を形成するMMA樹脂・改質ゴムアスファルトが-20℃など厳しい条件下においても追従できる柔軟性を有しておりますので、幅広い環境条件において長期に亘り床版への水の浸入を防止しコンクリート床版の延命を図ることが可能です。

施工実績 主要地方道山形朝日線城南跨線橋橋梁補修工事（山形県）

●部署：東北支店
●URL：http://www.aoi-chemical.co.jp

●TEL：022-384-3171 ●FAX：022-382-1260
●営業時間：09:00～17:30

担当者：安斎・岡

技術番号
377 | ブース番号
C-05

老朽化吹付法面の再構築 ニューレスプ工法

維持管理・予防保全

技術番号
377 | ブース番号
C-05

NITTOC 日特建設（株）



老朽化した吹付法面の補修・補強による再生技術

ニューレスプ工法は、既設吹付法面の機能が喪失する前に、老朽化したコンクリート（モルタル）などをはつり取ることなく補修・補強することにより、法面保護効果を高める、法面再生技術です。

【特長】

- ①老朽化した吹付コンクリート面のはつり作業がなく、施工の安全性が向上
- ②はつり取らないので産業廃棄物の発生を抑制
- ③汎用吹付機械（湿式）で安定した吹き付けが可能
- ④補強鉄筋工や高品質の繊維補強モルタル吹付工により、耐久性の優れた法面を再生

施工実績 中妻地区急傾斜崩壊対策工事（岩手県発注）ほか、全国で約60件の実績あり

●部署：日特建設（株）東北支店 営業部
●URL：http://www.nittoc.co.jp

●TEL：022-243-4439 ●FAX：022-243-4438
●営業時間：08:30～17:00

担当者：玉田信之、守屋彰

技術番号
378

ブース番号
C-06

NETIS : KK-990020-A

ラディッシュアンカー工法 (地山補強土工法)

維持管理・予防保全

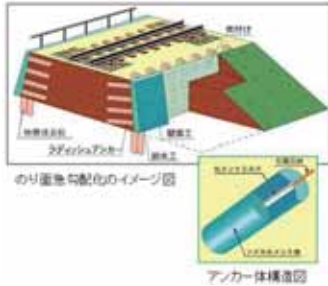
技術番号
378

ブース番号
C-06



東急建設株式会社

地盤を迅速に補強し土砂災害に対する防災力を強化



ラディッシュアンカー工法とは、地盤改良工法の技術を応用し、大根（ラディッシュ）の様に太くて短いアンカー体を構築し、地盤を強化・補強する工法です。また、既存の土地の有効利用を図る際や斜面・のり面の災害復旧の際にも有効な技術です。さらに、これまで課題となっていた老朽化した石積み擁壁と与える影響を最小限に留めたり、RC擁壁の鉄筋との干渉を解消したり、施工が困難とされていた礫等の地中障害物が混在する地盤にも対応できるよう先端部の掘削機構を改良し、適用範囲の拡大を図っています。

施工実績 9件 (例えば、山形自動車道 四車線化拡幅)

●部署：土木本部 土木技術設計部
●URL：http://www.tokyu-cnst.co.jp/technology/detail/detail01.html

●TEL：03-5466-5272

●FAX：03-3797-7547

●営業時間：9:00～18:00

担当者：小笠原広志、野中隆博、白仁田和久

技術番号
379

ブース番号
C-07

NETIS : KK-100115-A

高精度移動体三次元計測システム

維持管理・予防保全

技術番号
379

ブース番号
C-07



株式会社 ダイワ技術サービス

3次元移動式レーザ計測による高精度・高密度3次元点群データの取得とその応用



このシステムは、レーザースキャナ・GNSS・IMU・カメラなどの機器を普通自動車の天井部分に搭載し、道路を走行しながら道路形状・路面表示・路面状態・周辺地形などの状況を高精度かつ高密度の三次元点群データを取得するシステムです。走行することで、車両後方部の360° スキャナによる1秒間に30万発のパルスレーザ計測とGNSSとIMUによる位置情報により三次元点群データを作成し、地形測量・路線測量が可能です。従来の測量技術では、十分な安全対策をしても事故の可能性がある車道上での測量作業をせざるを得ない状況でした。当システムは、車道上で作業が無く、かつ、人手を最小限に抑えて、三次元データの取得が可能です。

施工実績 ・大河原土木事務所管内道路台帳整備業務 (延長 3.2km) ・震災による苦竹国道4号盛土沈下における6車線の路線測量 (延長 2.6km) ・多賀城国道45号における冠水箇所復旧の路線測量 (延長 1.0km) ・矢本石巻道路 (三陸道) における4車線拡幅の車道部の路線測量 (延長 5km) ・仙台河川国道管内道路台帳整備業務 (延長 10km) ・日本海東北自動車道路台帳整備業務 (延長 25km) ・岩手県国道45号線現地測量・路線測量 (延長 6.5km)

●部署：株式会社 ダイワ技術サービス 技術第一部
●URL：http://d-ts.jp

●TEL：022-298-8001

●FAX：022-296-3431

●営業時間：09:00～17:30

担当者：佐々木 茂 今野 勝範

技術番号
380

ブース番号
C-07

全空間移動体レーザーシステム (ASM)

維持管理・予防保全

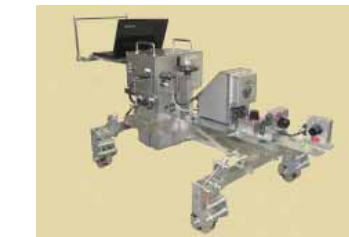
技術番号
380

ブース番号
C-07



株式会社 ダイワ技術サービス

埋設管路の3次元地理情報取得のためのモバイルレーザースキャニングシステム



従来技術では、GPSを使用できない埋設管路の3次元地理情報を測位することは非常に難しいものでした。新規開発した技術では、GPSを使用できなくても各マンホール位置での計測経路の補正を行い、測位できるようにしました。姿勢情報の補正のためのレーザも搭載し、計測経路の信頼性を高めています。360度カメラによる管路内の目視確認もできます。バッテリーを搭載し、継続的な計測も可能となっています。埋設管路の経年劣化を確認することができますし、3次元モデルの元として取得されたレーザ点群を使用することもできます。

施工実績 ・山形市造成地における販売用アニメーション作成
・秋田県仙北市災害復旧における補足測量

●部署：株式会社 アスコ インフラ空間情報事業部
●URL：http://www.asco-ce.co.jp/

●TEL：06-6444-1544

●FAX：06-6444-1944

●営業時間：09:00～18:00

担当者：番上 勝久

技術番号
381

ブース番号
C-07

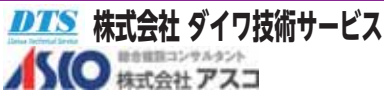
NETIS : KK-080050-V

調査用リモコンボートによる深淺測量 (音響測深)

維持管理・予防保全

技術番号
381

ブース番号
C-07



株式会社 ダイワ技術サービス

水上での船舶使用による深淺測量作業をラジコンで実施することで、安全性の向上と約1mのラジコンボートにより作業の迅速性向上が図れます。



このシステムは、GNSS・ソナーを搭載したオールインワンラジコンボートによりダム・河川・海の深淺測量を実施するシステムです。GNSSによる位置情報とソナーによる水深計測 (50cm～80m (測深周波数200KHz)) により、三次元データを作成し、等深線図作成及び断面図作成を実施します。従来の測量に対し、測量作業員の水部への立ち入りを大幅に軽減出来ることによる安全性の向上と、作業準備時間短縮による現場作業時間の短縮が可能です。

施工実績 ・七ヶ宿ダム堆砂測量 (ダム貯水池深淺測量 30測線)
・鳴瀬川河口部の深淺測量 (海岸深淺測量 10測線)
・石巻港の岸壁震災復旧のための深淺測量 (海岸深淺測量 40測線)

●部署：株式会社 ダイワ技術サービス 技術第一部
●URL：http://d-ts.jp

●TEL：022-298-8001

●FAX：022-296-3431

●営業時間：09:00～17:30

担当者：佐々木 茂 今野 勝範

維持管理・予防保全

技術番号
382 ブース番号
C-08

マルチパスリニアアレイレーダ

維持管理・予防保全

技術番号
382 ブース番号
C-08

MES 三井造船グループ



業界トップレベル！
唯一の三次元技術で誰でも簡単に一目瞭然でコンクリート内部を透視！

1回のスキャンで30cm幅の情報を得ることができ、調査の効率がアップします。

- 24アンテナ素子による表面走査
- 高速スイッチングによるデータ収集
- 独自ソフトによる半透明3次元画像再構築
- 超広帯FM-CW技術により、高い分解能で詳細に調査

施工実績 東日本高速道路株式会社：常磐自動車道前田川橋（PC上部工）
工事/張出施工部内ケーブル、グラウト充填確認検査

●部署：機械・システム事業本部 産業機械営業部 機械装置グループ ●TEL：03-3544-3221 ●FAX：03-3544-3055
●URL：http://www.mes.co.jp/business/after_service/index.html ●営業時間：8:45～17:30

担当者：馬場 聡、森島 弘吉

維持管理・予防保全

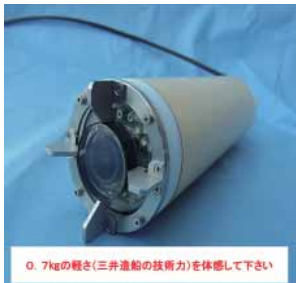
技術番号
383 ブース番号
C-08

管路（水道管）点検用小型有索式水中ロボット

維持管理・予防保全

技術番号
383 ブース番号
C-08

MES 三井造船グループ



0.7kgの軽さ(三井造船の技術力)を体感して下さい

水を抜くことができない流れのある水道管などの圧力管路内の点検に威力

陸上から遠隔操作し管路内を点検する超小型水中ロボット。

- ・陸上の制御電源装置とは1本のケーブルで繋がリスラスタ（プロペラ）により遊泳。
- ・TVカメラを搭載し、水中での映像はケーブルによりリアルタイムで確認が可能。
- ・圧力導水管内（400mm以上）の管内状態を調査できる「管路調査用水中ロボット」（直径60mmの超小型水中ロボット）の開発に成功、実フィールドにおいて運用を実施。

施工実績 東北農政局：①ストックマネジメント技術高度化事業/須川地区管水路診断技術調査業務（水道管ロボット）②新庄地区清水揚水機場送水管路点検（水中テレビロボット）

●部署：船舶・艦艇事業本部 艦船・特機営業部 ●TEL：03-3544-3530 ●FAX：03-3544-3031
●URL：http://www.mes.co.jp/business/ship/index.html ●営業時間：8:45～17:30

担当者：野口 正男

技術番号
384 ブース番号
C-09

100年橋梁を目指して

維持管理・予防保全

技術番号
384 ブース番号
C-09

50th 日本橋梁建設協会



100年橋梁を目指して

一般社団法人 日本橋梁建設協会は昭和39年に設立され今年で50周年を迎えます。設立の前後20年間[S30～S49]に、日本橋梁建設協会の会員会社により約2,100橋の鋼橋が建設され、40年以上の歳月が経過しています。近年は、各機関で橋梁の長寿命化計画が策定され「予防保全」を行うことで、橋梁の長寿命化を図る方針が立てられています。約40年以上経過したこれらの鋼橋から幾つかの橋梁を取り上げて、長寿命化への取り組みを紹介し、100年橋梁を目指すための点検ポイントや留意点について提案を行います。

●部署：一般社団法人 日本橋梁建設協会 保全委員会 ●TEL：03-3507-5225
●URL：http://www.jasbc.or.jp/ ●営業時間：9:00～17:30 ●FAX：03-3507-5235

担当者：星簇 健二

技術番号
385 ブース番号
C-10

レジテクトRT工法

維持管理・予防保全

技術番号
385 ブース番号
C-10

レジテクト工業会



超速硬化スプレーウレタンを用いた大幅な工期短縮が可能なコンクリート構造物保護・剥落防止対策工法。

レジテクトRT工法は、強靱な超速硬化スプレーウレタン樹脂をコンクリート構造物に塗布する事で、塩害、中性化、凍害等の各劣化要因から保護し、更に繊維シートを用いず剥落防止対策も可能な表面保護工法です。十数秒で硬化する特殊機械吹付工法であるため、天候の影響をほとんど受けず低温作業が可能、複雑な下地形状に対しても馴染み易く、従来工法を大幅に短縮できます。

施工実績 山形県酒田市「新五十川橋改修工事」

●部署：株式会社 ダイフレックス レジテクト営業グループ ●TEL：022-207-5011 ●FAX：022-207-5011
●URL：http://www.resitect.net ●営業時間：09:00～17:30

担当者：柏木 孝

技術番号
386

ブース番号
C-10

NETIS : TH-980010-A

レジテクトCVスプレー工法(SQS工法)

維持管理・予防保全

技術番号
386

ブース番号
C-10

レジテクト工業会



超速硬化スプレーウレタンを用いた大幅な工期短縮が可能なコンクリート構造物地下防水・水路長寿命化工法。

CVスプレー工法は、防水性能に優れた超速硬化スプレーウレタン樹脂をコンクリート構造物に塗布する事で信頼性の高い防水保護効果を実現します。土木地下防水において防水先施工は、SMW等の山留め壁に直接施工するため防水下地に要する工期・工賃が削減できます。防水後施工は、躯体にしっかりと接着するため埋め戻しの際の保護材が必要なく工期・工費を削減できます。水路の長寿命化工法としても粗度係数の改善が図れ、30年以上の耐候・耐久性が期待できます。

施工実績 久慈港海岸海岸保全施設長寿命化手法試験塗装

●部署：株式会社 ダイフレックス レジテクト営業グループ ●TEL：022-207-5011 ●FAX：022-207-5011
●URL：http://www.resitect.net ●営業時間：09:00~17:30

担当者：柏木 孝

技術番号
387

ブース番号
C-10

NETIS : TH-980019-V

セラゼックス(トンネル防汚システム)

維持管理・予防保全

技術番号
387

ブース番号
C-10

レジテクト工業会



セラゼックスは無機質・無溶剤・常温硬化形コーティング材

セラゼックスはトンネル内の視認性を向上し、壁面の位置を視認させる無機質・無溶剤・常温硬化形コーティング材です。その塗膜物性は目地の無い「塗るタイル」を形成しますのでタイルやパネルに比較すると経済性、施工性（工期短縮）、補修性、剥離事故の観点からトンネル内装材料として最適です。

施工実績 山形県鶴岡市「三瀬トンネル内装工事」

●部署：株式会社 ダイフレックス レジテクト営業グループ ●TEL：022-207-5011 ●FAX：022-207-5011
●URL：http://www.resitect.net ●営業時間：09:00~17:30

担当者：柏木 孝

技術番号
388

ブース番号
C-11

NETIS : KK-020041-V

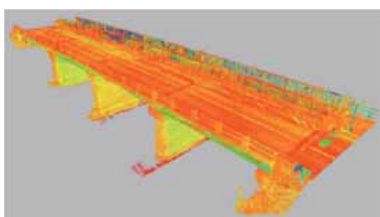
3Dレーザースキャナー計測サービス

維持管理・予防保全

技術番号
388

ブース番号
C-11

大浦工測株式会社



短時間で高精度な3次元空間の計測・測量が可能！！

3Dレーザースキャナーは、短時間で全周囲360°×上下方向300°の3次元空間を誤差わずか数mmで計測する高精度のハイテク測量機械です。作業時間が短く、コスト削減・安全性向上に役立つ上、建築分野で普及しつつあるBIMと組み合わせることで建設業界の幅広い分野で活用することが可能となります。弊社では計測からCAD図作成まで請け負い致しております。

施工実績 東京電力 発電所プラント関連 東北方面4件

●部署：営業部 ●TEL：03-5916-4901 ●FAX：03-5916-4707
●URL：http://www.oura.co.jp ●営業時間：09:00~17:00

担当者：三浦

技術番号
389

ブース番号
C-11

NETIS : CB-110039-A

コンクリート埋設物探査サービス

維持管理・予防保全

技術番号
389

ブース番号
C-11

大浦工測株式会社



耐震補強工事の調査や構造確認にお役に立ちます！！

コンクリート構造物内の様々な埋設物（鉄筋・銅・アルミニウム・プラスチックパイプ等）を電磁波レーダーにて探査し、埋設物の有無や鉄筋のかぶり厚さ等、詳細な解析をスピーディに実現します。また、探査の結果に基づき、弊社工事部との連携で墨出しも行いますので、探査から墨出しまでムダのない一貫作業による効率化が図れます。

●部署：営業部 ●TEL：03-5916-4901 ●FAX：03-5916-4707
●URL：http://www.oura.co.jp ●営業時間：09:00~17:00

担当者：三浦

技術番号
390 | プース番号
C-12

『道之助』 道路構造物マネジメント支援システム

維持管理・予防保全

技術番号
390 | プース番号
C-12

JIPテクノサイエンス株式会社

道路構造物の総点検を支援するシステム。中長期の事業計画策定機能を追加開発中。



道路附属物／歩道橋／舗装／土工構造物(法面・盛土・擁壁等)の膨大なデータ管理と、各構造物の総点検業務を支援します。施設情報の管理と総点検業務の支援を行う情報管理システム(Windows版)を中心に、現場における点検結果の入力、写真整理をより効率化できる現場入力システム(iOS/Android版)もご用意しています。また、2014年秋には、各施設・構造物の中長期事業計画策定を行える機能を追加リリースします。

●部署：インフラソリューション事業部
●URL：http://www.jip-ts.co.jp/

東京技術営業部 技術課
●営業時間：9:00～17:30

●TEL：03-5614-3206
●FAX：03-5614-3209

担当者：永井、森、高橋、関

維持管理・予防保全

技術番号
391 | プース番号
C-12

NETIS：KT-110013-A

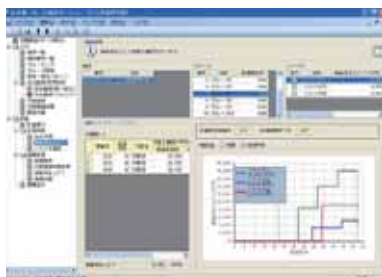
『長寿郎』 維持管理計画策定支援システム

維持管理・予防保全

技術番号
391 | プース番号
C-12

JIPテクノサイエンス株式会社

各種構造物、施設の維持管理計画策定を支援します



長寿郎は、点検・診断業務の支援、台帳・各種履歴の整理・蓄積（データベース化）ができ、それらのデータを基に中長期の維持管理計画を策定します。長寿郎のラインナップは以下のとおり。

- ・『長寿郎/BG』道路橋の長寿命化修繕計画策定支援システム
- ・『長寿郎/AG』農業水利施設の機能保全計画策定支援システム
- ・『長寿郎/FP』漁港施設の機能保全計画策定支援システム
- ・『長寿郎/HB』港湾施設の維持管理計画策定支援システム

●部署：インフラソリューション事業部
●URL：http://www.jip-ts.co.jp/

東京技術営業部 技術課
●営業時間：9:00～17:30

●TEL：03-5614-3206
●FAX：03-5614-3209

担当者：永井、森、高橋、関

技術番号
392 | プース番号
C-12

道路路面性状簡易評価システム

維持管理・予防保全

技術番号
392 | プース番号
C-12

JIPテクノサイエンス株式会社

道路の舗装路面性状を評価するシステムです



本システムは、iPhoneまたは車載型センサユニットを用いて、舗装の路面性状をIRI（国際ラフネス指数）で評価するシステムです。特徴として、簡易な取付方法（車内に機器を設置）で車のバネ上でのIRI計測が可能なこと、iPhoneの持つ機能（加速度・角速度センサ、GPS、動画、画像、音声）を活用していることがあげられます。また、本システムは東京大学、京都大学、長崎大学、長岡技術科学大学、当社等が参画するコンソーシアムを通じて、システムの高度化検討・開発及び国内外への展開を図っています。

●部署：インフラソリューション事業部
●URL：http://www.jip-ts.co.jp/

東京技術営業部 技術課
●営業時間：9:00～17:30

●TEL：03-5614-3206
●FAX：03-5614-3209

担当者：高橋、廣瀬

技術番号
393 | プース番号
C-13

橋梁点検支援システム

維持管理・予防保全

技術番号
393 | プース番号
C-13

東北インフラ・イノベーション・コンソーシアム

入力支援、データ参照、スケッチ機能、写真撮影支援を備えた携帯端末を導入し、膨大な数の点検を正確かつ効率的に記録



- ・現場点検端末機器
点検現場の位置情報の自動入力や点検に必要な情報の入力を支援するための機能を有した、点検作業員が利用する現場点検端末機器
- ・スケッチ機能
画面に表示された図面上に、損傷状況などを簡単に記入できるスケッチ機能
- ・撮影ポイント支援機能
カメラの画像に過去の点検写真を並べて、同じポイントで撮影を支援する機能
- ・点検調査作成機能
現場点検結果を反映し、簡単に調査出力を支援

●部署：東北インフラ・イノベーション・コンソーシアム事務局
●URL：http://www.infinov.jp/

●TEL：022-395-7488

●営業時間：10:00～17:00

担当者：小早川・水城

技術番号
394 ブース番号
C-13

損傷評価支援システム

維持管理・予防保全

技術番号
394 ブース番号
C-13

東北インフラ・イノベーション・コンソーシアム



画像類似性判別技術等を用いて、構造物の損傷原因・評価の判断のバラツキを補正し、点検データの編集・記録の簡素化

・構造物の損傷評価支援
画像類似性判別技術等を利用して損傷写真の類似画像検索や同一事象検索を行い、損傷を評価する際の個人差を是正する。損傷部位や種別毎にグルーピングした点検データを表示することにより、経験の浅い点検員でも損傷判定を容易に行う支援をする。

●部署：東北インフラ・イノベーション・コンソーシアム事務局 ●TEL：022-395-7488
●URL：http://www.infinov.jp/ ●営業時間：10:00～17:00

担当者：小早川・水城

技術番号
395 ブース番号
C-13

アセットマネジメントシステム

維持管理・予防保全

技術番号
395 ブース番号
C-13

東北インフラ・イノベーション・コンソーシアム



構造物の状態を蓄積し、長寿命化の基礎となる基盤データベースとアセットマネジメント機能を一体的に装備

・台帳管理
被災地等の構造物の点検結果、台帳に記載する項目を例示するインフラデータベースを構築し、台帳の登録・閲覧・検索や外部システムとの入出力を行うことで、構造物の資産管理を実現する機能
・長寿命化シミュレーション
インフラデータベースに格納された諸元データ等から劣化速度算定やLCC算定、事業平準化の計算を行い、長寿命化修繕計画の検討に必要なシミュレーションを実現し、長寿命化修繕計画策定に必要な帳票の作成・印刷を行う。

●部署：東北インフラ・イノベーション・コンソーシアム事務局 ●TEL：022-395-7488
●URL：http://www.infinov.jp/ ●営業時間：10:00～17:00

担当者：小早川・水城

技術番号
396 ブース番号
C-14

ワンタッチ情報板

維持管理・予防保全

技術番号
396 ブース番号
C-14

西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社



工事・点検等の各種作業時の安全対策・注意喚起や、簡易的な誘導・案内などに活用できるLED式の情報板です。

・1窓のサイズが400mm角であり、高い視認性を誇る。
・必要な時に取り出して、収納式の脚を開いて地面に置くだけの簡単設置。重量も約8kgで、脚収納時はコンパクトになり、持ち運びもラクラク。
・表示内容は、エンドユーザーで自由に編集が可能。
・電源は専用バッテリーを使用。満充電状態で2時間程度の連続点灯が可能。バッテリーは2個まで搭載が可能で、2個搭載すれば4時間程度の連続点灯が可能。
・オプションの連結ケーブルを用いることで、ワンタッチ情報板を最大4台まで連結可能。
一度に多くの文字（情報）の表示が可能。

施工実績 ・東北道での管理業務における安全対策工

●部署：販売事業部 製品販売課 ●TEL：082-532-1436 ●FAX：082-532-8054
●URL：http://www.w-e-chugoku.co.jp ●営業時間：09:00～17:30

担当者：永見 哲成

技術番号
397 ブース番号
C-15

天然重曹で芝生地の除草工

維持管理・予防保全

技術番号
397 ブース番号
C-15

株式会社 中部安全施設



天然重曹の水溶液を散布することにより、芝生地の雑草を枯草させ芝の蘇生及び密生を図る工法

○天然重曹の水溶液を散布する物理的作用によって、雑草の葉や茎から浸透した天然重曹の化学的作用により細胞壊死（ネクロシス）を誘発する。○芝特有の天然重曹に対する感受性の低さと、雑草のもつ天然重曹に対する感受性の高さの違いを、芝生の維持管理に利用する工法。○法面等の雑草を天然重曹を散布することにより、細胞壊死（ネクロシス）を誘発させて現場で処分する。○天然重曹（トロナ®）は農水省・環境省が指定する無登録で使用できる「特定防除資材」です。

施工実績 秋田河川国道事務所 茨島出張所

●部署：株式会社 中部安全施設 環境事業部 ●TEL：0594-21-4504 ●FAX：0594-22-5314
●URL：http://www.chuan.jp ●営業時間：08:00～17:00

担当者：渡邊 一三 渡邊 一史

技術番号
398 | ブース番号
C-16

超高耐久橋梁「Dura-bridge」

維持管理・予防保全

技術番号
398 | ブース番号
C-16

 **三井住友建設株式会社**



長期的な維持管理の改善を目指した超高耐久橋梁「Dura-bridge」の開発

超高耐久橋梁 (Dura-Bridge) は、アラミド繊維強化プラスチック (FRP) ロッドを緊張材として用い、PC鋼材や鉄筋のように錆びる材料を使わない超高耐久のプレストレストコンクリート構造です。本技術は、腐食する材料を一切用いないことにより、耐久性を向上させて維持管理費用を削減します。また、鋼材腐食によるコンクリート片剥落などによる第三者災害を防止する超高耐久橋梁です。本構造の実現のため、高強度繊維補強コンクリートを開発し採用しています。桁にはバタフライウェブ構造を適用し、軽量化とせん断補強の合理化を図っています。また、部材を極力工場製作し高品質で現場作業の省力化を可能としています。本構造は、西日本高速道路株式会社と共同開発しました。

●部署：三井住友建設株式会社 広報室
●URL：<http://www.smcon.co.jp/>

●TEL：03-4582-3015 ●FAX：03-4582-3204
●営業時間：8:45～17:45

担当者：室長 平田 豊彦

技術番号
399 | ブース番号
C-16

橋梁点検ロボットカメラ

維持管理・予防保全

技術番号
399 | ブース番号
C-16

 **三井住友建設株式会社**



橋梁・タンク等構造物の近接目視困難箇所の点検を可能にする橋梁点検ロボットカメラの開発

現在、社会インフラの維持管理及び災害対応の効率化・迅速化が求められています。本技術では、伸縮自在のポール先端に取り付けた点検専用カメラを用いることで、桁下面や支承部等の点検調査を可能としています。点検専用カメラは、汎用のタブレット端末で遠隔操作するもので、点検結果を動画・静止画で記録でき、離れた対象のひび割れ幅の測定ができ、橋梁点検に必要な機能を備えています。

●部署：三井住友建設株式会社 広報室
株式会社日立アドバンストデジタル ビジネス推進本部経営戦略部 広報・渉外グループ
●URL：<http://www.smcon.co.jp/> ●営業時間：8:45～17:45
<http://www.hitachi-ad.co.jp/crackscale>
●TEL 03-4582-3015(三井住友建設) TEL 045-866-6200(日立アドバンストデジタル) ●FAX 03-4582-3204(三井住友) FAX 045-862-5411(日立AD)

担当者：室長 平田 豊彦(三井住友建設)
丸山、田川(日立アドバンストデジタル)

技術番号
400 | ブース番号
C-17

RC外壁用 湿式外断熱システム エコサーム

維持管理・予防保全

技術番号
400 | ブース番号
C-17

 **東邦レオ株式会社**



「いいけど高い」から「これなら使える」外断熱へ

外断熱は「良いけど高い」というイメージを払拭し、エコサームは「これなら使える」外断熱を目指して開発されました。あらゆるコストを見直し9,800円/m²(材工共・仕上げ込み)という価格と、JIS基準以上の耐候性試験、耐火構造2時間認定の性能評価試験に合格するなど、国内で考え得る最高レベルの品質性能を実現しました。ブースでは「外断熱による外壁の老朽化対策 補助金活用セミナー」を実施します。(約15分/回・随時) そろそろ外壁の劣化が気になり始めた方は必見です！また、一年間で全国約10,000人の設計者に読まれた外断熱の参考書『エコサーム外断熱設計サポートブック』も無料進呈致します。

施工実績 国立大学法人岩手大学学生会館、国立大学法人岩手大学総合教育研究棟 (北棟・南棟)、特別養護老人ホーム「うらやす」、八戸工業高専図書館 他

●部署：東邦レオ株式会社 外断熱事業部 ●TEL：022-772-5661 ●FAX：022-772-5667
●URL：<http://www.ecopro.jp/> ●営業時間：09:00～18:00

担当者：山科 (やましな)

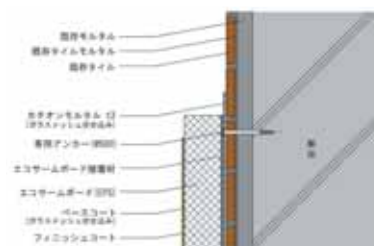
技術番号
401 | ブース番号
C-17

エクセルピンネット外断熱工法

維持管理・予防保全

技術番号
401 | ブース番号
C-17

 **東邦レオ株式会社**



タイル剥落防止と外断熱化を同時に 低コストの長寿命化改修技術

「建築物ストックを有効活用するためには、コンクリートの中性化対策や外壁の安全性確保、省エネルギー化などの長寿命化改修が求められます。本工法は、これらの課題を同時に解決できる安価な長寿命化改修技術です。「すでに外壁タイルの一部が落下している」、「仕上げのモルタルが劣化してきた」、しかし「部分補修だけではその他の部分も損傷する必要があるので不安」このような経年劣化した建物に有効です。既存のタイルなどの仕上げ材の剥落を防止し、その上から断熱材を張り付けるため、騒音や廃材も抑えられます。17,600円/m²(材工共・仕上げ込み)

●部署：東邦レオ株式会社 外断熱事業部 ●TEL：022-772-5661 ●FAX：022-772-5667
●URL：<http://www.ecopro.jp/> ●営業時間：09:00～18:00

担当者：山科 (やましな)

技術番号
402 C-18

NETIS : KK-110042-A

乾式吹付け工法 リフレドライショット工法

維持管理・予防保全

技術番号
402 C-18

住友大阪セメント株式会社

乾式吹付けの常識をやぶる！新しい乾式吹付け工法



乾式吹付け専用のロータリーガンが脈動なく粉体の安定供給を行い、最適設計されたプレミックス材料『リフレドライショット』（粉体）とポリマーエマルジョン添加の混練水（液体）が専用特殊ノズルにて合流することによって、瞬時に均一な材料を練上げ、品質のバラつきがない乾式吹付けを可能としました。この材料（特許）、圧送装置、専用特殊ノズル（特許）のマッチングが従来の乾式工法の欠点であった施工時の粉塵、リバウンド発生を大幅に改善し、湿式では到底実現できない長距離圧送性、厚付け性能を可能とした画期的な吹付け工法です。

施工実績 青森県 青森港本港地区岸壁(-10m)(改良)改修工事

●部署：住友大阪セメント株式会社 東北支店 建材グループ ●TEL：022-225-5251
●URL：http://www.refre-dryshot.jp/ ●営業時間：09:00～17:45 ●FAX：022-266-2516 担当者：大場、中埜、石川、石井

技術番号
403 C-18

NETIS : KT-130021-A

空洞充填材 フィルコンライトAll in Oneプレミクス

維持管理・予防保全

技術番号
403 C-18

住友大阪セメント株式会社

「水と混ぜるだけ」の業界初！簡単エアモルタル発砲機や特別なプラントは一切不要です。



フィルコンライトAll in One プレミクスは、特殊専用プラントを使用せず、水と練り混ぜるだけの簡単エアモルタルです。1日の施工量が10m3以下程度の点在する小規模な空洞充填に最適な材料です。湿潤度が0.6程度と軽量で地山程度の圧縮強度に設計されており、杭に付着して発する死荷重や支持地盤への負担を軽減することができます。

施工実績 東北地方整備局 仙台東管内維持補修工事
東北地方整備局 いわき北部地区6号維持補修工事
NEXCO東日本 磐城自動車道 郡山管内(上り線)舗装災害復旧工事
NEXCO東日本 山形自動車道 村田～笹谷間舗装補修工事
NEXCO東日本 東北中央自動車道 山形管内舗装災害復旧工事

●部署：住友大阪セメント株式会社 東北支店 建材グループ ●TEL：022-225-5251
●URL：http://soc-tec.com/index.html ●営業時間：09:00～17:45 ●FAX：022-266-2516 担当者：大場、中埜、石川、石井

技術番号
404 C-18

NETIS : KT-120129-A

無機系注入式アンカー セメフォースアンカー

維持管理・予防保全

技術番号
404 C-18

住友大阪セメント株式会社

世界初！カートリッジ容器を用いた、無機系注入式アンカーです。カプセルタイプで使用できなかった部位での施工が可能です。



世界初、無機系注入式アンカー「セメフォースアンカー」は、特殊セメントを主原料に使用しており、硬化後は躯体コンクリートと同質になります。挙動や不燃性など、無機系の長が最大限発揮されます。従来の接着系アンカーと同等の付着力を持ち、乾燥・湿潤・水中のあらゆる施工環境に対応できます。またセメント系のため不燃材料で、コンクリート同等の耐熱性能が期待でき、またVOCガス・臭いの発生がありません。毒物が含まれていないため保存保管が容易です。

施工実績 NEXCO東日本 山形自動車道 鶴岡管内維持修繕作業トンネル内施設清掃他補修
福島県 国道改築工事(新小川跨線橋)
福島県 福島第一原発場内補強工事

●部署：住友大阪セメント株式会社 東北支店 建材グループ ●TEL：022-225-5251
●URL：http://soc-tec.com/index.html ●営業時間：09:00～17:45 ●FAX：022-266-2516 担当者：大場、中埜、石川、石井

技術番号
405 C-18

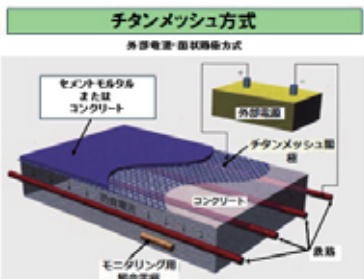
電気防食工法 エルガードシステム

維持管理・予防保全

技術番号
405 C-18

株式会社エステック

腐食を科学して誕生！電気防食の世界標準



エルガードシステムは、コンクリート表面に設置したチタンメッシュ陽極からコンクリート内部の鉄筋やP.C鋼材に防食電流を供給し、鉄筋やP.C鋼材をすべて陰極とすることで、鉄筋やP.C鋼材表面に生じた腐食電池を完全に消滅させることのできる最も信頼性の高い防食方法です。対象は鉄筋コンクリート、プレストレストコンクリート、鉄骨コンクリートなど、全てのコンクリート構造物に適用が可能です。

施工実績 青森県 蟹田町道路橋
青森県 風間浦村道路橋
青森県 深浦町側道橋

●部署：株式会社エステック 東京支店 ●TEL：03-6222-2555 ●FAX：03-6222-2554
●URL：http://www.elgard.com/ ●営業時間：09:00～17:45 担当者：松居良美

維持管理・予防保全

技術番号
406 | プース番号
C-18

現場塩分測定システム「SALMATE 全塩分迅速法」

維持管理・予防保全

技術番号
406 | プース番号
C-18

株式会社中研コンサルタント

ドリル粉を用い現場でもJIS A 1154の全塩分相当の分析値が迅速に得られる測定法



従来、塩害を受けたコンクリート構造物中の塩化物イオン濃度の測定には、コアやドリル粉を用いJIS A 1154やJCI-SC4などの全塩化物イオン濃度が得られる分析法が用いられてきました。これらの分析法は、設備の整った分析機関で実施する必要があり、結果が得られるまでの期間が長く、費用面でも負担が多くなる傾向にありました。常温の蒸留水や温水を用いて可溶性塩分を測定する方法も提案されていますが全塩分との関係性を求める必要があります。本手法は、加熱蒸留水で塩化物イオンを抽出する際に溶出助剤を加えフリーデル氏塩を分解させ全塩化物イオン濃度相当の値が迅速（15分程度）に得られる分析手法です。

施工実績 秋田県内、岩手県内高速道路

●部署：a：(株)中研コンサルタント 東北支店 b：(株)中研コンサルタント 技術営業部 ●FAX：022-304-5740 担当者：a：佐藤利幸
●TEL：a：022-304-5730 b：03-5211-4852 ●URL：http://www.chuken.co.jp ●営業時間：9:00~17:45 b：川俣孝治

維持管理・予防保全

技術番号
407 | プース番号
C-19

NETIS：KT-120108-A リパッシブ工法

維持管理・予防保全

技術番号
407 | プース番号
C-19

株式会社ピーエス三菱

亜硝酸リチウム水溶液の注入により腐食抑制効果を高めたPCグラウト再注入工法



近年、既設PC橋の耐久性の懸念事項として、凍結防止材に起因する塩化物イオンがグラウト充てん不足部に浸透し生じるPC鋼材の腐食が問題となっています。リパッシブ工法は、前処理としてシーす内部に亜硝酸リチウム水溶液を注入することを最大の特徴とした新しいグラウト再注入技術です。PC鋼材表面に生じた錆層内部に、確実に亜硝酸イオンを供給できるため、錆層内部に残留する塩化物イオンを無害化できます。従来技術と比較して高い腐食抑制効果が得られるため、既設PC橋の健全性確保と長寿命化を実現できます。

施工実績 鼻毛橋

●部署：(株)ピーエス三菱 技術本部 技術部 開発メンテナンスグループ ●TEL：03-6385-8054 担当者：鴨谷 知繁 青山 敏幸 石井 浩司
●URL：http://www.psmic.co.jp ●営業時間：08:30~17:30 ●FAX：03-3536-6953

技術番号
408 | プース番号
C-19

NETIS：KT-090033-A PI-Slit工法(ピーアイスリット工法)

維持管理・予防保全

技術番号
408 | プース番号
C-19

株式会社ピーエス三菱

外部電源装置を用いた経済的な線状陽極方式の電気防食工法



飛来塩分や融雪剤散布などが原因で塩化物イオンがコンクリート中に浸透し、鋼材が腐食する塩害が深刻な問題となっています。PI-Slit工法は、外部電源装置を用いた線状陽極方式電気防食工法の一つで、線状陽極から鋼材に微小電流を通電することにより鋼材の腐食を抜本的に抑制する従来工法と比較して耐久性の高い工法です。コンクリート表面に切削した幅5mm程度の溝に1枚または複数枚の線状陽極を設置後、高い流動性を有したセメントモルタルを注入(Pour)方式もしくは圧入(Inject)方式にて充てんします。

施工実績 基橋

●部署：(株)ピーエス三菱 技術本部 技術部 開発メンテナンスグループ ●TEL：03-6385-8054 担当者：青山 敏幸 鴨谷 知繁 石井 浩司
●URL：http://www.psmic.co.jp ●営業時間：08:30~17:30 ●FAX：03-3536-6953

技術番号
409 | プース番号
C-20

NETIS：KT-100033-A トータク簡易排水装置

維持管理・予防保全

技術番号
409 | プース番号
C-20

TAC 東拓工業(株)

橋梁 伸縮装置遊間部からの漏水を橋下側から設置したポリエチレン製排水装置で集排水する工法



製品自体に大きな排水勾配を設けたポリエチレン製排水装置(樋構造)を伸縮装置下面に設置。伸縮装置からの漏水を装置で集水し、フレキシブル排水管で支承周辺の構造物を回避しながら迂回排水する工法。橋桁の腐食環境を改善できます。橋面上での作業はなく交通規制が不要で工期短縮が図れ、工事の安全性が高まります。

施工実績 国道47号線本合海橋、国道112号線村山大橋・志津橋・田代沢橋・火打石沢橋、国道13号雄勝川橋・湯の沢橋(国土交通省)、大楽舞橋・最上川橋(東日本高速道路)、他各橋梁補修工事に採用実績あり。

●部署：東拓工業(株) 東北営業所 ●TEL：022-296-2551 ●FAX：022-296-2555 担当者：阿部
●URL：http://www.totaku.co.jp/ ●営業時間：09:00~17:45

技術番号
410 ブース番号
C-21

GPS車両位置管理システム

維持管理・予防保全

技術番号
410 ブース番号
C-21

株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟

リアルタイムな車両位置表示、車両運行履歴の活用による各種帳票作成の自動化



GPS車両位置管理システムは、安定したNEXCOデジタル無線技術と的確なGPS信号による車両位置情報を活用し、高速道路の作業車が今どこで何を行っているのかをタイムリーかつ正確に把握することができます。
管理事務所等に設置した監視モニターの路線図上に車両位置及び作業内容等をリアルタイムに表示することができ、また、車載端末として通信機能付きキロポストディスプレイ装置を採用しているため、車内でキロポストを表示することも可能です。
その他、車両運行履歴を活用して、運行ダイヤグラムや各種帳票類の自動作成機能もあります。

施工実績 東日本高速道路(株) 東北支社及び盛岡管理事務所に車載端末20台のシステムを導入。

●部署：施設事業部
●URL：http://www.e-nexco-engini.co.jp/

●TEL：025-378-5965 ●FAX：025-288-6214
●営業時間：9:00～17:25

担当者：田村進一、富田正則、小林 徹、須藤直人

技術番号
411 ブース番号
C-21

NEロードビュー

維持管理・予防保全

技術番号
411 ブース番号
C-21

株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟

走行ビデオ映像と航空写真・路線図・平面図をリンクすることで道路管理の効率化を実現



知りたい場所の「道路構造」「道路設備」「周辺地形」を走行ビデオと航空写真または平面図によりパソコン上で確認できるシステム
 ■走行ビデオ映像の位置を図面や航空写真上に表示
 ■迅速な調査箇所の実況把握や資料作成(距離、面積の算出等)を支援
 ■図面上にデータ格納ボックスを配置することで保全データの一元管理を実現

●部署：土木事業部
●URL：http://www.e-nexco-engini.co.jp/

●TEL：025-288-6212 ●FAX：025-288-6214
●営業時間：9:00～17:25

担当者：松田 幸一、高橋 隆男、新宮 純大

技術番号
412 ブース番号
C-21

スキマミル

維持管理・予防保全

技術番号
412 ブース番号
C-21

株式会社ネクスコ・エンジニアリング新潟

20mm未満空間の見える化(小型カメラの開発)



これまで見ることでできなかった、橋梁の桁端面と橋台とのスキマを見ることのできるカメラの開発に成功
 ①RC、PC橋の小遊間20mm未満に発生している0.2mm巾のクラック撮影
 ②一車線(約4m)を約3分で全面撮影(撮影高さ40～70cm)
 ③橋台と上部工の両面を同時撮影
 ④誰でも操作でき、技術者不足に最適
 ⑤同時に複数箇所を撮影、作業日数が飛躍的に削減
 ⑥写真上に補修箇所を記入、設計図に利用できCAD図が不要
 写真はスキマミルで撮影した画像です。

●部署：土木事業部
●URL：http://www.e-nexco-engini.co.jp/

●TEL：025-288-6212 ●FAX：025-288-6214
●営業時間：9:00～17:25

担当者：大橋 典夫、高橋 隆男、浅江 大介

技術番号
413 ブース番号
C-22

S&SD drain

維持管理・予防保全

技術番号
413 ブース番号
C-22

株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング

路面表面水および舗装浸透水の排水機能を併せ持つ新型ドレーン



S&SD (Slab and Side Ditch) drainは、路面表面水および舗装と床版防水工の間の舗装浸透水を排水する機能を併せ持った新型のドレーンです。その優れた機能により、舗装および床版の耐久性が向上します。

- 【特徴】
- 路肩滞水解消
 - 舗装浸透水排水機能による舗装および床版の耐久性向上
 - 製品上部のふた(グレーチングドーム)および2重管構造による排水管内の土砂・塵芥づまり防止機能
 - グレーチングドームはワンタッチ開閉可能で清掃が簡単な構造
 - グレーチングドームは耐腐食性に優れたステンレス製

●部署：技術営業部 技術営業課
●URL：http://www.e-nexco-engi.co.jp/

●TEL：03-3805-8056 ●FAX：03-3805-7956
●営業時間：9:00～17:25

担当者：本多・荒川

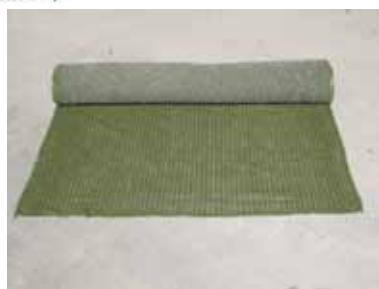
技術番号
414
ブース番号
C-22

ティフ・ブレア植生シート 省管理シーバ

維持管理・予防保全

技術番号
414
ブース番号
C-22

株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング



雑草の発生や侵入を抑制。管理が容易な芝草を低コストで導入可能な植生シート

省管理型芝草として注目されているティフ・ブレアは、従来の日本芝と比較して以下のような特徴があります。

- 肥料要求度が低く、施肥などの省力化が図れる。
 - 草丈が20cm程度にしか伸びないため草刈作業が低減される。
 - アレロパシー作用により、ほかの雑草の発生や侵入を抑制する。
- このティフ・ブレアをより簡単に導入できるように開発されたのが本製品です。シート素材に特殊な不織布を採用し、①地面への高い密着効果による発芽生育性の向上、②降雨による種子の流亡防止、③蟻による種子の持ち去り防止を実現しました。一般的な張芝工法と比べ初期導入コストは約半分。施工も張り付けのみと非常に簡易で、小規模な現場での施工にも対応可能です。

施工実績 ○常磐自動車道 相馬IC～新地IC間 盛土のり面 ○東北自動車道 村田JCT

●部署：技術営業部 技術営業課
●URL：http://www.e-nexco-engi.co.jp/

●TEL：03-3805-8056 ●FAX：03-3805-7956
●営業時間：9:00～17:25

担当者：本多・荒川

技術番号
415
ブース番号
C-22

Keep dry E - 新埋設型ジョイント

維持管理・予防保全

技術番号
415
ブース番号
C-22

株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング



止水機能・耐久性・経済性に優れた新埋設型ジョイント

Keep dry E (Embedded：埋め込まれた)は、コンクリート橋のなかでも超小遊間部(0mm～30mm程度 固定端)を対象とした、止水機能・耐久性および経済性に優れた新埋設型ジョイントです。

【特徴】

- 止水シール材および二次止水シートを用いた二重止水構造により、漏水に起因する桁端部・支承および橋脚の劣化を抑制
- 伸縮装置の埋設により走行性を向上
- 道路両端の縁石上面まで連続的に止水が可能
- ステンレス鋼材の使用により耐腐食性を向上
- 製品ジョイントより安価

●部署：技術営業部 技術営業課
●URL：http://www.e-nexco-engi.co.jp/

●TEL：03-3805-8056 ●FAX：03-3805-7956
●営業時間：9:00～17:25

担当者：本多・荒川

技術番号
416
ブース番号
C-23

道路画像配信システム (キャプチャーライン)

維持管理・予防保全

技術番号
416
ブース番号
C-23

株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道

道路巡回車からの道路画像をリアルタイムに伝送し、GIS地図上に連続表示

ドライブWEBカメラ(GPS機能付き)を車両に取付け、道路画像をリアルタイム送信。位置情報を道路地図線上に表示するとともに撮影画像を連続表示する。冬期の視程障害や路面のポットホールの発見に活用することが出来る。

●部署：企画部企画課
●URL：http://www.e-nexco-engiho.co.jp/

●TEL：011-842-3472 ●FAX：011-842-3270
●営業時間：09:00～17:30

担当者：山田 秀幸、外塚 信

技術番号
417
ブース番号
C-23

降積雪量計測WEBシステム (ゆき見るネット)

維持管理・予防保全

技術番号
417
ブース番号
C-23

株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道

光波式積雪深計により積雪深・降雪量を自動計測、WEB配信し受信側PCに降雪状況を簡単グラフ表示

光波位相差式積雪深計により10分間隔で積雪深を自動計測。積雪深データを携帯電話通信回線で現場からダイレクト送信する。降雪時のみのデータ送信制御により通信コストを節減。気象庁の検定取得可能な計測精度で降雪強度をビジュアル表示する。

●部署：企画部企画課
●URL：http://www.e-nexco-engiho.co.jp/

●TEL：011-842-3472 ●FAX：011-842-3270
●営業時間：09:00～17:30

担当者：山田 秀幸、外塚 信

技術番号
418 プース番号
C-23

STAMPER☆FW☆ (簡易IRI測定装置)

維持管理・予防保全

技術番号
418 プース番号
C-23

株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道

加速度計で路面の乗り心地・IRI値を容易に測定

加速度計2基を車両に取り付けるだけで直ぐに測定可能。測定値と路面撮影画像をリンクさせ実況・記録確認できる測定装置。路面性状測定車の正規なIRI計測値と比較検証し同等精度を確認。従来の開発装置に比べて圧倒的な低価格を実現。

●部署：企画部企画課
●URL：<http://www.e-nexco-engiho.co.jp/>

●TEL：011-842-3472 ●FAX：011-842-3270
●営業時間：09:00~17:30

担当者：山田 秀幸、外塚 信

技術番号
419 プース番号
C-24

NEXCO東日本グループの道路維持管理技術

維持管理・予防保全

技術番号
419 プース番号
C-24

NEXCO東日本 東北支社

高速道路のプロとして培ったNEXCO東日本グループの道路維持管理技術です。



NEXCO東日本グループは、高速道路を走行されるお客様が365日24時間、安全・安心・快適・便利にご利用いただけるように、高速道路のプロ集団として最新の技術を取り入れ管理運営を行っています。道路の維持管理に関わる様々な技術の紹介とともに、高速道路の効果を最大限発揮させることにより、地域社会の発展と暮らしの向上を支えるNEXCO東日本グループの事業を併せてご紹介いたします。

●部署：東北支社 技術部 技術企画課
●URL：<http://www.e-nexco.co.jp>

●TEL：022-217-1746 ●FAX：022-217-1791
●営業時間：09:00~17:25

担当者：臼井 直也、千坂 俊治

技術番号
420 プース番号
C-25

トンネル照明LED化ユニット

維持管理・予防保全

技術番号
420 プース番号
C-25

株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北

既設トンネル蛍光灯器具を使用し、安価にLED化を実現



トンネル照明LED化ユニットは、既設TN蛍光灯器具の光源部を現地での交換により、安価にLED照明導入を行う為のユニットです。明るさ等は既設蛍光灯器具同等以上の性能であり、独自の光拡散方法によってプロビーム化及びグレア対策も実現しております。また、現地交換作業が短時間でできる構造としております。省エネルギー・長寿命により維持管理コストの削減が実現できます。

●部署：技術開発営業部
●URL：<http://www.e-nexco-engito.co.jp>

●TEL：022-713-7317 ●FAX：022-263-1422
●営業時間：9:00~17:25

担当者：黒澤 由樹、佐々木 伸

技術番号
421 プース番号
C-25

橋梁桁端部電気防食補修工法 GECSS工法

維持管理・予防保全

技術番号
421 プース番号
C-25

株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北

橋梁桁端部・狭隘部の塩害対策電気防食を可能に!



GECSS工法は、橋梁桁端部・狭隘部の塩害対策電気防食補修工法です。従来の電気防食工法は、塩害により劣化したコンクリート橋の補修や予防保全的観点から構造物全体に用いられていました。しかし、東北地方をはじめとした凍結防止剤散布環境下における殆どのコンクリート橋では、桁端部のみに著しい損傷が生じていることから、損傷が激しい桁端部（桁端部から2m程度）に用いる電気防食工法を開発しました。GECSS工法は、桁と下部工（橋台）との隙間が12cm以上のあれば施工可能な電気防食工法です。

●部署：技術開発営業部
●URL：<http://www.e-nexco-engito.co.jp>

●TEL：022-713-7317 ●FAX：022-263-1422
●営業時間：9:00~17:25

担当者：黒澤 由樹、早坂 洋平

技術番号
422

ブース番号
C-25

帯状ガイドライト

維持管理・予防保全

技術番号
422

ブース番号
C-25

株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北



帯状発光を路面に照射し、外側線の位置を連続的な線状の光で明示します。

帯状ガイドライトは、外側線の位置を連続的な線状の光で明示し、視程障害時におけるドライバーの安全性や安心感を高めます。

●部署：技術開発営業部

●TEL：022-713-7317

●FAX：022-263-1422

担当者：黒澤 由樹、佐々木 伸

●URL：http://www.e-nexco.co.jp

●営業時間：9:00～17:25

技術番号
423

ブース番号
C-26

縁丸くん (暫定2車線簡易分離中央線縁石)

維持管理・予防保全

技術番号
423

ブース番号
C-26

(株)ネクスコ・メンテナンス東北

従来型と比較して、除雪プラウ接触時に破損しにくい暫定2車線簡易中央線縁石



【縁丸くん】

- 除雪プラウ接触時に破損しにくい曲面形状を採用
 - 反射板サイズの拡大とホワイトカラーの本体により夜間の視認性を向上
- 【本体】
- ・寸法：L 1,000mm×W200mm×H80mm
 - ・材質：ポリエチレン樹脂製
- ※反射板ありタイプと反射板なしタイプがございます。

施工実績 秋田自動車道横手管内道路保全工事業務 他

●部署：(株)ネクスコ・メンテナンス東北 工務部

●TEL：022-302-2380(代表)

●FAX：022-302-2387

担当者：狩野(かのう)

●URL：http://www.e-nexco.co.jp/company/group/maint_subsid/maintenance_tohoku/

●営業時間：8:30～17:30

技術番号
424

ブース番号
C-26

クサカルゴン (強力雑木&草刈機)

維持管理・予防保全

技術番号
424

ブース番号
C-26

(株)ネクスコ・メンテナンス東北

バックホウにアタッチメントとして装着し、安全で迅速な草刈・雑木処理作業を実現



【クサカルゴン】

- 肩掛け式草刈り機による人力作業がなくなり、安全性の向上と効率化が可能
 - 0.07～0.5m3級のバックホウに幅広く対応(ロングアーム可)
 - 刈取り物は数cmのチップ状に粉碎され、回収処理が不要(マルチング化)
- 【仕様】 [刃物] ハンマーナイフ方式
[動力] バックホウのブレーカー用油圧 (当該油圧配管が必要)
[能力] クサカルゴン(0.2m3級BH)：2,000m²/日(肩掛け式草刈機の約5倍)

施工実績 東北自動車道北上管内道路保全工事業務 他

●部署：(株)ネクスコ・メンテナンス東北 工務部

●TEL：022-302-2380(代表)

●FAX：022-302-2387

担当者：狩野(かのう)

●URL：http://www.e-nexco.co.jp/company/group/maint_subsid/maintenance_tohoku/

●営業時間：8:30～17:30

技術番号
425

ブース番号
C-27

水温補正付水晶式水位計

維持管理・予防保全

技術番号
425

ブース番号
C-27

株式会社 拓和



水晶式水位計に温度センサーを6点内蔵し、水深が深く水の温度差があるダム等においても高精度の計測が可能

本水位計は、水晶振動子を利用した圧力式水位計です。水晶振動子は、印加された水圧に応じて共振周波数が直線的に変化し、かつその変化率が大きいことから、高精度の水位計測を実現しています。

水温補正付水晶式水位計は、水位計センサー内に1点、センサーケーブル内に5点、計6点の温度センサーで水温を計測し、専用の変換器にて密度補正を行うことで、ダムなどの水深が深く温度差がある場合においても、高精度を維持した計測が可能です。また、温度センサーを水位計センサーケーブル1本に内蔵しているため、施工方法も容易で維持管理も簡便です。

●部署：株式会社拓和 本社営業部

●TEL：03-3291-5873

●FAX：03-3291-5226

担当者：大津 清人

●URL：http://takuwa.co.jp/

●営業時間：9:00～17:20

技術番号
426

ブース番号
C-27

NETIS: KT-100009-A

水門ゲート用磁歪式開度計

維持管理・予防保全

技術番号
426

ブース番号
C-27



株式会社 拓和

水門ゲート位置を直接検出することにより、測定精度を向上させた磁歪式開度計



本開度計は、水門ゲート扉体に取り付けられてゲート動作に伴い移動する検知器の位置を、戸当たり部のゲート可動範囲に沿って取り付けられている磁歪線によってゲート開度を測定します。

従来のメッセージワイヤ方式や軸直結方式に比べ、ゲート位置を直接検出することができ累積誤差も発生せず、測定範囲内において安定した開度データを得る事が可能となります。

●部署：株式会社拓和 本社営業部
●URL：http://takuwa.co.jp/

●TEL：03-3291-5873 ●FAX：03-3291-5226
●営業時間：9:00～17:20

担当者：大津 清人

技術番号
427

ブース番号
C-28

壁面自動追尾型水路トンネル撮影装置「モモタロウ」

維持管理・予防保全

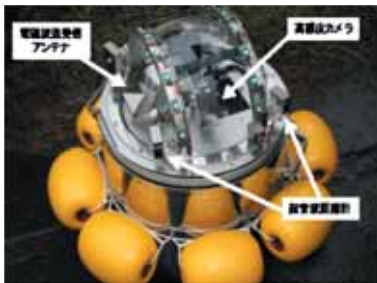
技術番号
427

ブース番号
C-28

NIPPON KOEI

日本工営株式会社

通水中の水路トンネルで覆工の変状をキャッチ！



通水中の水路トンネルの覆工気中部を撮影し、撮影した画像を健全度診断に役立てます。

調査では壁面自動追尾型水路トンネル撮影装置（特許出願中：特願2010-151678号）「モモタロウ」を水路トンネル内で自然流下させます。「モモタロウ」は水路の流下方向を自動検知し、搭載したカメラを常に壁面に向けてトンネル気中部を撮影します。撮影した動画から覆工展開図（気中部）を自動作成し、ひび割れなどの変状の位置や大きさを把握します。

施工実績 仙台市水道局

●部署：日本工営株式会社 仙台支店
●URL：http://www.n-koei.co.jp/

インフラマネジメントグループ ●TEL：022-706-2639
●営業時間：9:00～17:30 ●FAX：022-268-7661

担当者：尾崎裕司、金本康宏、鹿内陽介

技術番号
428

ブース番号
C-28

点検データ管理クラウド

維持管理・予防保全

技術番号
428

ブース番号
C-28

NIPPON KOEI

日本工営株式会社

新点検要領に基づく調査票自動作成のクラウドサービス



標識等の道路の附属物は設置個所数が膨大であるため、効率よく点検を実施する必要があります。

点検データ管理クラウドは、タブレットで登録した点検結果を、クラウドサーバで管理する仕組みです。いつでもどこでも、点検データを確認・編集することができます。現場での点検記録等のサポートも充実しており、位置図の作成、写真の管理などを効率的に実施でき、「総点検実施要領（案）【道路標識、道路照明施設、道路情報提供装置編】平成25年2月、国土交通省」に基づく点検項目の登録、様式出力を省力化します。

●部署：日本工営株式会社 統合情報技術部
●URL：http://www.n-koei.co.jp/

●TEL：03-3238-8213 ●FAX：03-3262-4451
●営業時間：9:00～17:30

担当者：反町 容、坂森 計則、沼田 祐助

技術番号
429

ブース番号
C-29

AT-P工法

維持管理・予防保全

技術番号
429

ブース番号
C-29



AT工法研究会

増厚34mm（標準）の補強鉄筋埋設方式PCM橋脚耐震補強工法



既設のRC橋脚表面にスリットを切削し、スリット内部に軸方向補強鉄筋を埋設、エポキシ樹脂で定着した後橋脚表面に帯鉄筋を配置して、ポリマーセメントで保護被覆する工法。橋脚内部に軸方向鉄筋を埋設、定着するため補強断面が34mm(標準)で済み、従来のポリマーセメント巻立て工法に比べ更に薄く補強でき、ポリマーセメントの使用数量を減らせることでコストを縮減できる。

河積阻害率や建築限界の構造寸法上問題となる橋脚の耐震補強に有効。

施工実績 H26 宮城県大河原土木事務所『尾形橋』・H25 青森県道路公社『滝沢橋』
H25 岩手県南広域振興局『安野橋』・H25 秋田河川国道事務所『下日陰橋』

●部署：秋田振興建設株式会社 土木部
●URL：http://www.kkat.co.jp

●TEL：0187-68-3111 ●FAX：0187-68-3166
●営業時間：08:00～17:00

担当者：小原 元正・大極 和博

技術番号
430 ブース番号
C-29 NETIS : KK-100009-V
N-S S I 工法

維持管理・予防保全

技術番号
430 ブース番号
C-29

AT AT工法研究会



塩分吸着材を用いた塩害対策・高防錆型断面修復工法

塩分吸着剤入りポリマーセメントモルタルを用いた高防錆型断面修復工法。塩害を受けた構造物の補修では、鉄筋近傍の残留塩分を完全に除去することが難しいために再劣化する例が多く見られる。

SSI工法は、塩分吸着剤により残留塩分を吸着する為、再劣化がない画期的な塩害対策工法である。さらに施工面から3cmを防錆環境に変える事ができ、はつり取りの施工数量やポリマーセメントの使用数量を減らす事でコストを縮減できる。

施工実績 H26 秋田県船川港湾事務所「埋立3号橋」・H25 秋田県にかほ市役所「腰丈橋」
H25 秋田県秋田地域振興局「八田大橋」

●部署：秋田振興建設株式会社 土木部
●URL：http://www.kkat.co.jp

●TEL：0187-68-3111 ●FAX：0187-68-3166
●営業時間：08:00～17:00

担当者：小原 元正・大極 和博

維持管理・予防保全

技術番号
431 ブース番号
C-30 **音カメラ**

維持管理・予防保全

技術番号
431 ブース番号
C-30

人と建物の未来を考える
熊谷組 株式会社 熊谷組



音が見える！音の映像化装置の実用化。

音カメラは、音源の位置・大きさ・高低の情報を画像上に表示します。

音カメラは、音源の位置・大きさ・高低といった情報を特定します。また、同時に撮影されるデジタルカメラの画像上に音源が表示されるため、画像上の物体のどこの部分から、どのような音が出ているか視覚的に判ります。装置はカメラと5つのマイクロホンを持ち、音がそれぞれのマイクロホンに到達する時間差から複数の音源の方向を特定し、カメラから取り込んだ画像上に表示されます。その表示には複数の音源の位置のみならず、それらの周波数特性や音圧レベルまで表示されるため、個々の音源をそれぞれ評価することが可能です。本技術は、中部電力株式会社、株式会社熊谷組、山下恭弘信州大学名誉教授の共同開発によるものです。

●部署：(株)熊谷組 技術研究所 音環境研究グループ
●URL：http://www.kumagaigumi.co.jp

●TEL：03-3235-8724 ●FAX：03-3235-9215
●営業時間：08:30～17:30

担当者：大脇 雅直、財満 健史

技術番号
432 ブース番号
C-31 **GoTEN-TK (孔内局部載荷試験)**

維持管理・予防保全

技術番号
432 ブース番号
C-31

川崎地質株式会社

コンクリート構造物の劣化深さを『深さ1cmごと』に測定できる、いままでにない全く新しい試験手法 GoTEN-tk

東北地方では、コンクリート構造物の凍害劣化による耐久性・使用性等の低下が懸念されます。構造物の長寿命化のためには、現状をできるだけ詳細に把握し、適切な対処をしていかなければなりません。孔内局部載荷試験はこれまでにない全く新しい試験手法であり、コンクリート構造物の劣化深さ(コンクリート強度)を詳細に把握することができる新技術です。最大のポイントは、劣化深さを深さ1cmごとに測定できることです。なお、試験は、小孔径(φ42mm)でコア削孔した孔内において実施するため、構造物への負担を軽減できます。また、コア試料を使う試験ではないため、劣化部位や過密配筋でコア採取が不可能な場合であっても測定できます。

●部署：事業本部保全部
●URL：http://www.kge.co.jp/

●TEL：03-5445-2080
●FAX：03-5445-2094

担当者：澤口

技術番号
433 ブース番号
C-31 **S A A Mシステム (リフトオフ試験)**

維持管理・予防保全

技術番号
433 ブース番号
C-31

川崎地質株式会社

アンカー緊張力の面的調査に！小型軽量リフトオフ試験専用ジャッキ

S A A Mジャッキは、小型・軽量であるため、リフトオフ試験を実施するにあたり従来のセンターホール型ジャッキのようにクレーンでの搬入・撤去、大規模な足場の仮設、通行規制の必要がなく、迅速に数多くのアンカーに対してリフトオフ試験が実施できるため、効率的にアンカーのり面における緊張力の面的調査が可能です。地震・豪雨など想定外の外力によりアンカーが過緊張、破損した場合でも、S A A Mシステムを用いれば適切かつ迅速に要対策範囲を把握できます。

●部署：事業本部防災部・保全部
●URL：http://www.saam.jp

●TEL：03-5445-2080
●FAX：03-5445-2098

担当者：高梨

技術番号
434

ブース番号
C-32

NETIS : CB-990022-V

紫外線硬化型ポリエステル樹脂製FRPシートによる構造物補修

維持管理・予防保全

技術番号
434

ブース番号
C-32

阿南電機株式会社

**道路構造物・配管等プラント設備の予防保全・事後保全用スーパー補修材!
(NETIS 設計比較対象技術 平成25年12月20日~)**



紫外線硬化型ポリエステル樹脂製FRPシート（ウルトラパッチ）は、紫外線に触れることにより短時間で硬化し、強力に接着しながら強度を増していく材料です。本製品は施工性、耐熱性、環境性に優れ、横断歩道橋を始め橋梁の著しく腐食が激しい各重要部位に新設既設問わずご使用頂いている材料です。特に耐水性に優れ、ウルトラパッチを貼付することにより、耐圧1.2Mpaと高い密閉性能を発揮でき、2種ケレンで10年以上の防食効果の実績があります。また、環境にもやさしく水道用資機材の表面被覆材としても適合しております。

施工実績 国土交通省 東北地方整備局 各国道事務所、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、山形県、福島県、その他、各自治体。

●部署：阿南電機株式会社 東京支店
●URL：http://www.anandenki.co.jp

●TEL：03-3514-2701 ●FAX：03-3514-2705
●営業時間：9:00~17:30

担当者：長尾剛、手塚俊晴、中島秀和

技術番号
435

ブース番号
C-33

防災点検システム（タブレット版）

維持管理・予防保全

技術番号
435

ブース番号
C-33

株式会社 復建技術コンサルタント

手書きから、現場でのタブレット入力へ <点検作業の効率化・省力化>



これまでの点検では、定まった書式の用紙を現場に持ってゆき、手書きでこれに記入していた。したがって、成果品にするには、別途内業でPCでの入力やスケッチのスキニング、写真データの貼り付けなどを行なう必要があった。本アプリケーションは、この点を改良し、極力現場で成果品となりうる状態までのデータを作ってしまう目的で開発されたものである。動作は基本的にエクセル上で動き、データ形式もエクセルであるため汎用性が高いのも特徴である。

●部署：株式会社 復建技術コンサルタント 保全2部
●URL：http://www.fgc.jp ●営業時間：09:00~17:10

●TEL：022-217-2041 ●FAX：022-217-2037

担当者：押見和義

技術番号
436

ブース番号
C-34

次世代道路計測システム Real-3

維持管理・予防保全

技術番号
436

ブース番号
C-34

株式会社パスコ

次世代道路計測システム Real-3



最先端のセンシング技術で舗装を客観的かつ定量的に点検評価し、アセットマネジメントを基軸とした合理的な舗装管理業務を支援します。また、赤外線サーモグラフィカメラを用いた熱計測で、トンネル覆工コンクリートや舗装の内部損傷を検出します。
●舗装の損傷状況や沿道環境状況などの道路に関する様々な情報を走行しながら効率的に取得します。
●舗装の点検調査、評価予測、補修計画立案、データベース化、システム構築までのP D C Aサイクルを持続的に実施できる「舗装アセットマネジメント」を支援します。

施工実績 東北管内路面性状測定(H25)

●部署：インフラマネジメント事業部 調査技術部/企画開発部
●URL：http://www.pasco.co.jp/ ●営業時間：09:00~17:30

●TEL：045-982-1431 ●FAX：022-299-9520

担当者：鈴木康豊、瀧洋二/黒須秀明

技術番号
437

ブース番号
C-34

赤外線計測システム Real Thermo

維持管理・予防保全

技術番号
437

ブース番号
C-34

株式会社パスコ

高画質赤外線サーモグラフィカメラで見えないものを可視化します



赤外線熱計測システムは、目に見えない早期の異常を検出し、インフラの維持管理の高度化を支援します。赤外線サーモグラフィカメラを搭載した専用車両により、舗装、橋梁、トンネルの内部損傷を交通規制なく、効率的に移動撮影することが可能です。また、道路現況計測システム (Real) に搭載することで、路面性状調査（ひび割れ、わだち掘れ、平たん性）との同時計測が可能となります。

●部署：インフラマネジメント事業部 調査技術部/企画開発部
●URL：http://www.pasco.co.jp/ ●営業時間：09:00~17:30

●TEL：045-982-1431 ●FAX：022-299-9520

担当者：鈴木康豊、瀧洋二/黒須秀明

維持管理・予防保全

技術番号
438 | ブース番号
C-34

NETIS: KK-090011-A

走行しながら3次元情報の取得技術 MMS

維持管理・予防保全

技術番号
438 | ブース番号
C-34

PASCO 株式会社パスコ



通常走行するだけで詳細な3次元空間情報データを整備することが可能なシステム

G N S S アンテナ・デジタルカメラ・レーザ測距機を搭載した車両を走行させることで、高精度な道路3次元データを取得。また、全周囲画像データも合わせて取得可能です。高精細な画像とレーザ点群情報により、道路周辺部の構造物や施設の維持管理に活用できます。

施工実績 国土交通省東北技術事務所 東北管内東部地区河川施設情報把握業務
 国土交通省東北技術事務所 東北管内西部地区河川施設情報把握業務
 国土交通省北上川ダム統合管理事務所 田瀬ダム地形図図化業務
 国土交通省郡山国道事務所 郡山管内空中写真測量図化業務
 国土交通省岩手河川国道事務所 区界・平津戸地区図化

●部署：事業推進本部 MMS推進部 ●TEL：03-3715-1615 ●FAX：022-299-9520
 ●URL：http://www.pasco.co.jp/ ●営業時間：09:00～17:30

担当者：堀井 謙

維持管理・予防保全

技術番号
439 | ブース番号
C-34

NETIS: KK-110052-A

道路空間の高精度3次元図化システム PADMS

維持管理・予防保全

技術番号
439 | ブース番号
C-34

PASCO 株式会社パスコ



MMS(モバイルマッピングシステム)で取得したレーザ点群等から、大縮尺地形図を作成する高精度3次元図化システム

レーザ点群データと画像データの重畳、断面図利用、自動抽出処理による3次元数値図化データを取得するソフトウェアです。図化作業効率の向上と現地での調査、測量作業の縮減により、所要日数が縮減できます。

●部署：事業推進本部 MMS推進部 ●TEL：03-3715-1615 ●FAX：022-299-9520
 ●URL：http://www.pasco.co.jp/ ●営業時間：09:00～17:30

担当者：和田 智晴

技術番号
440 | ブース番号
C-35

e-Sheet・NP工法 (電気防食工法)

維持管理・予防保全

技術番号
440 | ブース番号
C-35

ショーボンド建設株式会社



粘着型陽極材とフッ素樹脂フィルムを積層してシート状にした貼付け型シート陽極を用いた電気防食工法

貼付け型シート陽極 (e-Sheet・NP) をコンクリート面に直接貼り付ける外部電源方式の電気防食工法です。陽極の設置は貼り付けるだけでつり作業がなく、構造物を傷つけず、施工が容易です。また、陽極部の表面には導電性粘着材があるため、コンクリート表面の露出鋼材と陽極部が直接接触することがなく、短絡の影響を受けにくい構造です。表面にはフッ素樹脂フィルムを使用しており、耐候性、美観性に優れ、工場加工製品のため高品質で安定した防食性能を有する面状タイプです。

●部署：北日本支社 技術部 ●TEL：022-288-1311 ●FAX：022-288-1316
 ●URL：http://www.sho-bond.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:30

担当者：荒瀬、小倉

技術番号
441 | ブース番号
C-35

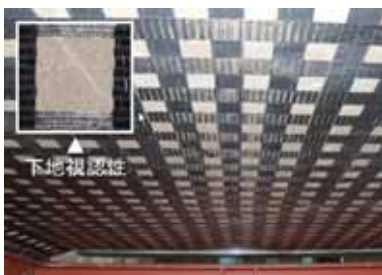
NETIS: SK-110004-V

PVM工法

維持管理・予防保全

技術番号
441 | ブース番号
C-35

ショーボンド建設株式会社



床版の変状進行を目視確認できる補修・補強工法

2方向の連続炭素繊維シートが格子状に配置されたPVMシートを、透明な接着剤で貼り付けることにより、補強効果も期待できるはく落対策工法です。目付量200g/m²の高強度タイプ炭素繊維2方向分の補修・補強効果があり、疲労耐久性が向上します。また、2方向の連続炭素繊維シートを一度に施工できるため、工期の短縮が図れます。格子窓からは、下地コンクリートの変状が目視にて確認でき、点検等の維持管理が容易となります。PVM工法で使用する全ての材料は、有機溶剤を含まないため環境にもやさしい工法となっています。

●部署：北日本支社 技術部 ●TEL：022-288-1311 ●FAX：022-288-1316
 ●URL：http://www.sho-bond.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:30

担当者：荒瀬、小倉

技術番号
442

ブース番号
C-35

NETIS: KT-110052-A

クリアクロス工法

維持管理・予防保全

技術番号
442

ブース番号
C-35

ショーボンド建設株式会社

はく落防止対策後に変状進行を目視観察できる補修工法



接着剤の含浸により透明になる特殊ビニロンクロス（クリアクロス）を、透明の接着剤でコンクリートに貼り付けるはく落防止工法です。施工後も下地面の視認性が確保されるため、コンクリートに発生したひび割れや変状の確認が可能で点検等の維持管理が可能となります。橋脚、PC・RC桁、床版、壁高欄等のはく落防止対策に適用でき、またコンクリート保護材としての性能（中性化阻止性能、しゃ塩性等）も各種試験により確認を行っています。

施工実績 東北地方整備局（福島河川国道事務所）

●部署：北日本支社 技術部
●URL：http://www.sho-bond.co.jp/

●TEL：022-288-1311 ●FAX：022-288-1316
●営業時間：9:00～17:30

担当者：荒瀬、小倉

技術番号
443

ブース番号
C-36

NETIS: CB-100047-V

循環式エコクリーンブラスト工法

維持管理・予防保全

技術番号
443

ブース番号
C-36

循環式エコクリーンブラスト研究会

**Rc-I 塗装系ブラスト時の2つの懸念
粉塵発生量と産廃発生量を低減するブラスト工法**



CB-100047-V
循環式エコクリーンブラスト工法

橋梁塗替え塗装においてブラストを行う際、作業場（足場）内は大量の粉塵で何も見えず、投射した研削材が産業廃棄物として日々堆積していく。循環式エコクリーンブラスト工法は、そのような従来ブラスト工法と比べ、
①研削材（スチールグリット）の破碎が無く、粉塵発生が少ない「エコ」
②研削材と塗膜ダストを分けることで、研削材を産業廃棄物としない「クリーン」という2つの特徴を持っています。
ブース内では模型や施工中の動画等、現場に近い形でご説明致します。

施工実績 【仙台河川国道】 矢本地区橋梁補修工事 【酒田河川国道】 月山国道管内橋梁塗装工事 【山形河川国道】 猪鼻高架橋補修工事 【岩手河川国道】 竜川地区橋梁補修工事 【福島河川国道】 油井高架橋塗装工事 ほか

●部署：株式会社 渡辺塗装工業 工事部
●URL：http://watanabe-ci.com

●TEL：0246-38-6661 ●FAX：0246-38-6662
●営業時間：8:00～17:00

担当者：佐々木 文治、渡辺 勇樹

技術番号
444

ブース番号
C-36

NETIS: CB-120042-A

エコクリーン研掃ロボ工法

維持管理・予防保全

技術番号
444

ブース番号
C-36

循環式エコクリーンブラスト研究会

**コンクリート橋脚などの壁面で効力発揮。
研削材循環による自動スチールショットブラスト工法**



CB-120042-A
エコクリーン研掃ロボ工法

橋脚巻き立ての表面処理等において、壁面に吸着してスチールショットによるブラストを行う工法です。壁面に吸着するので粉塵の発生はほとんど無く、研削材を繰り返し使用するので産業廃棄物の量を低減することができます。
・チッピングのように粉塵が発生しない。
・不必要な研削が無い。
・ウォータージェットのように水の確保や排水処理で悩むことが無い。
・被覆樹脂表面を研削することも可能

●部署：株式会社 渡辺塗装工業 工事部
●URL：http://watanabe-ci.com

●TEL：0246-38-6661 ●FAX：0246-38-6662
●営業時間：8:00～17:00

担当者：佐々木 文治、渡辺 勇樹

技術番号
445

ブース番号
C-37

NETIS: QS-030075-A

高耐久STKネット

維持管理・予防保全

技術番号
445

ブース番号
C-37

STKネット工法研究会

金網に代わるプラスチック製の落石防護ネットで、さびの発生した金網への重ね施工に効果が有ります。



金網に代わるプラスチック製の落石防護ネットで、耐久性に優れたプラスチックにて製造された亀甲網です。素材はさびに無縁のポリエステル100%のため、重量は一般金網の約1/5と軽量で施工性が高く、紫外線にも強く耐候性も期待できます。素線の引張強度は290kN/mm²以上を有し、屋外暴露状態で30年以上経過したフェンス素線の引張強度試験で強度低下が無いことを確認しています。素材特性から耐久年数60年以上と長期的なコスト縮減について国の施策「コスト縮減対策」に合致したネットです。

●部署：STKネット工法研究会 事務局
●URL：http://www.stknet-koho.jp/

●TEL：097-533-7230 ●FAX：097-536-6545
●営業時間：09:00～17:30

担当者：岩本・渡辺

技術番号
446

ブース番号
C-38

BFP補修補強工法

維持管理・予防保全

技術番号
446

ブース番号
C-38

戸田建設(株) 東北支店



バサルト繊維プレートを用いたBFP補修補強工法

BFP (Basalt Fiber Plate) 補修補強工法とは、既設山岳トンネル等のコンクリート構造物の補修補強を目的とした独自の新しい工法です。バサルト繊維補強プレートとは、玄武岩 (バサルト) を原料とした連続繊維をプレート状に加工した補強材料で、引張強度は鋼板の3~4倍を有し、熱膨張係数はコンクリートと同等です。トンネル覆工コンクリートの周方向に接着することで耐荷性・変形性能を向上させます。(公益財団法人鉄道総合技術研究所との共同開発成果です)

●部署：価値創造推進室
●URL：http://www.toda.co.jp/

●TEL：03-3535-2641 ●FAX：03-3535-2669
●営業時間：8:30~17:30

担当者：田中

技術番号
447

ブース番号
C-39

赤外線熱画像及び可視画像を使用した診断方法

維持管理・予防保全

技術番号
447

ブース番号
C-39

株式会社保全工学研究所

可視画像及び赤外線熱画像を用いた調査方法

当社では、汎用のデジタルカメラで撮影した画像を、幾何処理を行い接合し、その画像からひび割れ幅や長さを0.5~1.5cm毎に解析を行っている。また、浮きは赤外線サーモグラフィによって撮影された赤外線熱画像について、可視画像と同様の幾何処理、接合を行い、赤外線熱画像の温度差から浮きの検出を行っている。可視画像と赤外線熱画像を組み合わせることで調査することにより、安全な場所から非接触で近接目視調査と同様の調査が可能である。また、この調査方法により、画像から定量的なデータを取得できるため、経年変化や追跡調査を精度良く行う事が可能となり、ヒューマンエラーも軽減することができる。

施工実績 宮城県内工場施設内の防風壁 山形県、青森県内の水カダム堰堤

●部署：株式会社保全工学研究所 技術部
●URL：http://www.hozeneng.co.jp

●TEL：03-5283-8111 ●FAX：03-5283-8125
●営業時間：9:00~17:30

担当者：中山聡子、天野勲、佐久間光政

技術番号
448

ブース番号
C-40

産業用錠前のセキュリティアップ

維持管理・予防保全

技術番号
448

ブース番号
C-40



光ケーブル等における情報のセキュリティアップは最新のメカニカル錠前で守られます。

タキゲンは、産業用簡易錠前「No.0200」を50年間にわたり生産し、国内外のあらゆる産業に広く供給してまいりました。しかし近年、国内外において「No.0200」と互換性のある類似錠前が大量に生産され、セキュリティの低下をもたらしております。さらには国内における治安悪化、並びに世界中に頻発するテロから大事な施設・設備を守るためには「No.0200」に代わる新しいハイセキュリティ錠前が必要であるとタキゲンは考えました。タキゲンは産業用錠前のトップメーカーとして新たに、ハイセキュリティ錠前をここに提案します。

●部署：仙台支店
●URL：https://www.takigen.co.jp/

●TEL：022-302-3101 ●FAX：022-784-1335
●営業時間：9:00~19:00

担当者：高橋 佳文、前田 英基、白石 佳裕

技術番号
449

ブース番号
C-40

情報BOX、C・C・BOX、共同溝のセキュリティアップ

維持管理・予防保全

技術番号
449

ブース番号
C-40



情報ボックス・電線共同溝などを新型シリンダー錠で守ります。

情報管路に取り付ける様々な鉄蓋をステンレスシリンダー錠で施錠します。新型サイドバー式シリンダー錠は、バネやピンなど極小部品を使わない機構を用い、過酷な屋外環境でも永くご使用いただける製品です。耐久性・耐候性にも優れ、河川やダムにおかれましても少量からご使用いただけます。

●部署：仙台支店
●URL：https://www.takigen.co.jp/

●TEL：022-302-3101 ●FAX：022-784-1335
●営業時間：9:00~19:00

担当者：高橋 佳文、前田 英基、白石 佳裕

技術番号
450 プース番号
C-40

機器内に侵入する害虫対策用忌避製品

維持管理・予防保全

技術番号
450 プース番号
C-40

タキゲン 株式会社



噴霧するだけで、簡単に害虫から機器内部を守ります。

様々な機器への害虫侵入や、営巣による機器障害を防ぎます。また、害虫の侵入を防ぐことにより、害虫をエサとする小動物の侵入にも効果があります。業務用として忌避効果も長く、1年～5年の効果が持続します。スプレー式だけでなくテープ式もあり、機器の形状に合わせ幅広くお使いいただけます。

●部署：仙台支店
●URL：<https://www.takigen.co.jp/>

●TEL：022-302-3101
●営業時間：9:00～19:00

●FAX：022-784-1335

担当者：高橋 佳文、前田 英基、白石 佳裕

技術番号
451 プース番号
C-40

19インチ防振二重可搬ラック FD-55シリーズ

維持管理・予防保全

技術番号
451 プース番号
C-40

タキゲン 株式会社



様々な機器を安全に運びやすくする19インチラック

飛行機を始めヘリコプターやトラックなど運搬時における振動や衝撃から大切な機器を守ります。セパレートに持ち運びでき、現地での設営時にはラックを複数積み重ねてご使用いただけます。19インチサーバーラックとしてだけでなく、収納する機器に合わせて様々なカスタマイズすることができます。災害時の急な出動には、有効にご使用いただけます。

●部署：仙台支店
●URL：<https://www.takigen.co.jp/>

●TEL：022-302-3101
●営業時間：9:00～19:00

●FAX：022-784-1335

担当者：高橋 佳文、前田 英基、白石 佳裕

技術番号
452 プース番号
C-40

気中開閉器スイッチロープ 収納ボックス

維持管理・予防保全

技術番号
452 プース番号
C-40

タキゲン 株式会社



屋外型開閉器ボックスのスイッチ端末ロープを収納します。

屋外型開閉器ボックスのスイッチ端末ロープをクランプ固定し、錠前付きの収納箱に納めることで、スイッチ操作のいたずらと端末ロープの風切音を防止します。電柱への取り付けは工具不要で簡単に後付することができます。アルミ合金製で耐食性にも優れています。

●部署：仙台支店
●URL：<https://www.takigen.co.jp/>

●TEL：022-302-3101
●営業時間：9:00～19:00

●FAX：022-784-1335

担当者：高橋 佳文、前田 英基、白石 佳裕

技術番号
453 プース番号
C-41

鋼橋梁長寿命化塗替え新技術「リバイブ工法」

維持管理・予防保全

技術番号
453 プース番号
C-41

ALESCO 関西ペイント株式会社



今後の鋼製橋梁の長寿命化対策として省工程・低コストにて長期防錆を実現

主に鋼道路橋塗装・防食便覧一般部「Rc-Ⅲ」外面塗替え塗装工程の長寿命化に繋がる防食性・耐候性を両立させたNETIS登録3品目を組み合わせた新技術工法で、発錆部の長期防錆期間の向上、コスト・工期・環境負荷の低減を図ることを可能とした。

- ①防食性の基本である発錆面の素地調整をプラスト処理面を形成できる動力工具を使用し、Rc-Ⅰ同等の有機ゾウリツパイントでの補修塗装を可能とした。
- ②下塗塗料は新技術によって標準2回塗りの膜厚を1回塗装回数で達成できる厚膜化を可能とした変性エポキシ樹脂塗料を使用し、工数を削減。
- ③上塗塗料は新技術の配向機能によって、1つの塗料でふっ素樹脂の上塗耐候性とエポキシ樹脂の中塗機能を付与した耐水性能を併せ持ち、従来の2工程を1工程に工程短縮・コスト削減を可能とした。

施工実績 国交省 関東地整 東京国道工事事務所 国道17号 巣鴨橋塗替工事等

●部署：関西ペイント販売株式会社 東北販売部
●URL：<http://www.kansai.co.jp>

●TEL：東北：022-287-3521
●FAX：022-287-3522

東京：03-3732-8111
●営業時間：8:30～17:00

担当者：東北販売部 木田、庄子
防食塗料本部（東京）岩本

技術番号
454

ブース番号
C-41

鋼構造物水性塗装工法「水性テフト システム」

維持管理・予防保全

技術番号
454

ブース番号
C-41

MALESCO 関西ペイント株式会社



重防食塗装もついに水性塗料の時代に！

従来の溶剤型塗料と同等以上の塗膜性能

- 防錆力：従来の溶剤型変性エポキシ樹脂同等（JIS K -5551 C種 1号相当）の防食性を実現。
- 耐候性：従来の溶剤型ウレタン・ふっ素樹脂上塗（JIS K -5659 耐候 1級、3級相当）の光沢保持性を実現。
- 環境対応：VOC排出量が大幅に削減。
- 安全性：非危険物製品である安全性と低臭気による作業環境の向上。

施工実績 JR東日本 大船渡線 第一太田川橋梁

●部署：関西ペイント販売株式会社 東北販売部
●URL：http://www.kansai.co.jp

●TEL：東北：022-287-3521 東京：03-3732-8111 ●FAX：022-287-3522
●FAX：022-287-3522 ●営業時間：8:30～17:00

担当者：東北販売部 木田、庄子
防食塗料本部（東京）岩本

技術番号
455

ブース番号
C-41

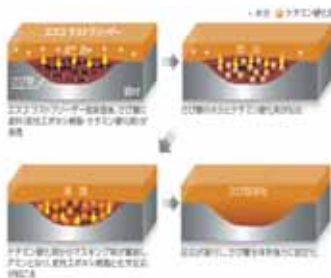
浸透形特殊さび固定剤「エスコ ラストフリーザー」

維持管理・予防保全

技術番号
455

ブース番号
C-41

MALESCO 関西ペイント株式会社



素地調整が十分出来ない現場環境下でも、さび生成を抑制する浸透形特殊さび固定剤

【特長】

- ①素地調整が十分出来ない現場環境下でも下塗塗装の前に、さび面への補修塗装を行なう事で、さびの生成を抑制します。
- ②「浸透性さび固定化機能」により、さび層内に深く浸透し、脆弱なさび層全体を強力に固定化します。
- ③塗料用シンナーで希釈可能であるため、低臭気で作業環境に優しく、旧塗膜のリフティング防止効果があります。
- ④1液形であるため、ベースと硬化剤を混合する手間がありません。

●部署：関西ペイント販売株式会社 東北販売部
●URL：http://www.kansai.co.jp

●TEL：東北：022-287-3521 東京：03-3732-8111 ●FAX：022-287-3522
●FAX：022-287-3522 ●営業時間：8:30～17:00

担当者：東北販売部 木田、庄子
防食塗料本部（東京）岩本

技術番号
456

ブース番号
C-42

NETIS：HR-050026-V グレーチングストッパーSP

維持管理・予防保全

技術番号
456

ブース番号
C-42

丸運建設(株)



グレーチングの跳ね上がり防止金具

平成24年度推奨技術 新技術活用システム検討会議（国土交通省）

「グレーチングストッパーSP」は、跳ね上がりや浮き上がりを原因とする事故防止や道路の管理瑕疵対策等を目的に開発したフレキシブル固定の専用金具です。4タイプ（SP・SPミニ・SSP・SPM）を揃え適用範囲が広く、道路側溝、街渠樹、橋梁・高架の鑄鉄製排水樹、縁塊及び幅の狭い側溝等に掛かる細目・普通目グレーチングに対応可能です。従来技術に比較して簡単に取付け取外しができ、コスト縮減、廃材発生抑制、交通規制時間の短縮等に寄与します。金具は全てステンレス製で、優れた防錆と強度・耐久性を有し、内蔵スプリングと専用治具により、ガタツキ騒音防止や盗難防止にも効果を発揮する安全・安心の製品です。

施工実績 国土省 東北地整 青森・岩手・秋田・能代・湯沢・仙台・山形・福島河川国道事務所、三陸・磐城・郡山国道・津軽ダム工事事務所、宮城・山形県、八戸・福島・郡山・南相馬市など多数

●部署：丸運建設(株) 事業開発室
●URL：http://www.maruun.co.jp/gst

●TEL：025-245-4320 ●FAX：025-245-4325
●営業時間：08:00～17:00

担当者：若杉 裕司

技術番号
457

ブース番号
C-42

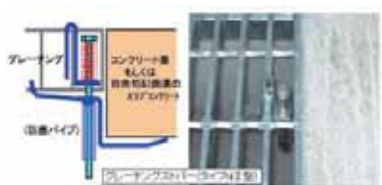
NETIS：HR-030035-V グレーチングストッパー

維持管理・予防保全

技術番号
457

ブース番号
C-42

丸運建設(株)



並目グレーチング対応の跳ね上がり防止金具

設計比較対象技術

「グレーチングストッパー（NI・NII・NIII型）」は、通行車両によるグレーチングの跳ね上がりやゲリラ豪雨等による浮き上がりを原因とする事故防止や道路の管理瑕疵対策等を目的に、種々の道路側溝や街渠樹の普通目グレーチングに対応した後付けの連結及び固定式の専用金具です。従来技術での対策（4点ボルト固定）は、既設の取壊し、廃材処理、受枠・蓋交換、コンクリ打設・養生等、時間と費用がかかるのに対し、専用金具は、短時間の施工により固定が可能で、グレーチングの再利用、廃材の抑制、コスト縮減や交通規制時間の短縮等に寄与します。また、盗難抑制対策としても有効な安全・安心の製品（鋼製の溶融亜鉛めっき）です。

施工実績 国土省 東北地整 青森・岩手・秋田・能代・湯沢・仙台・山形・福島河川国道事務所、三陸・磐城・郡山国道・津軽ダム工事事務所、宮城・山形県、八戸・福島・郡山・南相馬市など多数

●部署：丸運建設(株) 事業開発室
●URL：http://www.maruun.co.jp/gst

●TEL：025-245-4320 ●FAX：025-245-4325
●営業時間：08:00～17:00

担当者：若杉 裕司

技術番号
458

ブース番号
C-43

NETIS: HR-080017-A

簡易路上表層再生工法『ヒートドレッシング工法』

維持管理・予防保全

技術番号
458

ブース番号
C-43



福田道路株式会社

傷んだ路面のリフレッシュ、低コストと環境負荷低減をめざした路面維持補修工法

『ヒートドレッシング工法』は、簡易な路上表層再生工法で、ひび割れや段差などで路面性状が低下した舗装を補修し、走行性を改善することができます。

『ヒートドレッシング工法』は、

- ① 軽度のひび割れやわだち掘れを解消し、水はねや車両の走行性を改善します。
- ② ひび割れからの雨水の浸透を防ぎ、舗装の延命化に有効です。
- ③ 既設アスファルト舗装を現位置で有効に再利用でき、新規使用材料を減らすことで地球温暖化ガスであるCO₂の排出量を抑制することができます。

施工実績 宮城県栗原市花山字本沢温湯地内(国道398号)、宮城県栗原市一迫真坂字下川原地内(国道398号、県道花山一迫線)、山形県酒田市福岡地内(市道福岡落合線)、山形県酒田市砂越地内(農道砂越線)、山形県西置賜郡飯豊町(町道椿中線)

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.fukudaroad.co.jp

●TEL：022-722-0121 ●FAX：022-722-0120
●営業時間：8:30～17:30

担当者：本間 悟、阿部雅人

技術番号
459

ブース番号
C-43

NETIS: HR-040006-A

舗装ジョイントシール材 『ファインテープ』

維持管理・予防保全

技術番号
459

ブース番号
C-43



福田道路株式会社

**施工ジョイント等の処理に、貼るだけ簡単このテープ！
坂道舗装や敷鉄板などの滑り止め処理にも効果大！**

『ファインテープ』は、舗装継目等の処理に用いるゴム素材の防水テープです。アスファルトを用いたシールコートに比べ加熱が不要で、簡単・均一に張付けることができます。

その他ラインナップ

【舗装目地用】

・舗装のジョイント部、切断面、舗装端部に貼ることにより、密着性を高め雨水等の侵入を防ぎます。

【滑り止めタイプ】

・滑り止め処理用テープを貼るだけで、坂道部の車道・歩道やコンクリート・鉄製の階段等の滑り止め対策になります。

施工実績 東北各地の国道、県道、市町村道などのアスファルト舗装施工ジョイント部に多数採用。

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.fukudaroad.co.jp

●TEL：022-722-0121 ●FAX：022-722-0120
●営業時間：8:30～17:30

担当者：本間 悟、阿部雅人

技術番号
460

ブース番号
C-44

動物侵入対策型立入防止柵

維持管理・予防保全

技術番号
460

ブース番号
C-44



中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社

猪、鹿、小動物の侵入パターンに対応する機能を持ち、施工性、安全性、耐久性にも優れた動物侵入対策フェンス。

動物の侵入パターンに対応する機能を持ち、施工性、安全性、耐久性に優れた動物侵入対策フェンスです。道路や鉄道の安心・安全に寄与します。

跳躍侵入防止のため、全高2.5mとし、掘削侵入防止のためフェンスを15cm根入れ、登はん防止のため、格子構造を採用しました。そしてイノシシの突進による破損防止のため、H=1.5mフェンス中下段の補強をし、イノシシ侵入対策に絶大な効果を発揮します。また、支柱と基礎杭は耐食性に優れた亜鉛・アルミニウム・マグネシウム合金を使用するなど、野生動物による侵入防止効果の実証結果による構造特性となっています。

●部署：本社 営業部
●URL：http://www.c-nexco-hen.jp/

●TEL：052-212-4597 ●FAX：052-203-5106
●営業時間：9:00～17:00

担当者：荒木

技術番号
461

ブース番号
C-44

フラッシュマーカー

維持管理・予防保全

技術番号
461

ブース番号
C-44



中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社

光る！マーキングチョーク！

再帰反射性マーキングチョーク「フラッシュマーカー」は、主にコンクリート面やアスファルト素材、木材等へのマーキングを目的として開発されたチョークです。チョークに練り込まれたガラスビーズがカメラのフラッシュや懐中電灯などの光が当たることによって輝きます。再帰反射とは、光を当てると光源に向かって選択的に反射する現象をいいます。昼間は鮮やかな蛍光色で視認性が良く、夜間・暗部では再帰反射光によってハッキリ見え、写ります。また、従来のチョークに比べて3～5倍の強度を持っているため折れにくく長持ちします。

●部署：本社 営業部
●URL：http://www.c-nexco-hen.jp/

●TEL：052-212-4597 ●FAX：052-203-5106
●営業時間：9:00～17:00

担当者：荒木

技術番号
462 ブース番号
C-45

NETIS: TH-120012-A

屋上防水層内の脱気システム

維持管理・予防保全

技術番号
462 ブース番号
C-45

日本防水工法開発協議会

屋上防水層内、躯体の湿気・結露・輻射熱を取り、建物の長寿命化と省エネに貢献できる技術。



この技術は、防水層内に空気の流動性の高い特殊構造通気層を設け、強制換気ファン付脱気筒で脱気し、吸気筒から新鮮な空気を送り込んで、防水層内の湿気・結露・熱を除去する機能がある。そのため防水シート、断熱材、躯体、構造部材の劣化防止、躯体温度低下による空調費の削減が期待でき、建物の長寿命化、省エネに貢献できる。

施工実績 秋田 1件

●部署：東北レヂボン 株式会社
●URL：<http://www.redibon.co.jp/>

●TEL：022-297-2185 ●FAX：022-297-2187
●営業時間：08:30～17:30

担当者：坂本 理

技術番号
463 ブース番号
C-45

排水管凍結防止筒型ヒーター「ほあんかん」

維持管理・予防保全

技術番号
463 ブース番号
C-45

日本防水工法開発協議会

わずかな電力で壁樋の凍結を防ぐことができる画期的なヒーターがさらにパワーアップ「ほあんかんSG」。



「ほあんかん」は、従来型（ドレーンから排水枡まで挿入するひも状のヒーター）に比べ、排水管の下部に1箇所取り付けただけで、凍結を防止することができる圧倒的な省エネ商品であり、東北地方を中心に販路を拡大しております。今までの屋上の電気配線が1階の外部回線で済み、面倒な排水管内挿入作業も必要ありませんので作業性にも優れます。さらにパワーアップした「ほあんかんSG」は熱伝導方式と遠赤外線効果を利用して、電力量を変えずに凍結防止能力をアップさせることができ、北海道やロシアにおいても実証実験済みの商品です。

施工実績 秋田県1253台 青森県359台 岩手県271台 山形県278台 宮城県193台 福島64台
長野県77台 北海道22台

●部署：株式会社 ヨシダアニー 開発部門 吉田・柴田
●URL：<http://www.y-anny.jp/>

●TEL：018-864-6961 ●FAX：018-864-6992
●営業時間：08:30～17:30

担当者：吉田喜廣 柴田久寿

技術番号
464 ブース番号
C-45

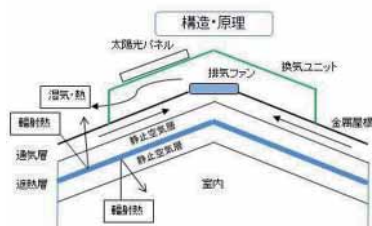
戸建住宅屋根・壁遮熱・通気システム

維持管理・予防保全

技術番号
464 ブース番号
C-45

日本防水工法開発協議会

戸建住宅の屋根・壁内の輻射熱を制御し、湿気、熱を取って、建物の長寿命化と省エネに貢献する技術。



戸建住宅の屋根・壁内に2層遮熱アルミシートを静止空気層で挟んで設置、さらに金属屋根下に空気流動性の高い通気材を施工して、強制排気ファン付換気装置で通気材内に新鮮な空気を循環させるシステム。これにより、室内外からの輻射熱の移動を制御し、屋根・壁内の湿気、結露、熱を取ることで、構造体、断熱材等の劣化を防止して、建物の長寿命化と空調費の削減が期待できる。屋根・壁内は夏は70℃前後に達し、冬は結露が発生する。特に高気密、高断熱住宅に潜む湿気と熱を取り、輻射熱をコントロールする方法として最適な技術。

●部署：クボタ金属(株)住宅担当
●URL：<http://kubokin.jp/>

●TEL：0276-63-2765 ●FAX：0276-63-6998
●営業時間：08:30～17:30

担当者：大塚 睦 多田 繁夫

技術番号
465 ブース番号
C-46

NETIS: KT-060075-V

無機質浸透性コンクリート改質材「RCガーデックス」

維持管理・予防保全

技術番号
465 ブース番号
C-46

N.K.S 日本躯体処理株式会社

新設・既設問わず使用でき凍害や各種劣化要因から構造物を守ります。効果が半永久的に続くため長寿命化・コスト縮減が望めます。



本製品は反応性の高いナノサイズの「けい酸塩」が主成分。内部に浸透しカルシウムイオンと反応して躯体を緻密化。アルカリ付与、防水・止水、クラック補修・抑制、塩害・白華現象の防止等に効果を発揮し、耐久性向上、長寿命化・ライフサイクルコスト低減が可能。他工法と合わせて使用可能。本剤は材齢の影響を受けず40年以上経過した躯体での効果も実証済。無色透明無臭の水系無機製品なので、仕上面の意匠や質感を損なわず、比較的少ない工程・短時間で施工可能。紫外線劣化もなく環境にも優しい製品です。

施工実績 国土交通省94件、その他公共機関448件、民間企業2339件 (2012年5月迄) (全国)

●部署：営業部
●URL：<http://www.kutai.co.jp>

●TEL：048-229-7222 ●FAX：048-229-7223
●営業時間：9:00～18:00


担当者：東北地区担当 加藤浩平

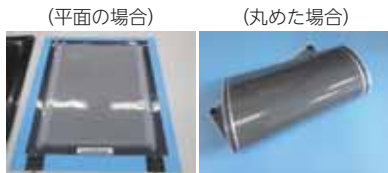
技術番号
466 プース番号
C-47

融雪ナノマット

維持管理・予防保全

技術番号
466 プース番号
C-47

 中日本ハイウェイエンジニアリング東京株式会社



繊維状の面状発熱シートによる均一温度でエコな融雪対策製品です。

カーボナノチューブをコーティングした糸およびその糸で織られた布であり、その布をラミネート被覆した発熱体で、従来の金属線の線状ヒーターと異なり、1本1本の糸に電気が通るため温度ムラがなく、発熱シート全面が発熱します。布をラミネート加工で被覆してあり、薄く・軽く・柔軟性があり施工性に優れています。なお、専用電力制御装置を付加することで省エネ効果が期待できます。(消費電力は従来の50%以下)

●部署：経営企画部 技術営業課
●URL：<http://www.c-nexco-het.jp>

●TEL：03-5339-1717 ●FAX：03-5339-1739
●営業時間：9:00～17:25

担当者：小林 浩

技術番号
467 プース番号
C-48

T&C防食-塩害用-

維持管理・予防保全

技術番号
467 プース番号
C-48

クリスタルコンクリート協会 東北支部

港湾構造物等、鉄筋コンクリートの塩害劣化を効果的に抑制する表面含浸工法 (ハイブリッドタイプ)



「T&C防食-塩害用-」は鉄筋コンクリート構造物の塩害に対する耐久性向上を主目的に開発された表面含浸工法です。一般的な表面含浸工法は撥水性を付与するシラン系、緻密化を図る珪酸塩系、いずれかの性能しか持ちませんが、本技術は珪酸塩系、シラン系双方の特徴を併せ持つハイブリッドタイプであり、遮塩性の飛躍的向上、海洋環境における施工性の他、高い安全性能を持つ工法です。

施工実績 平成24年度 県債23港災第12-A01号 女川港口防波堤災害復旧(その1) 工事 H25暮坪橋補修工事

●部署：(有) 大坊建設
●URL：<http://nikko-cca.com>

●TEL：0179-32-3580 ●FAX：0179-32-3582
●営業時間：9:00～17:00

担当者：大坊幸吉

技術番号
468 プース番号
C-48

テリオスコート美装防汚工法

維持管理・予防保全

技術番号
468 プース番号
C-48

クリスタルコンクリート協会 東北支部

環境にやさしい無機材料による防汚塗装



汚染環境に曝される土木・建築構造物表面(コンクリート・タイル等)に対し、環境にやさしい無機材料による塗装で、美装・防汚対策を施す技術で、無色透明から着色まで可能です。汚れが付着し難く、付着しても容易に除去でき、美装・防汚効果及び光沢保持性能が長期間維持できることから、LCC低減効果が期待できます。

施工実績 福島西地区橋梁補修工事(落書防止塗装)

●部署：(有) 大坊建設
●URL：<http://nikko-cca.com>

●TEL：0179-32-3580 ●FAX：0179-32-3582
●営業時間：9:00～17:00

担当者：大坊幸吉

技術番号
469 プース番号
C-48

クリスタルCP工法

維持管理・予防保全

技術番号
469 プース番号
C-48

クリスタルコンクリート協会 東北支部

農業用水利施設の長寿命化・維持補修工法



既存コンクリートに無機反応型改質材を含浸させ、表層を強化し、次に付着性の高い薄付仕上げモルタルで表面の不陸調整を行うことで、水路断面積を減らさずに粗度係数を回復します。更に無機質反応型改質材とシリコンを主成分とした撥水材を上塗りする塗布型補修工法です。現場状況によっては、断面修復材の変更もでき、2軸、3軸ビニロンメッシュ・ガラス繊維シート敷設補強も可能です。

●部署：(有) 大坊建設
●URL：<http://nikko-cca.com>

●TEL：0179-32-3580 ●FAX：0179-32-3582
●営業時間：9:00～17:00

担当者：大坊幸吉

技術番号
470 ブース番号
C-49

橋梁の保全 (予防保全)

維持管理・予防保全

技術番号
470 ブース番号
C-49

一般財団法人 橋梁調査会 東北支部



これからの橋は「丈夫で・長持ち」を目標にする時代です。

多くの人たちが利用する橋は、出来るだけ長く安全な状態にあるべきである。そのためには、保護して、安全な状態に保つこと、即ち橋の「保全」の行為が適切に実行されるべきであり、それも出来るだけ計画的に、あらかじめ実施される「予防保全」の方がより大切と判断される。

橋を定期的に点検、検査、損傷状態（症状）の正確な把握と判断、そしてタイミング良く補修等につないで行くのが理想の姿である。

基本は事故の起きる前に対処し、損傷発生の可能性をあらかじめ除去することである。予防保全の充実が、長寿命化、経済的維持管理の実現に結びついて行くことになる。

●部署：一般財団法人 橋梁調査会 東北支部 ●TEL：022-221-5301 ●FAX：022-221-5302
●URL：http://www.jbec.or.jp ●営業時間：09:00～17:30

担当者：小野寺 四郎

技術番号
471 ブース番号
C-50

豊富な経験と信頼で結ばれた下水管路の維持管理集団

維持管理・予防保全

技術番号
471 ブース番号
C-50

公益社団法人 日本下水道管路管理業協会 東北支部

私たちは、あなたの街の下水道を守る「管路ドクターです」

ライフサイクルコストを低減する下水道の計画管理
— 永く大切に使う時代へ —

1. 計画的な維持・管理を推進し、陥没事故などの削減を目指します。
2. 管路管理の質を高めます。
3. 災害など突発的な事象の初動活動に、全面協力できる様目指します。
4. 事故のない、環境にやさしい安全な業務を目指します。

●部署：〒025-0021 岩手県花巻市山の神797番地1 ●TEL：080-3712-9180 ●FAX：0198-22-5060
公益社団法人 日本下水道管路管理業協会 東北支部 事務局 ●営業時間：8:00～17:00

担当者：及川義久

技術番号
472 ブース番号
C-51

KK クラックセンサ

維持管理・予防保全

技術番号
472 ブース番号
C-51



コンクリート構造物のひび割れ検知ツール



KKクラックセンサは、コンクリート構造物のひび割れを可視化するツールです。主に橋梁点検などコンクリート構造物全般の点検に適用可能です。KKクラックセンサは、あらかじめコンクリート構造物の表面に貼り付けて使用し、センサの表面の変化を目視で確認することにより、ひび割れの発生や進展を確認できます。表面の変化は、目視であれば20m離れたところから、双眼鏡を使用すれば60m離れたところから観察できます。また、荷重の変化により開閉するひび割れも検知します。

実績：試験施工も含めて20箇所以上の施工実績があり、橋梁上部工や下部工、ボックスカルバートなどに設置しています。

●部署：倉敷紡績株式会社 繊維事業部 繊維素材部 繊維資材課 ●TEL：06-6266-5335 ●FAX：06-6266-5614
●URL：http://www.kurabo.co.jp/ ●営業時間：9:00～18:00

担当者：高橋 高島

技術番号
473 ブース番号
C-51

KK クラックリペアシート工法

維持管理・予防保全

技術番号
473 ブース番号
C-51



工期短縮コンクリート片はく落防止工法



KK クラックリペアシート工法は、工期短縮したコンクリート片はく落防止工法です。不織布複合ネットとプライマー兼用接着剤を用いることにより、工程を減らし、工期を短縮することができます。また、複合ネットのシートの特徴から、出隅、入隅の作業性に優れています。本工法は、首都高速道路株式会社 橋梁構造物設計要領 コンクリート片剥落防止編 平成18年8月版 剥落防止工の評価基準 A種 および B種に適合しております。

●部署：倉敷紡績株式会社 繊維事業部 繊維素材部 繊維資材課 ●TEL：06-6266-5335 ●FAX：06-6266-5614
●URL：http://www.kurabo.co.jp/ ●営業時間：9:00～18:00

担当者：高橋 高島

技術番号
474 ブース番号
C-52

CIM～建設生産システムの改革～

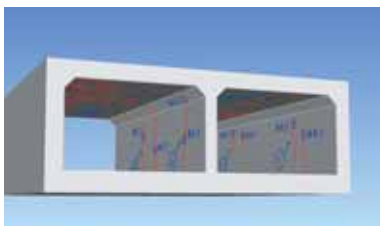
維持管理・予防保全

技術番号
474 ブース番号
C-52



中央復建コンサルタンツ株式会社

これまでに培った3次元設計のノウハウを活かしCIMの実現に貢献します！



維持管理におけるCIMプロトタイプの実例

3次元設計は単に構造物を立体的に表現する設計手法を指すものであるのに対して、CIMは3次元モデルを基本として、部材に仕様、機能、コストなどの属性情報を持たせたプロダクトモデルを構築し、それを関係者が共有することで生産性を向上させる新しい概念です。CIMでは、建設生産に係る計画から維持管理に至るライフサイクル全体で、プロダクトモデルの構築と共有、ネットワーク活用による関係者間での情報流通・共有を通じて、建設生産システム全体で生産性と品質の向上、コスト削減を図ることを目指しています。CIMはまさに建設生産システムの改革と言えます。

●部署：東北支社 業務推進室
●URL：http://www.cfk.co.jp/

●TEL：022-267-1459 ●FAX：022-267-2151
●営業時間：09:00～17:00

担当者：佐藤 隆彦

技術番号
475 ブース番号
C-53

TOAの維持管理技術

維持管理・予防保全

技術番号
475 ブース番号
C-53



東亜道路工業株式会社 東北支社

施工目地の雨水浸入防止・高耐久型常温補修用混合物など、維持管理のニーズに応えるTOAの技術



施工目地の雨水浸入防止に対する技術

RC目地シール：特殊アスファルトに熱可塑性エラストマー・ゴム等をブレンドしたテープ状の成形目地材。施工目地側方に貼付け、雨水浸入・施工目地の開きを防止します。

RC復旧テープ：ゴム・アスファルト系防水材料をメッシュに塗布し、表面を珪砂処理したもので、施工目地部表面に溶着し、雨水浸入を防止するテープです。

高耐久型常温補修用混合物

コールドパーミックス：ポーラスタイプの全天候型常温混合物。従来の補修用混合物よりも強度発現が早く、長期安定性・耐水性に優れています。

●部署：東北支社 営業部および技術部
●URL：http://www.toadoro.co.jp

●TEL：022-225-6591 ●FAX：022-261-6744
●営業時間：8:30～17:30

担当者：営業部：木目澤、技術部：藤永

技術番号
476 ブース番号
C-54

アルミ合金製検査路 ケーロ

維持管理・予防保全

技術番号
476 ブース番号
C-54



株式会社
住軽日軽エンジニアリング

新設橋はもちろん、後施工も可能な軽量で耐食性のよりアルミ合金製検査路



アルミ合金製検査路「ケーロ」は、すべて耐食性の良いアルミ合金で組み上げられているため、塩害等環境の厳しい場所でその効果を大きく発揮します。また、非常に軽量であるため、新設橋での取り付けはもちろんのこと、既設橋への設置、既存検査路の取り替えについても比較的容易に対応できます。さらに、すべての部材はボルトで接合されているため、現場での溶接や切断加工は必要なく、手摺などはフレキシブルに位置設定することできる優れた特徴も持ち合わせています。

●TEL：022-292-7011
●URL：http://www.sne.co.jp

●FAX：022-297-3392
●営業時間：09:00～17:30

担当者：遠藤立郎

技術番号
477 ブース番号
C-54

アルミ合金製残存型枠 アルツォ

維持管理・予防保全

技術番号
477 ブース番号
C-54



株式会社
住軽日軽エンジニアリング

軽量で表面仕上げが美しく、錆ダレなども発生しないアルミ合金製残存型枠



アルミ合金製残存型枠「アルツォ」はとにかく軽量の残存型枠です。橋梁に与える死荷重軽減はもちろんのこと、従来の鋼製やコンクリート製とは異なり人力による搬送も可能なサイズです。また、鋼製の残存型枠にられる錆ダレなどは起こさず、永年にわたり美しい状態を維持し続けます。既に、衝撃試験等は実施しており、通常のコンクリート壁高欄と同等の性能を有することが確認されております。

●TEL：022-292-7011
●URL：http://www.sne.co.jp

●FAX：022-297-3392
●営業時間：09:00～17:30

担当者：遠藤立郎

技術番号
478 | プース番号
C-54

橋梁用ビーム型防護柵 パノレール

維持管理・予防保全

技術番号
478 | プース番号
C-54

株式会社
住軽日軽エンジニアリング



大型押出型材を組み合わせた支柱を持つ、独特なフォルムの橋梁用ビーム型防護柵

橋梁用ビーム型防護柵「パノレール」はこれまでの防護柵とは全く異なるコンセプトで開発された新製品です。大型押出型材を組み合わせた支柱は、橋軸方向に大きく穴の開いた形体となっており、ドライバーからの眺望性はこれまでにないくらい優れています。この画期的な構造も、アルミ製防護柵を古くから製作し、材質特性を知り尽くし、解析技術を発展させてきた経験があつてのものとの自負しております。

●TEL : 022-292-7011
●URL : <http://www.sne.co.jp>

●FAX : 022-297-3392
●営業時間 : 09:00~17:30

担当者 : 遠藤一郎

維持管理・予防保全

技術番号
479 | プース番号
C-55

NETIS : KK-110066-A 橋りょうフレキBF P型

維持管理・予防保全

技術番号
479 | プース番号
C-55

ユーシー産業株式会社



橋梁・高架橋の安全確保迅速な排水管路施工を実現。塩害・凍結防止剤による腐食や凍結破壊の心配ご無用！

橋梁・高架橋の長寿命化対策において漏水のある管路の補修はアルカリ骨材反応や錆による腐食を防ぐうえで極めて重要なポイントです。橋りょうフレキBF P型は満水凍結でも破裂せず、塩害や凍結防止剤による腐食も発生しません。優れた可とう性と鋼管・塩ビ管との接続の汎用性により煩雑な偏芯部位も安全確保迅速に施工が可能です。

施工実績 東北自動車道 古川管内 橋梁復旧工事
宮城県 県道田尻瀬峰線 富橋橋梁補修工事
青森県 国道101号線 大釈迦跡線橋工事

●部署 : ユーシー産業株式会社 東京営業所 ●TEL : 03-5687-1177

●FAX : 03-5687-1188
●営業時間 : 09:00~18:00

担当者 : 齋藤智範

技術番号
480 | プース番号
C-55

エバフリー「CFP型」

維持管理・予防保全

技術番号
480 | プース番号
C-55

ユーシー産業株式会社



埋設排水配管用塩ビ製フレキシブルパイプ。比類ない高い柔軟性で、排水管路の免震・地盤沈下対策に最適。

①排水系統（自然圧流下条件）専用の塩化ビニール製埋設フレキシブルパイプ
②比類ない高い柔軟性と埋設外圧強度の両立
阪神大震災クラスの地震動に耐える免震性（自社試験）
低反力設計で沈下による変位・地震動発生時の変位による設備・配管への二次被害防止。
硬質塩ビ管規格における埋設活加重（T-14）許容変形率基準をクリア
③接続の汎用性
接続しるは塩ビ管と同外径。塩ビ管接続用のあらゆる部品に外径「接着」にて接続。

施工実績 南相馬市鹿島区災害復旧工事、いわき市公共下水道中部処理区災害復旧工事、福島市下水道災害復旧工事（4-3）

●部署 : ユーシー産業株式会社 東京営業所 ●TEL : 03-5687-1177

●FAX : 03-5687-1188
●営業時間 : 09:00~18:00

担当者 : 齋藤智範

技術番号
481 | プース番号
C-56

NETIS : H R-110020-A 全天候型高耐久常温合材「マイルドパッチ」

維持管理・予防保全

技術番号
481 | プース番号
C-56

前田道路株式会社東北支店



水をかけるだけで固まる全天候型高耐久常温合材

「マイルドパッチ」は、当社独自の技術により開発した、全天候型高耐久常温合材です。特殊添加材と水が化学反応することにより硬化するタイプで、散水後の硬化が早く高い耐久性が得られます。また、製造過程におけるCO2排出量の削減ならびに植物由来の原料を使用するなど、人と環境に優しい製品です。

- ①袋詰め常温合材でありながら、通常の加熱アスファルト混合物と同等の耐久性を有する。
- ②水をかけて硬化するため、雨天時および水溜りにも施工可能。
- ③通常のポットホールの補修程度であれば、施工後直ちに交通開放が可能。
- ④1袋20kg入りで販売（一部地域では10kg/5kg入りも販売）。

●部署 : 東北支店 技術部
●URL : <http://www.maedaroad.co.jp/>

●TEL : 022-265-1151 ●FAX : 022-267-6593
●営業時間 : 08:30~17:00

担当者 : 鈴木

技術番号
482 プース番号
C-56

手軽に施工可能な段差修正材「スマートパッチ」

維持管理・予防保全

技術番号
482 プース番号
C-56

前田道路株式会社 東北支店

手軽に施工可能な段差修正材



「スマートパッチ」は、速硬型ポリマーセメント系の道路補修材であり、特殊な道具を使用することなく、手軽に製造および施工することができます。耐久性が高く、既設舗装と接着性が良好な材料であるため、道路の段差修正および荒れた路面のリフレッシュなどに適しています。

- ①混合物の練り混ぜは、特殊な道具を必要とせず、粉体の入った袋を手もみすることで簡単に行えます。
- ②混合物は柔らかいので、コテのみで簡単に均すことが出来ます。
- ③1セットが4.8kg (2L) と少量であるため、材料の無駄を減らせます。
- ④アスファルト色 (黒)、セメント色 (灰) の2色があります。

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.maedaroad.co.jp/

●TEL：022-265-1151 ●FAX：022-267-6593
●営業時間：08:30～17:00

担当者：鈴木

技術番号
483 プース番号
C-56

NETIS：KT-130096-A 施工性改善型アスファルト合材「LEAB」

維持管理・予防保全

技術番号
483 プース番号
C-56

前田道路株式会社 東北支店

マイクロバブルにより低い温度でも製造・施工可能な、環境性と作業性に優れた中温化アスファルト混合物



「LEAB (レアブ)」は、製造時にアスファルトの体積を膨張させて粘性を一時的に低下させることで、製造時の混合性、施工時の作業性を改善した中温化アスファルト混合物です。夏季などに製造温度を下げて出荷した場合、施工温度が低い場合交通開放までの時間を短縮できるとともに熱中症対策としても有効です。冬季などに通常の製造温度で出荷した場合、温度低下による締固め不足が発生しにくく、冷めても使いやすいため施工性が向上します。

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.maedaroad.co.jp/

●TEL：022-265-1151 ●FAX：022-267-6593
●営業時間：08:30～17:00

担当者：鈴木

技術番号
484 プース番号
C-57

地下レーダー探査システム SIR-3000

維持管理・予防保全

技術番号
484 プース番号
C-57

LSP (株)光創建プロGRESS
geo5 (株)ジオファイブ

地中レーダーの世界的リーディングカンパニー GSSI社のアンテナ一体型パルスレーダー探査装置



地下レーダー探査システム・SIR-3000は、道路下の埋設管やトンネル背面空洞、護岸コンクリート背面空洞の探査からコンクリート構造物内の鉄筋探査まで、探査目的に応じて周波数の異なるアンテナを選択することを可能とし、分解能を求められる測定から深い深度の測定まで、極めて効率的かつ容易に利用できるアンテナ一体型パルスレーダー探査装置である。

利用できるアンテナ…

35MHz/100MHz/200MHz/270MHz/400MHz/900MHz/1.5GHz/2.0GHz/2.6GHz

施工実績 平成25年度岩木川・馬淵川堤防・樋門樋管等空洞化調査業務 (国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所 発注)
最上川上流河川管理施設点検業務 (国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所 発注)
最上川中流河川管理施設点検業務 (国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所 発注)

●部署：株光創建プロGRESS・株ジオファイブ
●URL：http://www.hikarisoken-progress.com/ http://www.geo5.co.jp/

●TEL：株光創建プロGRESS TEL 025-211-4331・株ジオファイブ TEL 048-871-3511 ●営業時間：08:30～17:30
●FAX：株光創建プロGRESS FAX 025-233-3121 株ジオファイブ FAX 048-871-3512

担当者：(株)光創建プロGRESS (中村)・(株)ジオファイブ (河合・森)

技術番号
485 プース番号
C-57

NETIS：KT-060039-V 根入れ深さ測定装置 NST-2-LT

維持管理・予防保全

技術番号
485 プース番号
C-57

LSP (株)光創建プロGRESS
geo5 (株)ジオファイブ

非破壊試験による鋼製防護柵・アンカーボルト・鋼矢板等の埋設部根入れ深さの測定装置



鋼製防護柵の根入れ深さを迅速、かつ簡便に測定できる超音波式の根入れ深さ測定装置です。500kHzの表面波 (弾性波) を高効率に発生する超音波振動子により被測定物の塗装を剥すことなく測定できますので優れた作業性に加え、高精度・高分解能を達成しています。従来のビデオ撮影に替わり、非破壊試験での客観的データでの確認が可能となり、土中埋込後においても、任意の箇所での測定が可能などから粗雑工事の防止が期待できるとともに工程に左右されず、一括で確認ができるなど、業務の効率化が計れます。また、アンカーボルト・鋼矢板等、様々な製品の測定も可能となりました。

施工実績 小坂地区舗装工事 (国土交通省東北地方整備局能代河川事務所 発注)
太田名部北区舗装工事 (国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所 発注)
江合川福沼下流地区築堤工事 (国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所 発注)

●部署：株光創建プロGRESS・株ジオファイブ
●URL：http://www.hikarisoken-progress.com/ http://www.geo5.co.jp/

●TEL：株光創建プロGRESS TEL 025-211-4331・株ジオファイブ TEL 048-871-3511 ●営業時間：08:30～17:30
●FAX：株光創建プロGRESS FAX 025-233-3121 株ジオファイブ FAX 048-871-3512

担当者：(株)光創建プロGRESS (中村)・(株)ジオファイブ (河合)

技術番号
486 | プース番号
C-57

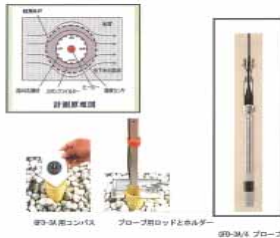
全自動遠隔地下水流向流速測定装置

維持管理・予防保全

技術番号
486 | プース番号
C-57

HSP (株)光創建プログレス
GEO5 (株)ジオファイブ

汚染水の広がり等、長期的な地下水の流動調査・研究モニタリングを可能とした、画期的な地下水流向流速測定システム



これまで広くご利用いただいている地下水流向流速計《GFD-3・GFD-4型 JFEアドバンテックス製》に、専用的高機能データロガー（ジオファイブ製）を結合させることにより、全自動型の遠隔地下水流向流速測定装置が構築できました。測定は設定された時間間隔をもとに管理者にメール形式でデータ転送され、同時に内蔵SDカードにも記録されます。また、同システムはau/FOMA通信機能を搭載し地下水水位計にも接続可能となっています。

施工実績 仙台市営地下鉄工事における、埋蔵文化財保存を目的とした地下水流向流速長期モニタリング

●部署：株光創建プログレス・株ジオファイブ ●TEL：株光創建プログレス TEL 025-211-4331・株ジオファイブ TEL 048-871-3511 ●営業時間：08:30~17:30
●URL：http://www.hikariskoken-progress.com/ http://www.geo5.co.jp/ ●FAX：株光創建プログレス FAX 025-233-3121 株ジオファイブ FAX 048-871-3512

担当者：株光創建プログレス（中村）・株ジオファイブ（五江洲・河合）

技術番号
487 | プース番号
C-58

ネプラス工法（側溝上部改修工法）

維持管理・予防保全

技術番号
487 | プース番号
C-58

高橋土建株式会社
(NEPRSネプラス工法全国会)

困難な場所で威力発揮！掘削の必要なく即日交通解放可能



「ネプラス工法」は周囲を掘削することなく側溝上部を改修することが可能。構造物が接近した箇所や埋設物がある場所でも容易に施工可能。即日交通解放が可能なので道路横断側溝や店舗等の乗入部の側溝でも規制時間を最小限に抑えることができます。「ネプラス工法」はこのように施工困難な場所で威力を発揮する工法で全国各地の側溝改修工事で採用されています。

施工実績 東北地方整備局 L=522m 青森県 L=452m 岩手県 L=1249m
宮城県 L=1749m 秋田県 L=1182m 山形県 L=5m 福島県 L=498m

●部署：ネプラス事業部 ●TEL：0254-21-5888 ●FAX：0254-21-5777
●URL：http://www.neprs.jp ●営業時間：08:00~17:00

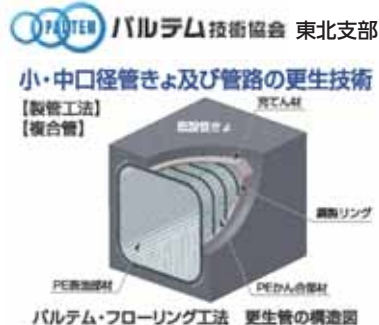
担当者：高橋和義、金子 晃

技術番号
488 | プース番号
C-59

パルテム・フローリング工法

維持管理・予防保全

技術番号
488 | プース番号
C-59



あらゆる管きょに応じた強度設計が可能で、勾配調整、曲り管を含めてあらゆる断面形状に対応する工法です。

パルテム・フローリング工法は既設管きょ及び管路内で組立てた鋼製リングに高密度ポリエチレン製のかん合部材と表面部材を組み込み既設管きょ及び管路と部材との間（隙間）に専用充てん材を充てんすることにより既設管きょ及び管路を更新する更生工法です。更生管は管きょ及び管路と更生材が一体となった複合管工法です。また、オーダーメイドの強度設計と『管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドライン（案）』に沿った設計が可能となっております。

施工実績 361km

●部署：パルテム技術協会事務局（技術部）、東北支部事務局 ●FAX：03-3242-2160（技術部）
●URL：http://paltem.jp/ ●営業時間：8:45~17:45 ●TEL：03-3242-2155（技術部）、022-221-1807（東北支部事務局）

担当者：山河、天野（技術部）、佐藤（東北支部事務局）

技術番号
489 | プース番号
C-59

パルテムSZ工法

維持管理・予防保全

技術番号
489 | プース番号
C-59



地盤変位に伴う既設管への追従性を有した自立管更生工法。また、二層構造管にも対応可能です。

パルテムSZ工法は、マンホールを利用して既設管きょ内にSZライナーを引き込み空気と蒸気でSZライナーを拡張・加熱して既設管きょ内に新しいFRP管（SZパイプ）を形成する更生工法です。管きょ内に形成されたSZパイプは、地盤変位に伴う既設管への追従性を有し東日本大震災後の追跡調査でも異状は認められませんでした。また、優れた耐久性と欠損部にも対応する『管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドライン（案）』に準拠した環境にやさしく、短時間施工を可能とした更生工法です。

施工実績 361km

●部署：パルテム技術協会事務局（技術部）、東北支部事務局 ●FAX：03-3242-2160（技術部）
●URL：http://paltem.jp/ ●営業時間：8:45~17:45 ●TEL：03-3242-2155（技術部）、022-221-1807（東北支部事務局）

担当者：山河、天野（技術部）、佐藤（東北支部事務局）

維持管理・予防保全

技術番号
490 プース番号
C-59

ホースライニング工法

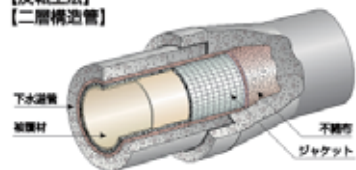
維持管理・予防保全

技術番号
490 プース番号
C-59

パルテム技術協会 東北支部

小・中口径管きよ及び管路の更生技術

【反転工法】
【二層構造管】



ホースライニング工法 更生管の構造図

日本が生み育てた管更生技術として、過去の地震災害にも問題なく近年は農業用水管路へも展開しています。

ホースライニング工法は熱硬化性樹脂を含浸させた水密性を有するシールホースを既設管きよ及び管路内に反転加圧させながら挿入し、既設管きよ及び管路内で加圧状態のまま熱硬化性樹脂を加熱硬化させることで、既設管きよ及び管路内に新しくパイプを形成する長尺の管路により強みを発揮する更生工法です。近年は高強度及び高耐圧のシールホースの開発を進めて農業用水管路への普及展開を図っています。また、過去の地震災害後の追跡調査で異状の無いことも確認されております。

施工実績 361km

●部署：パルテム技術協会事務局（技術部）、東北支部事務局 ●FAX：03-3242-2160（技術部）
●URL：<http://paltem.jp/> ●営業時間：8:45～17:45 ●TEL：03-3242-2155（技術部）、022-221-1807（東北支部事務局）

担当者：山河、天野（技術部）、佐藤（東北支部事務局）

技術番号
491 プース番号
C-59

パルテムHL工法

維持管理・予防保全

技術番号
491 プース番号
C-59

パルテム技術協会 東北支部

小・中口径配水管路の更生技術

【反転工法】
【補強・保護】



パルテムHL工法 更生管の構造図

日本が生み育てた管更生技術として、過去の地震災害にも問題なく近年は農業用水管路へも展開しています。

パルテムHL工法は、既設水道管の両端部だけを開削し既設水道管を切断した後、硬化性樹脂を内面に塗布したシールホースに空気圧を加えて管内に反転させながら挿入し、硬化性樹脂を保圧養生による常温硬化させて、水道管内面を水質に無害なシールホースにより更生する工法です。

近年は高強度及び高耐圧のシールホースの開発を進めており、自立管としての高圧配水管への普及展開を図っています。また、過去の地震災害後の追跡調査で異状の無いことも確認されております。

施工実績 361km

●部署：パルテム技術協会事務局（技術部）、東北支部事務局 ●FAX：03-3242-2160（技術部）
●URL：<http://paltem.jp/> ●営業時間：8:45～17:45 ●TEL：03-3242-2155（技術部）、022-221-1807（東北支部事務局）

担当者：山河、天野（技術部）、佐藤（東北支部事務局）

技術番号
492 プース番号
C-60

トンネル漏水対策「点導水工法」

維持管理・予防保全

技術番号
492 プース番号
C-60

KOTOBUKI 寿建設株式会社



こんな漏水おまかせ下さい。

トンネル内に発生した漏水に対し、効果が非常に高く、かつ省メンテナンスで美観も重視した対策工法

道路・交通網に悪影響を及ぼすトンネル漏水に対し、「トンネル施工方法から特定した漏水原因ポイントに向け導水孔をボーリングし集水する」という工法。原因箇所から集水するため非常に効果的で、補修後の美観もよく、メンテナンスも安価。在来工法で施工されたトンネルでは特に効果的だが、NATMトンネルでも効果あり。福島県内外で多数の施工実績あり。

施工実績 中山トンネル（郡山国道事務所）明沢トンネル、関山トンネル（山形河川国道事務所）笹谷トンネル、保土坂トンネル他（東日本高速道路）、大峠トンネル、縞石トンネル、早戸トンネル他（福島県）等

●部署：営業部 ●TEL：024-543-0511 ●FAX：024-543-0514
●URL：<http://www.kotobuki-c.net> ●営業時間：8:00～17:00

担当者：森崎英五朗

技術番号
493 プース番号
C-60

トンネル内部清掃用具「風ホウキ」

維持管理・予防保全

技術番号
493 プース番号
C-60

KOTOBUKI 寿建設株式会社



トンネル内装部の汚れによる視環境の低下を防ぐため、簡易かつ効果的な清掃用具

トンネル内装部に簡単に設置可能で、走行する車両の風力による回転で内装部表面の汚れの除去を行う。定期的なトンネル内清掃が困難な管理状況にある場合など、本来求められる走行車運転者に対する視環境の低下防止（安全な交通誘導）の効果が大きい。

施工実績 試験施工中 信夫山トンネル（福島河川国道事務所・内装板）・渡利トンネル（福島県・内装タイル）、飯坂トンネル（福島県・内装塗装）、多田野トンネル（福島県・内装タイル）、駒啼瀬トンネル（福島県・内装タイル）

●部署：営業部 ●TEL：024-543-0511 ●FAX：024-543-0514
●URL：<http://www.kotobuki-c.net> ●営業時間：8:00～17:00

担当者：森崎英五朗

技術番号 494 プース番号 C-61 NETIS: KK-080023-A **エコキューオン (微細多孔アルミ箔を用いた吸音パネル)** 維持管理・予防保全 技術番号 494 プース番号 C-61

KOBELCO 神鋼建材工業株式会社



従来の綿状の吸音材と異なり、アルミ箔を使用して高い吸音性能を実現する新たな吸音パネルです。

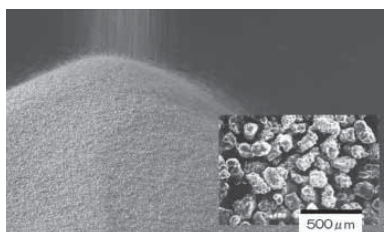
【特長】

- ・NE XCO各社仕様を満足した性能で、同形状・同価格を実現した吸音パネルです。
- ・多孔板の厚さ・孔径・開口率・多孔材の枚数・部材間の空気層の厚みの選定により、所要の吸音性能を得ることが可能です。
- ・道路・鉄道・工場とあらゆる騒音現場に設置が可能です。
- ・腐食に強いアルミ材を採用。屋外使用においても劣化が極めて少なく、優れた耐久性と耐候性を実現しました。
- ・リサイクル性に優れたアルミ材を使用。産業廃棄物を無くし、環境負荷を大幅に削減できます。

●部署：神鋼建材工業株式会社 東北支店 ●TEL：022-263-2271 ●FAX：022-225-5449
 ●URL：http://www.shinkokenzai.co.jp/ ●営業時間：9:00～17:30 担当者：大海

技術番号 495 プース番号 C-61 NETIS: KK-120063-A **土壌・地下水浄化用アトマイズ鉄粉「エコメル」** 維持管理・予防保全 技術番号 495 プース番号 C-61

KOBELCO 株式会社神戸製鋼所



土壌・地下水浄化用アトマイズ鉄粉「エコメル」

本技術は、鉄粉の還元作用で重金属を吸着することにより、汚染された土壌から水中へ溶出する恐れのある汚染物質の拡散を防止するものです。また、使用する吸着剤はアトマイズ鉄粉であり、コスト、工期削減及び環境負荷低減が図られます。

●部署：株式会社神戸製鋼所 鉄粉本部 ●TEL：03-5739-6221 ●FAX：03-5739-6933
 ●URL：http://www.kobelco.co.jp/steel/products/powder/index.html ●営業時間：09:00～17:30 担当者：鉄粉室 鈴木、鉄粉企画室(商品技術担当) 古田

技術番号 496 プース番号 C-62 **ユニバーサルデザイングレーチング** 維持管理・予防保全 技術番号 496 プース番号 C-62

株式会社カワグレ



**小さな車輪がはまらない、雨の日でも滑らない
ユニバーサルデザイングレーチング**

カワグレが独自に開発した三角タイプのグレーチングは、グレーチング本来の高い排水性を維持し、従来タイプの格子目から三角形「トライアングルピッチ」にすることで、あらゆる方向からの車輪を安全に通過させることが可能です。また、部材に「凹凸加工」を施すことで従来タイプとは段違いの滑り抑止機能を高めたことで、雨の日の路面コンディションにも左右されないすべりにくい安全構造を実現しました。震災後、避難用階段、避難用通路（スロープ）としてのご使用も増えています。

施工実績 北檜岡地区歩道補修工事（湯沢河川国道工事事務所）
 山形県浸水対策下水道竜山右岸第2排水区工事（山形市下水道部）ほか

●部署：営業二課 ●TEL：0256-38-5011 ●FAX：0256-38-5013
 ●URL：http://www.kawagure.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:30 担当者：石田、服部、大原

技術番号 497 プース番号 C-62 **ゴムグレーチング** 維持管理・予防保全 技術番号 497 プース番号 C-62

株式会社カワグレ



**人にやさしく静かで歩きやすい、安全を考慮した
全く新しいタイプのグレーチング**

弾力性に優れ、歩きやすい、また転んだ場合でもゴム素材なので小さな子供たちが走り回る学校・幼稚園等で安心してご使用して頂けるグレーチングです。また、スパイクを使用する競技場・ゴルフ場等も最適にご使用頂けます。安全性はもとより騒音抑止用として開発されたゴムグレーチングは金属製品のようなガタツキ・騒音が発生しづらく静かです。

施工実績 榑台コミュニティセンター建設工事（秋田県山本郡八峰町）

●部署：営業二課 ●TEL：0256-38-5011 ●FAX：0256-38-5013
 ●URL：http://www.kawagure.co.jp/ ●営業時間：8:30～17:30 担当者：石田、服部、大原

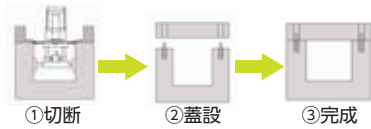
技術番号 **498** ブース番号 **C-63** NETIS: SK-050002-V **W²R 工法**

維持管理・予防保全

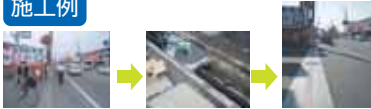
技術番号 **498** ブース番号 **C-63**

W²R W²R工法協会 北海道・東北支部

歩道のバリアフリー化を迅速化するための既設側溝工事の新兵器とメンテナンスフリーのBF側溝蓋。



施工例



本技術は、市街地などの歩道部乗入箇所などの既設側溝蓋の破損箇所や歩道面のバリアフリー化に伴って生じる側溝天端の切り下げ箇所において、W²Rカッターで既設側溝の側壁を内側より所定の高さに切断した後、W²R側溝蓋を設置して側溝のリニューアルを図る工法です。既設歩道や民地、周辺住民に対して影響が非常に少ない、環境に大変優しい新工法です。

施工実績 宮城県石巻市国道108号菰継交差点改良工事（蛇田字下中塚～菰）
 国道48号線仙台西地区歩道工事（白沢工区）
 山形県新庄戸沢線道路維持工事

●部署：日本興業(株)東北営業所 ●TEL：022-384-3320 ●FAX：022-383-6470
 ●URL：http://www.w2r-jp.com/ ●営業時間：09:00～18:00

担当者：三輪 武志 前田 隆文 川村 正人 室橋 正幸

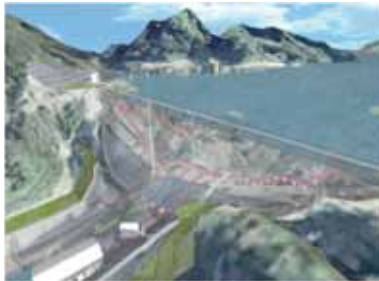
技術番号 **499** ブース番号 **C-64** **CIMを用いた設計と維持管理**

維持管理・予防保全

技術番号 **499** ブース番号 **C-64**

八千代エンジニアリング株式会社

CIM（コンストラクション・インフォメーション・モデリング）を用いた設計と維持管理



CIMによる3次元モデルを活用し、設計の効率化・高度化を推進すると共にダムの維持管理手法を提案します。
 CIMは公共工事の品質確保・向上を目指した建設生産システムです。当社は、計画段階から3次元モデルを作成し調査、設計、施工、維持管理までの活用方法を提案します。設計では、CIMを用いた橋梁詳細設計事例を紹介いたします。維持管理では、3次元モデルによる施設管理のメリットを発揮するダムの維持管理システムを紹介いたします。

●部署：東北支店 業務企画部 ●TEL：022-261-8344 ●FAX：022-223-8995
 ●URL：http://www.yachiyo-eng.co.jp/ ●営業時間：09:00～17:30

担当者：高野浩二

技術番号 **500** ブース番号 **C-65** **縦取り式スリップフォーム工法**

維持管理・予防保全

技術番号 **500** ブース番号 **C-65**

株式会社佐藤渡辺 東北支店

工期短縮、交通規制による一般通行への影響を最小限に抑え高精度、高品質なコンクリート舗装を提供します。



近年、省力化によるコスト縮減等から従来のセットフォーム工法から型枠を使用しないスリップフォーム工法への転換が図られています。しかし、連続鉄筋コンクリート舗装は、工事車線で鉄筋の組立作業が必要となることから、生コン材料は通行車線からの供給となり、現道工事等については、一般通行への規制が生じ通行車線を常時確保することが困難となります。

その課題を解決するため、当社独自の『縦取り機』を使用することで、工事車線からスリップフォームペーパーへの生コン材料の安定供給が可能となり、高精度、高品質なコンクリート舗装を提供できると共に、通行車線を常時確保することが可能となりました。

施工実績 雪沢第二トンネル舗装工事（日本海東北自動車道）

●部署：東北支店 工事部 ●TEL：022-261-8761 ●FAX：022-262-8496
 ●URL：http://www.watanabesato.co.jp ●営業時間：8:30～17:30

担当者：橋本秀浩

技術番号 **501** ブース番号 **C-66** **ウォータージェット工法**

維持管理・予防保全

技術番号 **501** ブース番号 **C-66**

JACON 日本ウォータージェット施工協会

土木建築分野からプラント、自動車、電子家電、医療分野で採用されている信頼の厚い工法です。



ウォータージェット工法は高速の水噴流により対象物を破碎するため、ブレーカ、削岩機とは異なり①対象物に与える変形、ひずみ、残留応力が少なく、マイクロクラックもほとんど発生させない②圧力、流量を設定することで鉄筋を傷めずにコンクリートの変状部だけを選択除去できる③圧力調整によって塗膜や付着物だけを除去できる④ノズルが対象物に接触しないため遠隔操作化ができる⑤振動や固体伝播音が小さいなどの特徴を有した工法です。

施工実績 土木分野（橋梁、道路、山岳トンネル、ダム、導水路など） 建築分野（RC構造物、高層ビルなど） 種々の補修工事などに採用されています。

●部署：日本ウォータージェット施工協会 事務局 ●TEL：03-3256-4068 ●FAX：03-3252-2313
 ●URL：http://www.jacon.jp/ ●営業時間：9:00～17:00

担当者：時間誠剛、岡本修一、江村 寛、高木幸雄、吉田耕貴、秋岡 猛（事務局）

維持管理・予防保全

技術番号
502 | プース番号
C-67

NETIS : KT-990074-V

S P R 工法 (Spirally Pipe Renewal)

維持管理・予防保全

技術番号
502 | プース番号
C-67

SPR 日本SPR工法協会 東北支部

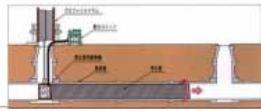


図 SPR施工概要図（光挿式）



図 円形管施工状況



図 矩形管施工状況

**中・大口径の老朽化した管路を新管以上の強度に更生。
非開削で通水しながらの施工が可能。**

本工法は、既設管路内に硬質塩化ビニル材をスパイラル状に嵌合しながら製管する。つぎに、既設管と更生管（製管した管）の管隙に特殊裏込め材を充填して、既設管路と一体化した強固な複合管として更生する工法である。

施工実績 東北地方整備局、県流域下水道事務所、市町村上下水道、東北農政局
県農林事務所、東北電力、等

● 部署：日本SPR工法協会 本部 日本SPR工法協会 東北支部 ● 営業時間：09:00~18:00 ● FAX：022-392-5981
● URL：http://www.spr.gr.jp/ ● TEL：日本SPR工法協会 本部 TEL 03-5209-0130 日本SPR工法協会 東北支部 TEL 022-392-5981

担当者：日本SPR工法協会 東北支部
伊東 史磨、三浦 利紀、後藤 鉄夫

維持管理・予防保全

技術番号
503 | プース番号
C-67

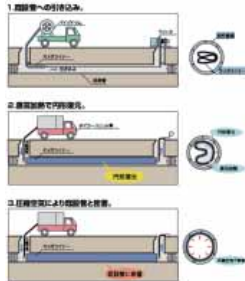
NETIS : KT-050096-V

オメガライナー工法

維持管理・予防保全

技術番号
503 | プース番号
C-67

SPR 日本SPR工法協会 東北支部



**小口径の老朽化した管路を新生塩ビ管路に更生。
形状記憶塩ビ管を蒸気で円形復元。**

オメガライナー工法は、予め工場で断面をΩに折り畳んだ硬質塩化ビニルパイプを既設管のマンホールからウインチで引き込みます。その後、管端部に栓をつけ、蒸気を供給し内面からパイプを加熱します。加熱により、円形を復元させ、さらに圧縮空気にて拡張させ、既設管に密着させたままパイプを冷却させて更生します。

施工実績 東北地方整備局、県流域下水道事務所、市町村上下水道、東北農政局
県農林事務所、等

● 部署：日本SPR工法協会 本部 日本SPR工法協会 東北支部 ● 営業時間：09:00~18:00 ● FAX：022-392-5981
● URL：http://www.spr.gr.jp/ ● TEL：日本SPR工法協会 本部 TEL 03-5209-0130 日本SPR工法協会 東北支部 TEL 022-392-5981

担当者：日本SPR工法協会 東北支部
伊東 史磨、三浦 利紀、後藤 鉄夫

技術番号
504 | プース番号
C-68

NETIS : KT-120010-A

コンクリート内部探査レーダーストラクチャスキャンSIR-EZ

維持管理・予防保全

技術番号
504 | プース番号
C-68

KEYTEC KEYTEC株式会社



**最先端の技術と性能で世界中の原子力発電所、鉄道、高速道路等
における重要施設の維持・安全管理で活躍中**

高性能 ・ 探査深度450mm W筋チドリ筋の判別が容易
優れた操作性 ・ 自動深度補正、自動感度調整機能で面倒な調整不要
将来性 ・ SDカードで性能・機能をバージョンUpいつまでも最新機種
用途 ・ トンネル覆工厚（躯体厚）や覆工裏の空洞探査
・ ガスや水道・NTT等の浅埋管の探査
・ 原子力発電所内の配線調査
・ レントゲンでは探査不可能な躯体厚の3D表示

● 部署：KEYTEC株式会社 営業部 ● TEL：03-5534-8881 ● FAX：03-5534-8883
● URL：http://www.key-t.co.jp ● 営業時間：09:00~17:30

担当者：河合 秀之

技術番号
505 | プース番号
C-68

NETIS : KT-120010-A

コンクリート内部探査レーダーストラクチャスキャンSIR-EZHR

維持管理・予防保全

技術番号
505 | プース番号
C-68

KEYTEC KEYTEC株式会社



**最先端の技術と性能で世界中の原子力発電所、鉄道、高速道路等
における重要施設の維持・安全管理で活躍中**

高性能 ・ タイルの浮き、クラックの探査も可能
優れた操作性 ・ 自動深度補正、自動感度調整機能で面倒な調整不要
将来性 ・ SDカードで性能・機能をバージョンUpいつまでも最新機種
用途 ・ 壁奥のタイルの浮き・クラックの探査
・ 道路舗装厚の探査
・ 輻輳した配線・配管の探査

● 部署：KEYTEC株式会社 営業部 ● TEL：03-5534-8881 ● FAX：03-5534-8883
● URL：http://www.key-t.co.jp ● 営業時間：09:00~17:30

担当者：河合 秀之

技術番号
506 プース番号
C-68

地中探査レーダーユーティリティスキャンDF

維持管理・予防保全

技術番号
506 プース番号
C-68

KEYTEC **KEYTEC株式会社**

最先端の技術と性能で世界中の原子力発電所、鉄道、高速道路等における重要施設の維持・安全管理で活躍中



探査深度3m程度
2周波数 (300MHz、800MHz) 同時収録
本体指示器「パナソニック タフブックH2」タッチパネルを採用
高速リアルタイムフィルタ
・スタッピング処理
・バックグラウンドリムーバル

用途
・土中埋設管 (電気・ガス・下水道管、ケーブル類) の探査
・敷地内の空洞・空隙調査、土壌の弛みや水の影響の確認
・港湾コンクリート護岸下の空洞調査

●部署：KEYTEC株式会社 営業部
●URL：http://www.key-t.co.jp

●TEL：03-5534-8881 ●FAX：03-5534-8883
●営業時間：09:00～17:30

担当者：河合 秀之

技術番号
507 プース番号
C-69

NETIS：CB-020040-A コンクリート構造物の断面修復 乾式吹付工法

維持管理・予防保全

技術番号
507 プース番号
C-69

StoCretec Japan 株式会社
東北グループ

付着力、耐久性に優れたポリマーセメントモルタルを独自の技術で高速、高圧で吹付け、高密度層の断面修復を行う世界トップレベルの技術



施工性：優れた搬送性能。(水平300m・垂直150m)
振動下の天井面でも厚付け施工が可能。
独自のサイロシステムにより少人数での施工が可能。
高品質：付着性能 ($\sigma 28 = 2.0\text{N/mm}^2$ 以上) 圧縮強度 ($\sigma 28 = 60.0\text{N/mm}^2$ 以上)
環境面：機材の洗浄水、梱包塵の発生がなく環境面に配慮

施工実績 国交省：下槇橋 (R112)・須川橋 (R13)・手ノ子橋 (R113)・大谷橋 (R47)
宮城県 (大谷歩道橋ほか)・山形県 (手ノ子橋ほか)・福島県 (百々橋ほか) 岩手県 (五葉橋ほか)
秋田県 (飛鳥大橋ほか) 酒田市 (浄化センター)・宮古市 (トンネル補修) ほか

●部署：Sto Cretec Japan株式会社 置賜建設株式会社 環境事業部 ●FAX：035-919-4705 ●営業時間：9:00～18:00
●URL：https://www.cretec-japan.co.jp/ ●TEL：StoCretecJapan株式会社:03-5919-4701 置賜建設株式会社：0238-23-6411

担当者：StoCretecJapan株式会社:齊藤 置賜建設株式会社：大河原

技術番号
508 プース番号
C-69

NETIS：KT-090036-A 乾式吹付耐震補強工法

維持管理・予防保全

技術番号
508 プース番号
C-69

StoCretec Japan 株式会社
東北グループ

乾式吹付工法は、長距離・高所への材料運搬が可能で、鉄筋裏への充填性に優れている。また一層50mm厚の吹付が容易に出来、一日当たりの施工量が多いため工期の短縮を図れる技術。



施工性：優れた搬送性能。(水平300m・垂直150m)
振動下の天井面でも厚付け施工が可能。
独自のサイロシステムにより少人数での施工が可能。
高品質：付着性能 ($\sigma 28 = 2.0\text{N/mm}^2$ 以上) 圧縮強度 ($\sigma 28 = 60.0\text{N/mm}^2$ 以上)
環境面：機材の洗浄水、梱包塵の発生がなく環境面に配慮

施工実績 平成24年11月 山形県西置賜郡飯豊町 国交省 手ノ子橋橋梁耐震補強工事 P1
平成25年12月 山形県西置賜郡飯豊町 国交省 手ノ子橋橋梁耐震補強工事 P2,3,4
平成25年12月 岩手県 町村橋橋梁耐震補強工事 平成26年3月 宮城県 川原橋橋梁耐震補強工事

●部署：Sto Cretec Japan株式会社 置賜建設株式会社 環境事業部 ●FAX：03-5919-4705 ●営業時間：9:00～18:00
●URL：https://www.cretec-japan.co.jp/ ●TEL：StoCretecJapan株式会社:03-5919-4701 置賜建設株式会社：0238-23-6411

担当者：StoCretecJapan株式会社:齊藤 置賜建設株式会社：大河原

技術番号
509 プース番号
C-69

ウォータージェット超高压洗浄

維持管理・予防保全

技術番号
509 プース番号
C-69

StoCretec Japan 株式会社
東北グループ

環境にやさしい ドイツ ファルヒ社の超高压洗浄機で「はつり」「表面処理」「塗膜除去」「除染」のウォータージェット工法



はつり 鉄筋に損傷を与えません、振動や騒音が少なくマイクロクラックの発生がほとんどありません、劣化部分など除去したい部分のみ研削することができます。
表面処理 曲面でも均一に施工できます。専用アクセサリーを使い濁水を回収しながら表面処理することができます。
塗膜除去 曲面でも均一に施工できます。化学薬品など使用せず環境にやさしい施工ができます。
除染 専用アクセサリーを使い飛散防止し汚染水を回収しながら除染できます。

施工実績 平成24年11月 山形県西置賜郡飯豊町 国交省 手ノ子橋橋梁耐震補強工事 表面処理
平成25年8月 山形県米沢市 下水道事業団 米沢クリーンセンター コクリット劣化部除去
平成25年9月 山形県米沢市 山形県 白布沢砂防堰堤補強工事 下地処理 ほか

●部署：置賜建設株式会社 環境事業部 ファルヒジャパン株式会社 セールスグループ ●FAX：0238-24-5939 ●営業時間：8:00～17:00
●URL：http://oitamakensetsu.jp/index.html ●TEL：0238-23-6411 置賜建設株式会社 011-398-8410 ファルヒジャパン株式会社

担当者：置賜建設株式会社 大河原芳博
ファルヒジャパン株式会社 工藤清隆

維持管理・予防保全

技術番号
510 C-70

NETIS: KT-110059-A

RFID腐食環境検知システム

維持管理・予防保全

技術番号
510 C-70

TAIHEIYO CEMENT GROUP



コンクリート構造物内の鉄筋周辺における腐食環境を、無線電波で測定・診断するシステムです。

本システムは、塩害をはじめとする中性化や化学的浸食などの影響による鉄筋の腐食環境を、事前に検知できるシステムです。センサを構造物内部に埋設させるため表面に露出物は一切なく、計測はリーダライタによる無線通信で行うことで、完全非破壊の計測ができます。また、センサは電源（電池）が不要なことから長期間のモニタリングを可能とし、計測結果・履歴を構造物内のRFID内蔵メモリに保存できるため、構造物の維持・管理に最適です。予防保全を対象とした新設構造物への適用だけでなく、既設構造物の補修時にセンサを設置することで、補修材料・工法の効果を確認することもできます。

●部署：太平洋セメント株式会社 中央研究所 第2研究部
●URL：http://www.taiheiyō-cement.co.jp/rd/rfid/

●TEL：043-498-3902
●FAX：043-498-3849

担当者：早野 博幸

技術番号
511 C-70

NETIS: KT-100044-A

RFIDひずみ計測システム

維持管理・予防保全

技術番号
511 C-70

TAIHEIYO CEMENT GROUP



コンクリート構造物に生じるひずみを、構造物表面から与える無線電波で測定するシステムです。

コンクリート構造物が劣化すると、各箇所「ひずみ」が発生します。従来のひずみ計測では、有線型のひずみゲージや鉄筋計が用いられ、データロガーに接続して行われています。しかし、躯体から露出したケーブルの劣化により長期測定が困難であること、美観を低下させることなどが課題となっています。本システムは、通信部（RFIDタグ）とセンサ部を構造物内部に設置し、構造物表面からRFIDタグに与えた電磁波でセンサが起動することで、ひずみの計測が行える技術です。躯体表面にはケーブルなどの露出は一切なく、計測は、専用のリーダライタとパソコンがあれば誰でも簡単に行えます。

●部署：太平洋セメント株式会社 中央研究所 第2研究部
●URL：http://www.taiheiyō-cement.co.jp/rd/rfid/

●TEL：043-498-3902
●FAX：043-498-3849

担当者：早野 博幸

技術番号
512 C-70

NETIS: KT-130047-A

耐久性向上養生剤「キュアブリッド」

維持管理・予防保全

技術番号
512 C-70

TAIHEIYO CEMENT GROUP



硬化したコンクリートの水分逸散を抑制し、初期ひび割れを低減させる養生剤で、劣化因子からコンクリートを守ります。

硬化したコンクリートの水分逸散を抑制し、初期ひび割れを低減させる養生剤です。従来は塗布型の養生剤で対応しており、長期的な耐久性の向上を併せ持つ塗布型の養生剤はありませんでした。本技術は初期材齢におけるコンクリートからの水分逸散を防ぎ、乾燥収縮を抑制することによりひび割れを抑制します。またコンクリートの緻密性が向上することにより、二酸化炭素や塩化物などの劣化因子からコンクリートを守るため、鉄筋コンクリート構造物の耐久性が向上します。

●部署：太平洋マテリアル株式会社 営業本部 基盤材料営業部
●URL：http://www.taiheiyō-m.co.jp

●TEL：03-5500-7510
●FAX：03-5500-7542

担当者：宮路 貞憲

技術番号
513 C-70

NETIS: SK-080003-V

ひび割れ低減用ネット「ハイパーネット60」

維持管理・予防保全

技術番号
513 C-70

TAIHEIYO CEMENT GROUP



本技術はコンクリート構造物に発生するひび割れを抑制する技術です。

本技術はコンクリート構造物に発生するひび割れを抑制する技術です。従来は、ひび割れ低減に適用される膨張コンクリートや収縮低減剤を混和したコンクリートで対応していました。本技術のひび割れ抑制メカニズムは、第1にネットを配した箇所のひび割れ発生に対する局部的耐力を向上させることによりひび割れを発生しにくくすること、第2にネットの持つひび割れ分散効果により、1本あたりのひび割れ幅が極めて狭くなります。このため、耐久性に影響を与えるひび割れへと成長しにくくする特長があります。これらのメカニズムにより、補修が必要となるひび割れの発生を抑制することができます。

施工実績 H24年 国道45号 吉浜道路上部工工事 岩手県
H24年 原宿住宅マンション新築工事 福島県

●部署：太平洋マテリアル株式会社 営業本部 基盤材料営業部
●URL：http://www.taiheiyō-m.co.jp

●TEL：03-5500-7510
●FAX：03-5500-7542

担当者：宮路 貞憲

技術番号
514 プース番号
C-70

NETIS: KT-120115-A

速硬性混和材「Facet」

維持管理・予防保全

技術番号
514 プース番号
C-70

TAIHEIYO CEMENT GROUP



生コンクリート工場出荷型 速硬コンクリート用混和材です。

本技術は、6～12時間で24N/mm²の強度発現をする速硬コンクリートを製造する技術で、従来は超速硬コンクリートで対応していました。本技術は、特殊な専用車両や機械類を使用しないためその経費を削減することができ、経済性が向上します。

施工実績

- | | |
|--|--|
| 2012年: 岩手県: 一般国道343号落合橋橋梁補修工事 | 2013年: 岩手県: 珊瑚橋橋梁補修工事 |
| 2012年: 岩手県: 市道浜田1号線馬野橋梁 災害復旧(23災947号) 工事 | 2013年: 岩手県: 八年橋橋梁補修工事 |
| 2012年: 山形県: 荻野平橋外橋梁補修工事 | 2013年: 岩手県: 平成24～25年宮古国道維持補修工事 |
| 2012年: 山形県: 昭平橋橋梁補修工事 | 2013年: 山形県: 平成25年度 道路施設長寿命化対策事業(地債・橋梁補修) |
| 2013年: 秋田県: 平成24年度湯沢国道管内構造物耐震補強工事 | 主要地方道鶴岡羽黒線外 羽黒橋外橋梁補修工事 |
| 2013年: 岩手県: 狭山橋橋梁補修工事 | 2013年: 秋田県: 又右衛門橋補修工事 |
| 2013年: 岩手県: 夏井川橋耐震補強外工事 | |

●部署: 太平洋マテリアル株式会社 営業本部 基盤材料営業部
●URL: <https://www.taiheiyo-m.co.jp/>

●TEL: 03-5500-7510
●FAX: 03-5500-7542

担当者: 小沼 孝仁

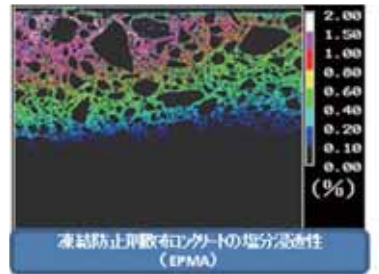
技術番号
515 プース番号
C-70

コンクリート構造物の調査・診断方法

維持管理・予防保全

技術番号
515 プース番号
C-70

TAIHEIYO CEMENT GROUP



コンクリート構造物の健全性評価のために現地調査から各種室内試験・化学分析まで幅広く対応いたします。

道路、橋脚、トンネルのコンクリートに要求される強度、耐久性、表面性状を評価するために、各種分析・試験を実施しています。

- コンクリート構造物の劣化原因特定のためSEM(走査型電子顕微鏡)、EPMA(電子線マイクロアナライザ)等を用いて機器分析や材料分析を行います。
- 小径コアとEPMAを組み合わせ、塩害やASRに対する予防保全を行います。
- 鉄筋腐食の原因であるコンクリート中の塩化物含有量を測定を行います。
- アルカリシリカ反応(ASR)ではSEMによるゲルの観察、偏光顕微鏡による岩種判定、その他にJCI-DD2法、デンマーク法、カナダ法(ASTM法)による膨張量試験を行います。

●部署: 株式会社太平洋コンサルタント セメントコンクリート営業部
●URL: <http://www.taiheiyo-c.co.jp/>

●TEL: 03-5820-5603
●FAX: 03-5820-5608

担当者: 宮崎 昇 櫻井康裕

技術番号
516 プース番号
C-71

橋梁補修対策工法 (ゴムラテモルタル工法)

維持管理・予防保全

技術番号
516 プース番号
C-71

太平洋マテリアル株式会社 東北支店 (リフリート工業会 東北支部)



長期耐久性に優れた超速硬ポリマーセメントモルタルによる床版補修

■「ゴムラテモルタル」は、既設床版と同様の静弾性係数を発現する超速硬ポリマーセメントモルタルです。既設床版と同様の挙動を示すため長期耐久性に優れ、メンテナンスコストが掛かりません。ポリマーの効果により、付着力や耐凍害性、遮塩性に優れます。超速硬性により、短時間で交通開放可能です。

施工実績 山形河川国道事務所・酒田河川国道事務所・秋田河川国道事務所・東日本高速道路㈱・宮城県仙台土木事務所・宮城県気仙沼土木事務所・秋田県仙北地域振興局・仙台市建設部

●部署: 太平洋マテリアル(株) 東北支店 営業部
●URL: <http://www.taiheiyo-m.co.jp>

●TEL: 022-221-4511 ●FAX: 022-267-0208
●営業時間: 09:00～17:30

担当者: 石田 学

技術番号
517 プース番号
C-71

橋梁補修対策工法 (リフリート工法)

維持管理・予防保全

技術番号
517 プース番号
C-71

太平洋マテリアル株式会社 東北支店 (リフリート工業会 東北支部)



鉄筋コンクリート構造物の内部に残留する塩化物から鉄筋腐食を防止

■「リフリート工法DS仕様」は、コンクリート補修工事で除去しきれない塩化物から鉄筋腐食を防止します。特殊浸透性防錆材がコンクリート内部にイオン拡散し、塩化物イオンの存在下でも鉄筋の腐食を防止します。

施工実績 山形河川国道事務所・酒田河川国道事務所・秋田河川国道事務所・東日本高速道路㈱・宮城県仙台土木事務所・宮城県気仙沼土木事務所・秋田県仙北地域振興局・仙台市建設部

●部署: 太平洋マテリアル(株) 東北支店 営業部
●URL: <http://www.taiheiyo-m.co.jp>

●TEL: 022-221-4511 ●FAX: 022-267-0208
●営業時間: 09:00～17:30

担当者: 石田 学

維持管理・予防保全

技術番号
518 C-72

NETIS: CB-130015-A

低温・高温対応型撥水剤サンハイドロック

維持管理・予防保全

技術番号
518 C-72

三商株式会社



従来品の施工限界を超える低温、又は高温環境でも、温度条件に左右されることなく効果を発揮する撥水剤。

コンクリート構造物の表面に塗布することで、塩害、凍害、中性化、ASRなどによる劣化の進行を遅らせ、構造物を長寿命化するシラン系表面含浸材。特殊高分子の作用により、従来品の施工限界を超える環境でも、温度条件に左右されることなく効果を発揮する。低温環境でも安定しており、氷点下で凍結することがないため、施工や保管がしやすい。また、水の10倍以上ゆっくりと揮発する性質を持つため、塗布後早期に揮発することなくコンクリートの奥深くまで含浸でき、常温～高温環境でも安定した性能を発揮する。具体的には-20℃～60℃までの範囲で施工が可能である。このため、特に東北のような寒冷地での施工管理に最適である。

●部署：三商株式会社 マテリアル事業部 開発課 ●TEL：0568-89-5507 ●FAX：0568-89-5509
●URL：http://www.sansho-inc.co.jp/ ●営業時間：08:30～17:30

担当者：長柄 誠司、後藤 夏樹

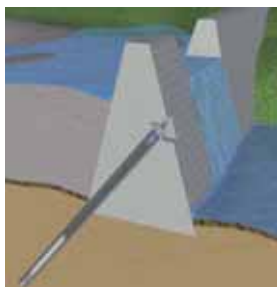
技術番号
519 C-73

砂防堰堤補強アンカー工法

維持管理・予防保全

技術番号
519 C-73

株式会社エスイー東北支店



砂防堰堤補強アンカー工法とは、既設の堰堤にSEEグランドアンカーで緊張力を与えることにより、安定性を確保する工法です。これにより腹付けコンクリートを最小限にでき、工期短縮やコスト縮減を可能とします。

1. 堆積土砂除去を不要にでき工期短縮が可能。
2. 腹付けコンクリートを薄くでき、既存の堰堤の景観を損ねない。
3. グランドアンカーはネジ式で耐震性に優れ、また耐久性の高い防食仕様である。

施工実績 新庄河川事務所管内 ◆中沢砂防えん堤 ◆本道寺沢えん堤 ◆見附沢えん堤
◆本沢第一えん堤

●部署：株式会社エスイー東北支店 ●TEL：022-792-0450 ●FAX：022-792-0445
●URL：http://www.se-corp.com ●営業時間：9:00～17:45

担当者：熊谷徹・太田代将也

技術番号
520 C-74

サーモコントロール断熱改修

維持管理・予防保全

技術番号
520 C-74

東北防水改修工事協同組合 田島ルーフィング株式会社



屋上防水層と躯体の耐久性を向上させる各種防水材専用高反射塗料

屋上に降り注ぐ太陽光は熱エネルギーに変換され、屋上防水層と建物の躯体に蓄熱されます。この蓄熱により、防水層と躯体が熱劣化して経年劣化が促進されます。防水層のトップコートに太陽光の中でも特に温熱効果の高い近赤外線を50%以上の高い率で反射させる高反射塗料とすることで、防水層及び躯体の温度上昇を防ぎ、防水層と躯体の耐久性を向上させることができます。また断熱工法と組み合わせることで住環境の維持や省エネ化を図りながら、防水層と躯体の耐久性の向上を実現できる各種防水層と良好な接着性を有する高反射塗料をご紹介します。

施工実績 官公庁・民間物件を問わず、全国で多数の採用実績あり

●部署：東北防水改修工事協同組合 事務局 ●TEL：022-261-3628 ●FAX：022-225-1567
●URL：http://www.tohoku-bousui.com ●営業時間：9:00～17:30

担当者：落合洋平 高田敦史

技術番号
521 C-74

鉄筋コンクリート躯体修繕・リバンプ工法

維持管理・予防保全

技術番号
521 C-74

東北防水改修工事協同組合 田島ルーフィング株式会社



亜硝酸リチウムによる鉄筋コンクリート躯体修繕システム

リバンプ工法は、亜硝酸リチウムを高濃度に添加したRV水溶液やRVモルタルを使用することで、鉄筋コンクリート内部の鉄筋の周囲まで亜硝酸イオンとリチウムイオンを浸透させ、鉄筋全体の防錆効果（不導体被膜）を発揮させる工法です。またRV水溶液・RVモルタルの塗布により、コンクリートへの二酸化炭素や塩化物イオンの侵入を防止し、鉄筋だけではなくコンクリートの中性化や塩害を防ぐことが可能となるため、鉄筋コンクリート全体の劣化を抑制することができます。リバンプ工法は鉄筋コンクリート構造物の躯体修繕による構造物の長寿命化の実現によって、社会インフラの維持・予防保全に資する工法です。

施工実績 官公庁・民間物件を問わず、全国で多数の採用実績あり

●部署：東北防水改修工事協同組合 事務局 ●TEL：022-261-3628 ●FAX：022-225-1567
●URL：http://www.tohoku-bousui.com ●営業時間：9:00～17:30

担当者：落合洋平 高田敦史

技術番号
522

ブース番号
C-75

NETIS : QS-120010-A

画像によるトンネル覆工の点検管理システム

維持管理・予防保全

技術番号
522

ブース番号
C-75



西日本高速道路エンジニア
リング九州株式会社

高速走行で撮影したトンネル覆工画像より損傷を図化し評価・診断資料を提供するシステムです。



走行車両の交通に影響を与えない高速走行でトンネル覆工コンクリートを撮影して、得られた覆工画像よりひび割れ等の損傷図を作成し、トンネル点検に活用するシステムです。また、覆工面の健全度を評価する資料になると共に、データベースとして構築することで、ひび割れ等の経年変化や分析も可能です。

- ・ 最高撮影走行速度80km/h
- ・ ひび割れ幅の判別精度0.2mm程度
- ・ 鮮やかなカラー画像を提供

●部署：土木事業本部 調査設計第二部 トンネル技術課

●TEL：092-771-1436

●FAX：092-735-4378

担当者：福島、石野、谷口

●URL：http://www.w-e-kyushu.co.jp/

●営業時間：08:45～17:25

技術番号
523

ブース番号
C-75

NETIS : QS-110019-A

よく見えシート（工用車両シート）

維持管理・予防保全

技術番号
523

ブース番号
C-75



西日本高速道路エンジニア
リング九州株式会社

運転席から後方の視界が確保できる安全性に優れた工用車両標示幕です。



一見して工事関係車両であると認識できると同時に、後方の安全確認が可能となり事故防止や第三者被害防止に大きく寄与できます。また工事関係者の安全意識の向上を図ることができます。

- ・ 全面の小さな穴と裏面を黒くしたことにより車内から車外を透過できる工用車両標示幕です。
- ・ 車内よりリアガラスに吸盤で簡単に取り付けられます。

施工実績 国土交通省東北地方整備局 東日本高速道路新潟支社関連会社 東日本高速道路東北支社関連会社

●部署：営業本部 営業部 営業課

●TEL：092-771-1414

●FAX：092-771-6882

担当者：浅尾、和泉、大久保

●URL：http://www.w-e-kyushu.co.jp/

●営業時間：08:45～17:25

技術番号
524

ブース番号
C-75

eQシート（高性能・高品質 防草シート）

維持管理・予防保全

技術番号
524

ブース番号
C-75



西日本高速道路エンジニア
リング九州株式会社

厚さ3ミリの改質アスファルト系シートを使用した高性能・高品質防草シートです。



貫通抵抗性及び風等に対する引き裂き強度に加え、遮光性、遮水性、耐久性に優れ、道路のり面などの植物繁茂防止効果が非常に高く、更に飛来種子の発芽も抑制することにより、道路回りの景観を守り、草刈り等のメンテナンス費用の節減に大きく寄与する優れた製品です。

●部署：営業本部 営業部 営業課

●TEL：092-771-1414

●FAX：092-771-6882

担当者：浅尾、和泉、大久保

●URL：http://www.w-e-kyushu.co.jp/

●営業時間：08:45～17:25

技術番号
525

ブース番号
C-75

アニマルガード急傾斜用フェンス

維持管理・予防保全

技術番号
525

ブース番号
C-75



西日本高速道路エンジニア
リング九州株式会社

軽量なので急傾斜地の施工に優れ、しかも経済的です。優れた結束強度と地山密着性で高い防獣効果が得られます。



地形の変化に追従性があり、軽量なため施工性に優れています。農業分野の動物侵入対策で実績のある格子金網（SGクロス）を使用しており、インシシが鼻で持ち上げようとする力に対する抵抗力を有しています。SGクロスの高い結束強度により、細い素線でも高い防獣効果が得られ、軽量で経済的な急傾斜地用の立入防止柵です。

●部署：営業本部 営業部 営業課

●TEL：092-771-1414

●FAX：092-771-6882

担当者：浅尾、和泉、大久保

●URL：http://www.w-e-kyushu.co.jp/

●営業時間：08:45～17:25

維持管理・予防保全

技術番号
526ブース番号
C-75

eQカズラ (省力型緑地造成工)

維持管理・予防保全

技術番号
526ブース番号
C-75西日本高速道路エンジニア
リング九州株式会社

植生地の維持管理費用を削減しながら、良好な景観を保ちます。

eQカズラで地表面を覆うことで雑草を抑制します。
除草剤を散布することで雑草だけを集中的に枯らします。
eQカズラは、横に這い広がる性質の強い個体を選抜栽培したもので、ガードレールの支柱等にも絡みにくく、維持管理の手間を省き良好な景観を保ちます。

●部署：営業本部 営業部 営業課
●URL：http://www.w-e-kyushu.co.jp/

●TEL：092-771-1414 ●FAX：092-771-6882
●営業時間：08:45～17:25

担当者：浅尾、和泉、大久保

技術番号
527ブース番号
C-75

切替表示付ユニカット (電源切替表示付開閉器)

維持管理・予防保全

技術番号
527ブース番号
C-75西日本高速道路エンジニア
リング九州株式会社

ヒューマンエラーによる電気事故を防止します

受配電設備の検査時に、停電できない負荷に対して仮設電源への切替作業を行ないます。切替作業にミスが起こると、機器の不動作によりお客様への影響が発生します。切替表示付ユニカットにより、一見して切替状態が確認出来、ヒューマンエラーを未然に防ぐことが可能となります。

●部署：営業本部 営業部 営業課
●URL：http://www.w-e-kyushu.co.jp/

●TEL：092-771-1414 ●FAX：092-771-6882
●営業時間：08:45～17:25

担当者：浅尾、和泉、大久保

技術番号
528ブース番号
C-76

内装板補強金具 (トンネル内装板補強金具)

維持管理・予防保全

技術番号
528ブース番号
C-76

西日本高速道路メンテナンス九州株式会社



トンネル内装板の落下を未然に防止する

トンネル内装板の胴縁等の下地鋼材は、厳しい環境下で腐食が進行し、放置すれば内装板が落下するリスクがあります。内装板補強金具を使用すると内装板を取り外すことなくコンクリート面に直接固定することができ、内装板の安全安心を確保出来ます。

- ・部分的に腐食した下地鋼材の代替機能として使用できます。
 - ・作業効率が大幅に改善され、作業日数が削減できます。
 - ・施工数量が少なくても対応できます。
 - ・ボルトナットにゆるみ止めスプリングを取付けています。
- 仕様：上下留金具 SUS 304 t 2.0×200×105
中間留金具 SUS 304 t 2.0×140×80
MQスプリング SUS 304

施工実績 高速道路：1,793基

●部署：工務営業本部 技術営業部
●URL：http://info@w-m-kyushu.co.jp

●TEL：092-716-3981 ●FAX：092-716-4020
●営業時間：08:30～17:30

担当者：馬淵勝美・松森保司・高野勝弘・久松実

技術番号
529ブース番号
C-76

NETIS：QS-090019A

MMジョイント (橋梁用埋設型伸縮継手装置)

維持管理・予防保全

技術番号
529ブース番号
C-76

西日本高速道路メンテナンス九州株式会社



防水性・耐久性・施工性に優れたマトリクス502合材を使用した埋設ジョイント

MMジョイントは付着性・伸縮性に非常に優れたマトリクス502合材を使用する事でジョイント部の防水機能を飛躍的に向上させる埋設型ジョイントです。これまでにない高い防水性と優れた耐久性により、漏水による橋桁端部の損傷が防げるので、橋梁全体の耐久性につながり、LCCの低減になります。また、従来のものに比べ施工が容易なため、作業時間を短縮できます。

- 【主要材料】マトリクス502合材 (バインダーと完全乾燥骨材を加熱混合)
【適用範囲】伸縮量：40mm以下・
遊間量：75mm以下・施工幅：標準500mm (400～600mm) ・
施工厚：標準75mm (50～150mm)

施工実績 高速道路：高速道路：813m 一般道：18m

●部署：工務営業本部 技術営業部
●URL：http://info@w-m-kyushu.co.jp

●TEL：092-716-3981 ●FAX：092-716-4020
●営業時間：08:30～17:30

担当者：馬淵勝美・松森保司・高野勝弘・久松実

技術番号
530 プース番号
C-76

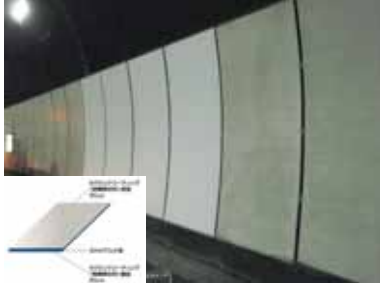
エバーパネル(トンネル内装板)

維持管理・予防保全

技術番号
530 プース番号
C-76

西日本高速道路メンテナンス九州株式会社

環境にやさしい、トンネル内装板



従来のトンネル内装板は石綿板であり、交通事故等で破損した場合、飛散し回収作業に時間を要し廃材は産業廃棄物処理となっています。エバーパネルは基盤にアルミ板を使用しているため、事故等の際の飛散がなく、破損後は廃棄物処分することなく再資源へのリサイクルを可能にした環境に優しいエコ製品です。セラミックコーティング(無機質材料)しているため長期間の光沢が持続し、清掃後の輝度回復に優れています。材料がアルミ板とセラミックコーティングであるため、耐火性にも優れ、また傷に強く耐久性にも優れています。

【主要材質】・セラミックコーティング・アルミ板

施工実績 50枚

●部署：工務営業本部 技術営業部
●URL：http://info@w-m-kyushu.co.jp

●TEL：092-716-3981 ●FAX：092-716-4020
●営業時間：08:30～17:30

担当者：・馬淵勝美・松森保司・高野勝弘・久松実

技術番号
531 プース番号
C-76

ラクーンガード(排水溝用動物侵入防止ゲート)

維持管理・予防保全

技術番号
531 プース番号
C-76

西日本高速道路メンテナンス九州株式会社

たぬき等の小動物侵入防止、枯葉、ゴミを楽に流し、排水溝の通水を妨げません。



水の流れにより枯葉やゴミが詰りにくく、設置箇所での加工が容易で様々な現地に対応可能。

優れた耐久性で管理が安心です。又、たわみ強度も十分にあり安心です。

仕様：材質：ポリプロピレン 重量：本体1.0kg
□ 蓋サイズ 500×450×50 □ 侵入防止ゲート 190×450

●部署：工務営業本部 技術営業部
●URL：http://info@w-m-kyushu.co.jp

●TEL：092-716-3981 ●FAX：092-716-4020
●営業時間：08:30～17:30

担当者：・馬淵勝美・高野勝弘・久松実

技術番号
532 プース番号
C-76

トンネル特殊距離標

維持管理・予防保全

技術番号
532 プース番号
C-76

西日本高速道路メンテナンス九州株式会社

トンネル内距離標の視認性を向上させた標識



距離標表示面を互いに傾斜した構造であるため、道路利用者や道路管理者が見やすくなります。

耐久性についても車両の風圧が加わっても空気流は表示面を斜め方向に流れるので、風圧が軽減され車両通過時の風圧を受けにくい構造です。この為、往復動を受けにくく耐久性が向上します。

仕様：DGタイプ 超高輝度反射シート(広角プリズムレンズ型)
EGPタイプ 普通反射シート(封入プリズム型)

施工実績 56基

●部署：工務営業本部 技術営業部
●URL：http://info@w-m-kyushu.co.jp

●TEL：092-716-3981 ●FAX：092-716-4020
●営業時間：08:30～17:30

担当者：・馬淵勝美・松森保司・高野勝弘・久松実

技術番号
533 プース番号
C-76

先掘り水抜き工法(先行掘削併用型排水パイプ打込み工法)

維持管理・予防保全

技術番号
533 プース番号
C-76

西日本高速道路メンテナンス九州株式会社

浅層崩壊防止対策としての水抜き工法



法面(盛土・切土)での水抜き管設置が容易にでき、軽量コンパクトで人力での現場搬入・搬出・移動ができます。対象地質は、砂質土・粘性土・礫混じり土・転石混じり土が可能です。排水管は各種の水抜きパイプに対応します。

仕様：総重量100kg(ドリルヘッド：40kg・フレーム重量：60kg分割式) □寸法：2,990mm×600mm×600mm □打撃数：1,850bpm □排水パイプ：φ48～50
□標準設置長：3m(最大4.5m)

●部署：工務営業本部 技術営業部
●URL：http://info@w-m-kyushu.co.jp

●TEL：092-716-3981 ●FAX：092-716-4020
●営業時間：08:30～17:30

担当者：・馬淵勝美・高野勝弘・久松実

技術番号
534 | ブース番号
D-02

iパトNOTE

維持管理・予防保全

技術番号
534 | ブース番号
D-02

株式会社 長大



i-patoNOTE
パトロール支援システム

日常のパトロールを、もっとスマートに効率化!

iパトNOTE (パトロール支援システム) は、タブレット端末やスマートフォンを用いて、現地情報を効率的に記録し、リアルタイムに情報共有が可能となる画期的なツールです。

お問い合わせはi-pato@chodai.co.jpまでお願いします。

●部署：株式会社 長大 社会システム事業部 社会システム部 ●TEL：03-3532-8605 ●FAX：03-3532-8636
●URL：http://www.chodai.co.jp/asp/ipatonoto/index.html ●営業時間：9:15~17:45

担当者：岸 浩二

技術番号
535 | ブース番号
D-02

土壌・地下水汚染自動浄化システム

維持管理・予防保全

技術番号
535 | ブース番号
D-02

**長大グループ
基礎地盤コンサルタンツ株式会社**



**3N注入工法 (土壌・地下水汚染自動浄化システム)
原位置油分解微生物による最強の浄化促進・管理技術!**

3N注入工法は、ナノバブル水 (Nano bubble water)、油分ナノ分解剤 (Nano-decomposition agent of oil) 及び栄養塩 (Nutrient) を地盤に注入し、土壌・地下水に含まれる油分を原位置油分解微生物の活性化により浄化する工法で、キノプロファイル法による浄化予測技術で効果検証をしながら施工します。地盤・地下水を好気性環境にするナノバブル水の注入及び微生物が消費しやすい油分ナノ分解剤+栄養塩 (Kiso-レビエント) は、これらを併用することにより油分分解微生物の活性化が促進され、高い浄化効果が得られます。補助工法として、孔内超微細気泡発生装置 (Kiso-ナノバブル)、太陽光発電装置、温水発生装置及び不飽和帯への注入装置 (多点注入工法) 等など浄化をサポートする個別技術が豊富です。

●部署：本社環境事業部・関東支環境技術センター ●TEL：03-5632-6827 ●FAX：03-5632-6816
●URL：http://www.kiso.co.jp ●営業時間：9:00~17:00

担当者：打木 (うつぎ)

技術番号
536 | ブース番号
E-01

インフラマネジメントシステム (IMS)

維持管理・予防保全

技術番号
536 | ブース番号
E-01

株式会社 構研エンジニアリング



「道路防災点検」「橋梁点検」「トンネル点検」の効率化を可能にする『インフラ点検マネジメントシステム』

「タブレット端末」と専用WEBサーバー『アップリンク』を用いた点検マネジメントシステムです。現場入力データ送信による迅速な書類作成、データ管理および情報共有が可能です。さらにトンネル点検 (TMS) では複数台のビデオカメラを用いた『ロードビューワ』による動画閲覧や『ロードピクチャー』による連続展開画像の作成・閲覧が可能です。

●部署：株式会社 構研エンジニアリング 防災施設部・橋梁部 ●TEL：011-780-2811 (代表) ●FAX：011-785-1501
●URL：http://www.koken-e.co.jp/ ●営業時間：09:00~17:00

担当者：防災施設部：佐光・阿部、橋梁部：竹原

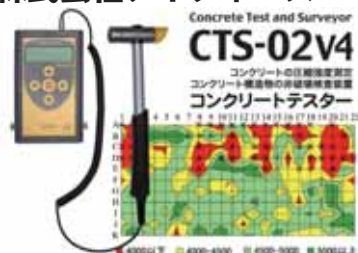
技術番号
537 | ブース番号
E-02

コンクリート構造物の非破壊検査装置 CTS-02v4

維持管理・予防保全

技術番号
537 | ブース番号
E-02

**株式会社ノースプラン
株式会社アイティエス**



打音検査だけでは判断できない!! 打撃するだけで定量的に健全性を判断できるコンクリート非破壊検査装置。

コンクリート表面を打撃するだけで、強度・劣化・骨材剥離を指標化します。ハンマー内部には加速度センサーが内蔵されており、打撃時に打撃力波形を形成します。この波形を元に3つの指標値を算出します。計測したデータは本体に保存され、USBケーブルで接続したPCに転送可能です。ファイルはCSV形式となっているため、表計算ソフトにて分布図を作成することも可能です。打撃角度、表面状況による補正は必要ありませんので、資格も必要なく誰でも簡単に計測することができます。またコンクリート以外への応用も可能です。ご相談ください。(特許番号：第3691477号)

施工実績 ①富士見高架橋葛野地区耐震補強工事
②石巻港雲雀野地区岸壁(災害復旧) 工事 等 コンクリート構造物にかかわる工事

●部署：株式会社アイティエス 札幌事業所 ●TEL：011-520-6800 ●FAX：011-520-6803
●URL：http://cals-web.net/ ●営業時間：8:45~17:30

担当者：河原、本間

維持管理・予防保全

技術番号
538 ブース番号
E-09

パワーアシスト機構付 ヨドかるがるグレーチング

維持管理・予防保全

技術番号
538 ブース番号
E-09

スチール/鉄/アイデア/株式会社
ヨドコウ 淀川製鋼所



ヨドかるがるグレーチング。
新機構の(パワーアシスト機構)で
重いグレーチングも
女性や高齢の方が
カールアップできます。

パワーアシスト機構により、重いグレーチングが軽く開閉できます。

グレーチング本体を閉じた時にトーションバーがねじられ、開ける時はその反発力がアシスト力になるパワーアシスト機構付きの開閉型グレーチングです。グレーチングの寸法と重量に対応したトーションバーの本数と線径を選択して、最適なアシスト力を設定しています。投雪を行う流雪溝、農業用水路の止板の上など、頻繁に開閉するグレーチングに最適です。1万回以上の繰返しテストをクリアしていますので、安心して御使用いただけます。

施工実績 おもに流雪溝もしくは農業用水路を管轄される担当役所で採用が多く、全国で600ヶ所以上。

●部署：(株)淀川製鋼所 東京支社 グレーチング部
●URL：http://www.yodoko.co.jp/

●TEL：03-3551-1178 ●FAX：03-3551-5296
●営業時間：09:00~17:35

担当者：重本、伊藤、山本、大栗、関口、東口

技術番号
539 ブース番号
E-09

高耐食性合金めっき ヨドグレーチング さびガード

維持管理・予防保全

技術番号
539 ブース番号
E-09

スチール/鉄/アイデア/株式会社
ヨドコウ 淀川製鋼所



高耐食性合金めっき
ヨドグレーチング さびガード
新商品名：ヨドガルファングレーチング
港湾、漁港、魚市場などの激しい腐食環境で、
高耐食性を発揮します。

溶融亜鉛とアルミニウムの合金めっきで、高耐食性のグレーチングです。

亜鉛の犠牲防食作用および「アルミと亜鉛」の被覆防食作用の組み合わせで高い防食性をもったグレーチングです。港湾・漁港・魚市場などの激しい腐食環境で、高耐食性能を発揮します。排水機能を損なわずにフォークリフトの走行による破損を抑えた対応品をそろえています。目の細かなエキスパンドメタルによりコインやキーなどの落下を抑えた対応品もそろえています。

施工実績 おもに漁港・港湾を管轄される担当役所で採用が多く、全国で200ヶ所以上。

●部署：(株)淀川製鋼所 東京支社 グレーチング部
●URL：http://www.yodoko.co.jp/

●TEL：03-3551-1178 ●FAX：03-3551-5296
●営業時間：09:00~17:35

担当者：重本、伊藤、山本、大栗、関口、東口

技術番号
540 ブース番号
E-10

NETIS：HR-080024-A
側溝補修補強工法 (ECOンビ工法)

維持管理・予防保全

技術番号
540 ブース番号
E-10

Made in 新潟 新技術普及・活用制度
(SEITO) 中越製陶株式会社



老朽化し危険な既存側溝本体を壊さずに、新設側溝の様に蘇えらせる技術

既存の老朽化した側溝を壊さず活かし新設側溝の様に蘇らせ、側溝の補修・補強工事を即日開放可能にした工法。騒音を抑える特殊構造で着脱可能な集水スリット蓋は軽量化され維持管理に最適です。またスリット穴を有することから側溝全体に高い集水能力を与え、路面排水の効率を高めます。重機等を使わない施工も可能なので工事に伴う振動・騒音の問題も解消し、アスファルトや既存側溝をカットする必要がないため施工に伴う廃棄物も最小限抑え、通行障害も大幅解消できます。蓋が軽量化されたため運送面や廃棄物の処理に発生するCO2の削減にも貢献します。

施工実績 岩手県：宮古市・奥州市・一関市(市発注) 宮城県：仙台市(市発注)
福島県：伊達市(県発注)

●部署：営業部
●URL：http://www9.plala.or.jp/seito/

●TEL：0256-57-2370 ●FAX：0256-57-5104
●営業時間：8:00~17:00

担当者：佐野 健一・関根 常弘

技術番号
541 ブース番号
E-18

NETIS：KK-990039-A
ザルコン工法

維持管理・予防保全

技術番号
541 ブース番号
E-18

東興ジオテック株式会社



ザルのように水を通し、岩のように硬いエコ型透水性コンクリート吹付工

本工法は現場で混練したポーラスコンクリート材料をのり面に吹付けることにより、優れた透水性と強度を発現し、法面の浸食や崩壊を抑制する解放型法面保護工です。また、ザルコンは法面からの湧水や背面地下水を容易に表面部を通して法尻に導くため、背面地山の浸食や吸い出し防止に効果を発揮するため、法面の耐久性が著しく向上します。

施工実績 ・北上川ダム統合管理事務所 四十四田ダム法面対策工事
・上北森林管理署 立惣部沢治山工事
・山形県最上総合支庁 土砂災害対策事業 烏川法面保護工事

●部署：東北支店 技術部
●URL：http://www.toko-geo.co.jp

●TEL：022-772-6066 ●FAX：022-772-6077
●営業時間：8:30~17:30

担当者：斉藤英徳

維持管理・予防保全

技術番号
542ブース番号
E-21

NETIS: QS-030075-A

法面保護補修工【ライフロング・LL・フォーム工法】

維持管理・予防保全

技術番号
542ブース番号
E-21

株式会社 天 商



法面や補強土壁・補強盛土の維持・補修・延命

【ライフロング・LL・フォーム工法】は、高耐久・高強度のプラスチックネットを使用した工法です。ライフサイクルコストの低減や長寿命化が実現できる予防保全的な維持管理・延命・補修工法です。

金網に匹敵する強度があり、塩害等の影響を受けず錆びません。耐候性にも優れ紫外線劣化せず、軽量で高所でも安全に作業できます。

法面の落石・風化浸食対策やジオテキスタイル補強土壁・補強盛土工法の延命、植生土の剥落防止、グラウンドアンカー工法との併用による法面の中抜け防止等の法面表層の保護を目的とする多様な利用。

施工実績 H23年度 秋田自動車道 秋田管内道路保全工事業務 補強土壁補修工
H24年度 秋田自動車道 秋田管内道路保全工事業務 補強土壁補修工
H25年度 秋田自動車道 秋田管内道路保全工事業務 補強土壁補修工 H25年度青森管内道路保全工事

●部署：営業部
●URL：http://life-long.info/

●TEL：011-812-0784 ●FAX：011-812-1088
●営業時間：09:00～17:45

担当者：石川 隆彰

技術番号
543ブース番号
E-24

走行型計測によるトンネル健全性評価技術

維持管理・予防保全

技術番号
543ブース番号
E-24

NEJEC (株)ニュージェック



レーザー計測例 内空変状解析例

道路トンネルにおける走行型計測車両による経済的な点検方法と健全性評価技術

ここ数年、インフラ施設の経年劣化等に伴いさまざまな被害が発生しており、道路トンネルもいくつかの事故が発生しています。道路トンネルは近接目視点検を行ってきました。しかし維持管理予算の確保や人材不足などによりすべてのトンネルを点検することはできていません。こうした問題を解決する方法として、合理的で安価な点検方法による健全性評価技術が注目されています。

走行型計測車両は1回の走行でトンネル壁面画像とレーザーによる3D計測が同時に行えます。この2つのデータを組み合わせ、3D解析による健全性評価を行ないます。

●部署：道路グループ
●URL：http://www.newjec.co.jp

●TEL：06-6374-4031 ●FAX：06-6374-5142
●営業時間：9:00～17:30

担当者：水口尚司, 石村勝伸

技術番号
544ブース番号
E-29

FRP橋梁検査路

維持管理・予防保全

技術番号
544ブース番号
E-29

株式会社 日本パーツセンター



FRPを使用することで従来の鋼製に比べ、軽量かつ、高耐食性を実現させた橋梁検査路

【軽量】

鋼材に比べて比強度が高く製品の重量が軽いため、施工性がよく安全性も向上する。

【高耐食性】

FRP自体は錆が発生しないため高寿命である。また、紫外線劣化防止のためフッ素コーティングを施しており、耐用年数は50年程度である。

●部署：株式会社日本パーツセンター設計部
●URL：http://www.n-parts.jp

●TEL：076-238-6111 ●FAX：076-238-6151
●営業時間：8:15～17:15

担当者：古路 裕子、中口 彰人

技術番号
545ブース番号
E-34

狭小地覆対応補修高欄 ビューレイルマックス

維持管理・予防保全

技術番号
545ブース番号
E-34

積水樹脂株式会社 東北支店



橋梁の長寿命化修繕計画に向けた、狭小地覆対応補修高欄

補修高欄ビューレイルマックスは、大きく後方にセットバックした支柱構造により地覆巾400mmで道路構造令の建築限界250mmを確保した製品です。(先埋めアンカー仕様)

このくの字形支柱は衝撃荷重を低減する地覆に優しい構造で、更にドライバーへの圧迫感を低減し、高欄への車両接触リスクの少ない安全・安心な走行空間を提供致します。

●部署：積水樹脂株式会社 東北支店
●URL：http://www.sekisuijushi.co.jp/

●TEL：0224-58-7550 ●FAX：0224-56-5562
●営業時間：9:00～18:00

技術番号
546 ブース番号
E-39

インフラ維持管理システム

維持管理・予防保全

技術番号
546 ブース番号
E-39

ACKグループ

株式会社オリエンタルコンサルタンツ



**維持管理の効率化・高度化に向けて
5つのICT管理システムを提供致します。**

スマートフォンやタブレット端末、画像伝送・解析、クラウドなどのICTを活用し、道路維持管理の効率化・高度化に向けて、5つのシステムの導入支援を行います。

- ①「巡回点検支援システム」日々の現地管理を支援するシステム。
- ②「定期点検支援システム」数年に1度実施する詳細な点検を記録・管理するシステム。
- ③「遠隔診断システム」道路の異常を遠隔で診断し、現場へ助言するシステム。
- ④「異常検知システム」危険箇所のリスクを監視するシステム。
- ⑤「データベースシステム」維持管理に用いるデータを一元管理するシステム。

●部署：東北支店 技術部 東北支店 事業企画部
●TEL：022-215-5623 (技術部) ●FAX：022-215-5522 (事業企画部)

●URL：<http://www.oriconsul.com/>

担当者：木村重喜 (技術部)
佐藤雅樹 (事業企画部)

技術番号
547 ブース番号
F-06

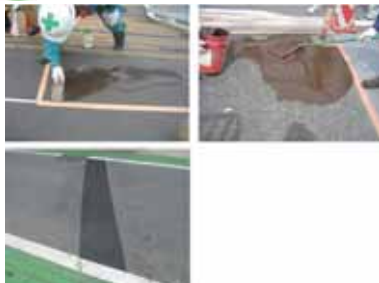
スラリーパック

維持管理・予防保全

技術番号
547 ブース番号
F-06

大林道路株式会社東北支店

流動性に富んだスラリー状の舗装補修材



流動性に富んだスラリー状の舗装補修材です。

バック(箱入り)で扱いやすく、施工は短時間で完了します。荒れた路面をパックし、舗装表面状態を蘇らせます。段差修正、ポットホール補修も簡単です。用途、規模に合わせて3シリーズから選択できます。アスファルト舗装、コンクリート舗装のどちらでも補修可能です。

●部署：東北支店営業部
●URL：www.obayashi-road.co.jp/

●TEL：022-225-4437 ●FAX：022-222-4162
●営業時間：8:30～17:30

担当者：澤田昭吾

技術番号
548 ブース番号
F-07

タフスラブ・ラピッド工法

維持管理・予防保全

技術番号
548 ブース番号
F-07

株式会社大林組 東北支店

**超速硬型高じん性モルタルにより、従来の上面増厚工法の課題を解決！
床版補強の適用範囲を大幅に拡大！**



上面増厚工法は、舗装の一部をコンクリート系材料などの増厚材に置換してRC床版の剛性を高める補強・長寿命化技術です。タフスラブ・ラピッド工法は、増厚材に新しく開発した「超速硬型高じん性モルタル」を適用することで、「機械のコンパクト化」、「高充てん性による一体性の確保」、「薄肉補修も可能」を実現しました。これにより、大規模な補強工事に加え、一般道などの小規模工事、凍結融解による表層補修にも対応でき、上面増厚工法の適用範囲が拡大しました。

施工実績 福島県内の某高架橋

●部署：株式会社大林組 東北支店 営業第二部
●URL：<http://www.obayashi.co.jp/>

●TEL：022-267-8551 ●FAX：022-215-4604
●営業時間：8:30～17:15

担当者：山蔭聡司

技術番号
549 ブース番号
F-09

根系誘導耐圧基盤工法 (パワーミックス工法)

維持管理・予防保全

技術番号
549 ブース番号
F-09

住友林業緑化株式会社 東邦レオ株式会社

**固いけど軟らかい植栽基盤！パワーミックス工法で問題解決
(根上がり解決・バリアフリー改修・樹勢回復、保護します)**



根系誘導耐圧基盤：パワーミックス工法は、大粒径の粗骨材をかみ合わせて、上部からの転圧に耐える骨組みを形成し、根の広がる空間を確保するという考えに基づいて生まれました。締め固めても空隙を残す「パワーミックス」を使った基盤では樹木が根を十分に張る事が実験でも証明されています。樹木の根による舗装材の持ち上げ(根上がり)対策にうってつけの工法です。

●部署：東邦レオ株式会社 緑化事業部
●URL：<http://www.toho-leo.co.jp/>

●TEL：03-5907-5500 ●FAX：03-5907-5510
●営業時間：9:00～19:00

担当者：山本裕一

技術番号
550ブース番号
F-09

NETIS: KK-080020-A

芝生用耐圧基盤土壌

維持管理・予防保全

技術番号
550ブース番号
F-09住友林業緑化株式会社
東邦レオ株式会社**人が歩きやすく、駐車場としても使用できる芝生広場を実現する芝生用耐圧基盤土壌**

車の踏圧や人の歩行などの上部からの転圧を受けても、締め固まらずに根が張る空隙を確保できる芝生耐圧基盤土壌。今主流の芝生用樹脂保護材のように表面に突起がないので、人が歩きやすい。又保水性・透水性も良いため、水溜りもできず、芝生の生育も良い。価格も既存工法と同等程度。耐圧性は22トン大型車両を用いた強度試験で問題ないことを確認しています。

●部署：東邦レオ株式会社 東京支社 緑化事業部
●URL：http://www.soil-doctor.jp/material/gm/

●TEL：03-5907-5500
●営業時間：9:00～18:00

●FAX：03-5907-5510

担当者：林 恒太

技術番号
551ブース番号
G-03**コンクリートの各種診断手法**

維持管理・予防保全

技術番号
551ブース番号
G-03

東北地方整備局 東北技術事務所

**コンクリート構造物の長期の耐久性を目的とした表層品質の向上に向けて**

東北地方におけるコンクリート構造物は、凍結融解の繰り返しによる凍害や凍結抑制剤による塩害など、水に起因する損傷が多く見られます。これらの損傷を出来るだけ抑制するためには、施工段階におけるコンクリートの表層品質の確保が重要です。今回出展する機器は、表層の品質を定量的に評価するために透気係数や吸水量を測定する機器であり、コンクリート構造物の耐久性向上、長寿命化に資する事を目的として、復興道路・復興支援道路等で使用しています。

●部署：東北地方整備局 東北技術事務所 維持管理技術課
●URL：http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/

●営業時間：08:30～17:15

●TEL：022-365-7971
●FAX：022-365-5938

担当者：維持管理第一係、三係

技術番号
552ブース番号
G-03**水中探査装置**

維持管理・予防保全

技術番号
552ブース番号
G-03

東北地方整備局 東北技術事務所

**水中構造物を水中カメラで確認し維持管理で活躍する水中探査装置**

管理する水門・堰・ダム・橋脚等の現状を把握し、異常及び損傷を早期に発見するために配備されており、遠隔操作で水深14.0mまで潜ることができます。

装置には、照明付きのカメラを装備しており、濁度1.0ppm程度まで鮮明な水中映像をリアルタイムで地上のモニターで確認、録画することができ、マニピュレータと呼ばれるロボットアームが装備されています。

施工実績 東北地方整備局 東北技術事務所

●部署：東北地方整備局 東北技術事務所 防災・技術課
●URL：http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/

●営業時間：08:30～17:15

●TEL：022-365-5897
●FAX：022-365-5938

担当者：防災・技術課

技術番号
553ブース番号
G-09**小型加振器を用いたコンクリート構造物の健全性診断**

維持管理・予防保全

技術番号
553ブース番号
G-09東北大学大学院工学研究科
構造設計学研究室**コンクリート構造物の目視困難箇所に対して劣化の早期発見を目指します。**

社会インフラの老朽化対策の課題のひとつとして、構造物の点検技術の高度化が挙げられます。特に、鋼板や繊維シートあるいは厚い塗装によってコンクリート表面が覆われている場合や、アスファルト舗装によって隠れた道路橋RC床版の疲労損傷、地中構造物や水中構造物など、様々な局面で問題となる目視困難箇所の点検に振動試験の活用が期待されています。本研究は、小型加振器を用いた簡便かつ高精度の振動試験方法をコンクリート構造物の点検に応用した簡易診断技術の開発に取り組んでいます。劣化の兆候を早期に発見し、時間的余裕をもって対策が行われることによって、構造物の長寿命化に貢献します。

●TEL：022-795-7449

担当者：鈴木、内藤

技術番号
554 ブース番号
G-10

東北地方のインフラの維持管理支援技術拠点

維持管理・予防保全

技術番号
554 ブース番号
G-10

● 東北大学大学院工学研究科インフラマネジメント研究センター

- ・東北地方の自治体に対するきめ細やかな技術支援と人材育成の体制構築
- ・産学官のネットワーク拠点の構築



知の拠点である大学が、維持管理の高度な技術・ノウハウ・多様なデータを所有する国土交通省を初めとするインフラ管理者などの機関と連携することで、情報技術の集積を行い、産学官の域を超えての維持管理に関する情報基盤を提供し、東北地方のインフラ施設の合理的な維持管理技術の向上につながる研究開発を進めるとともに、技術の伝承や人材育成の体制の構築を目指します。

● 部署：東北大学大学院工学研究科
● URL：<http://infra-manage.org/>

● TEL：022-721-5503 ● FAX：022-395-7488
● 営業時間：9:00～16:00

担当者：石川、久田

技術番号
555 ブース番号
G-13

ロータリ除雪車対応型アタッチメント式路面清掃装置

維持管理・予防保全

技術番号
555 ブース番号
G-13

● CERI 独立行政法人 土木研究所
● 寒地土木研究所

- 現行より機械経費のコスト縮減が可能な、ロータリ除雪車のフロント装着タイプのアタッチメント式路面清掃装置



道路の維持機械および除雪機械の専用車は性能要件が異なるため、それぞれ作業を必要とする期間しか稼働できない実態にあります。また、道路の維持および除雪作業は、近年の道路予算の縮減から、より一層のコスト縮減が求められています。

そこで、機械経費のコスト縮減を目的に、既存の除雪機械をオールシーズン有効活用することに着目し、ロータリ除雪車の作業装置を交換して、非降雪期に路面清掃作業ができるアタッチメント式路面清掃装置を開発しました。

施工実績 なし（北海道開発局に2台導入）

● 部署：寒地土木研究所 寒地機械技術チーム
● URL：<http://www.ceri.go.jp/>

● TEL：011-590-4049 ● FAX：011-590-4054
● 営業時間：8:30～17:15

担当者：住田 則行、中村 隆一

技術番号
556 ブース番号
H-01

縞鋼板・模様鋼板

維持管理・予防保全

技術番号
556 ブース番号
H-01

● OG 株式会社オカグレート

- 高級感のあるデザインと高いグリップ力



表面に凸凹をもつ縞鋼板とそれにデザイン性をとり入れた模様鋼板。雨の日でも一層すべりにくく、安全性を確保した製品

● 部署：株式会社オカグレート 東北支社 営業部
● 営業時間：08:30～17:30

● TEL：022-345-3657
● FAX：022-347-1058

担当者：荒 栄一

技術番号
557 ブース番号
H-01

ウィングロック

維持管理・予防保全

技術番号
557 ブース番号
H-01

● OG 株式会社オカグレート

- グレーチングの盗難対策用ロック。跳ね上げ防止にも効果を発揮



コンクリート二次製品の公共的構造を変えず、既存側溝に特殊ボルトで締め付ける事により、蓋の盗難を防止し、側溝へ固定する事で蓋の跳ね上がりも防止します。

● 部署：株式会社オカグレート 東北支社 営業部
● 営業時間：08:30～17:30

● TEL：022-345-3657
● FAX：022-347-1058

担当者：荒 栄一

技術番号
558 | ブース番号
H-04

FRP製検査路（検査歩廊）

維持管理・予防保全

技術番号
558 | ブース番号
H-04

コスモシステム株式会社



従来の鋼製検査路に比べて材料をGFRPに換えることで、高い耐久性と軽量化を実現しました。

インフラ整備保守を目的とした従来の鋼製の橋梁検査路は海岸や融雪剤散布地域などで素地の腐食が進行し、転落事故等の危険が懸念される状況にありました。本製品は材料にGFRPを採用し、従来製品に比べ大幅な耐久性の向上と軽量化を実現しました。建設費や維持費が削減でき、ライフサイクルコストで有利となります。

- 施工実績**
- 平成24年度 郡山管内橋梁点検路補修工事（納入先：東日本高速道路株式会社）
 - 平成25年度 郡山管内橋梁点検路補修工事（納入先：東日本高速道路株式会社）
 - 東北自動車道盛岡管内FRP製橋梁検査路（納入先：東日本高速道路株式会社）

●部署：第一生産技術部 開発グループ
●TEL：022-706-6794

担当者：櫻井 直樹, 相澤 智也, 石野巻 菜実

技術番号
559 | ブース番号
H-16

下水道用マンホールのリノベーション

維持管理・予防保全

技術番号
559 | ブース番号
H-16

日之出水道機器株式会社



マンホール対策メニュー

下水道用マンホールの老朽劣化・機能不足に対する点検調査～診断～対策実施についての総合的な提案です。

下水道事業は建設から維持管理の時代へと移行するなか、施設のストックマネジメントや長寿命化の取組みは増加し、マンホールの老朽劣化・機能不足への対策の必要性も高まっています。日之出水道機器はマンホールの適正な維持管理のための点検調査と診断方法、幅広い対策メニューから施設状況に応じた工法・材料をご提案致します。

- 防食/更生・・・耐硫酸モルタル(MHリノタイト工法)、シートライニング、自立型更生、レジンコンクリート
- ステップ取替・・・ラダーステップ
- 排水/排気向上・・・排気防臭中蓋
- 融雪防止・・・断熱中蓋

施工実績 MHリノタイト・・・岩手県一関市 断熱中蓋・・・山形県山形市はじめ多数

●部署：日之出水道機器株式会社東北第2営業所
●URL：http://www.hinodesuido.co.jp

●TEL：022-782-6571 ●FAX：022-783-3525
●営業時間：9:00～17:45

担当者：小宮陽平、中原裕孝

技術番号
560 | ブース番号
H-19

防草を意図したコンクリート境界ブロック

維持管理・予防保全

技術番号
560 | ブース番号
H-19

全国防草ブロック工業会 東北地区



「防草ブロック」は雑草が自ら成長を止める次世代ブロックとして、従来の防草技術が不要となります。

植物の持つ屈性に着目し数年間の実証研究から得た防草技術が製品に採用されている。植物の成長は幾つかのホルモンの調節を受けながら成長しており、芽や茎は上へと成長(屈光性)し、根は重力を感知し下方向へと成長(屈地性)する性質を持っている。その性質を逆手に取り製品目地構造を植物の成長メカニズムに反する形状とする事で植物が自ら成長を止めます。そして目地剥離を生じても、宿根など路盤からの雑草の発生を防ぐ形状となっている。また防草ブロック技術は、日本を代表する有識者の評価を得て平成25年度第40回「環境賞」を受賞し環境製品として位置づけられ、従来の防草対策や技術製品が不要となる事から、全国の公共工事への採用が進められている。

施工実績 郡山市49号管内交差点改良舗装工事（国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所 発注）須賀川市4号交差点改良工事（国土交通省 東北地方整備局 郡山国道事務所 発注）一般県道折壁原線大原地区道路改良舗装工事（岩手県 発注）

●部署：株式会社 坂内セメント工業所 支社・原町工場
●URL：http://www.bannai-cement.co.jp

●TEL：0244-22-0606 ●FAX：0244-22-1418
●営業時間：08:00～17:00

担当者：舟田 詔文

技術番号
561 | ブース番号
H-23

吸塵式乾式カッター

維持管理・予防保全

技術番号
561 | ブース番号
H-23

Mikasa 三笠産業株式会社



『水を使用しない』小型カッター“初”の乾式切削方式。切削粉塵をダストケースに回収！！

- ・水を使用しない乾式切削方式ですから、切削時に汚泥水を出しません。
- ・切削粉塵はダストケースに回収。(ダストケース満タン時はLEDランプとブザーにより警告します。)
- ・3ステージサイクロンクリーナー及び乾式フィルターで吸塵排気もクリーン。

仕様
機械質量142kg 最大切断深さ100mm（専用乾式ブレード使用） セルスターター方式

●部署：三笠産業株式会社 仙台営業所
●URL：http://www.mikasas.com/japanese/index.html

●TEL：022-238-1521 ●FAX：022-238-0331
●営業時間：09:00～17:30

担当者：高橋 高松 佐藤 大力

技術番号

ブース番号

NETIS : TH-980004-A

562

H-26

TTKベルト式ネットフェンス

維持管理・予防保全

技術番号

ブース番号

562

H-26

TTK株式会社 TTK



道路、公園、スポーツ施設、漁港など、さまざまな環境にフィットする、防雪・防風対策施設

樹脂製のベルトを格子状に組み合わせたネットを利用した、低コストで優れた防雪・防風効果を発揮するフェンスです。自立型、地上収納型、仮設型、橋梁・防護柵取付型、間伐材を用いた木柱型、既存の足場パイプに取付可能な簡易取付型など、さまざまなバリエーションにより道路や各種施設を風や雪から守り、より安全で快適な環境を実現します。

施工実績 仙台河川国道事務所、山形河川国道事務所、酒田河川国道事務所、秋田河川国道事務所、湯沢河川国道事務所、能代河川国道事務所、他 4県14市町村

●部署：株式会社 TTK コミュニティ事業本部 環境システム部

●TEL：022-297-6888

担当者：佐々木、千葉

●URL：http://WWW.ttk-g.co.jp/

●営業時間：09:00～17:30

●FAX：022-297-5158

技術番号

ブース番号

NETIS : HK-130005-A

563

H-26

環境配慮型TTKベルト式ネットフェンス

維持管理・予防保全

技術番号

ブース番号

563

H-26

TTK株式会社 TTK



環境負荷が少なく、建設時の安全性を向上したTTKベルト式ネットフェンス

従来の道路や各種施設を風や雪から守る機能はそのまま、部材の軽量化と高所作業を無くす事で、製作から運搬までの環境負荷（二酸化炭素の発生量）の大幅な削減と建設作業時の施工性と安全性が向上したフェンスです。施工性が改善する事により工期短縮やコスト縮減も図れます。

施工実績 北海道管内において実績多数、宮城県内民間施設

●部署：株式会社 TTK コミュニティ事業本部 環境システム部

●TEL：022-297-6888

担当者：佐々木、千葉

●URL：http://WWW.ttk-g.co.jp/

●営業時間：09:00～17:30

●FAX：022-297-5158

技術番号

ブース番号

構造キャッチャー

維持管理・予防保全

技術番号

ブース番号

564

H-28

564

H-28

ニチレキ株式会社



構造キャッチャー

交通規制することなく、通常走行で舗装構成を把握する専用計測車

「構造キャッチャー」は、電磁波技術を活用した、非破壊で舗装構成を調査する計測車です。

この計測車は、アスファルト層、路盤層のそれぞれの深さに照準を合わせた、異なる2つの周波数帯の電磁波アンテナを搭載しています。得られたデータを解析することにより、既設舗装構成の変化点を明確に特定でき、舗装補修の際に適切な工区分けが可能となります。

施工実績 秋田県、秋田市、八郎潟町、棚倉町、中山町

●部署：ニチレキ株式会社 東北支店

●TEL：022-388-8101

●FAX：022-388-8177

担当者：檜山 亮, 小林 学

●URL：http://www.nichireki.co.jp/

●営業時間：8:30～17:30

技術番号

ブース番号

ロメンキャッチャーLY Jr.

維持管理・予防保全

技術番号

ブース番号

565

H-28

565

H-28

ニチレキ株式会社



ロメンキャッチャーLY Jr.

未改良道路など、道路ストック総点検に最適な小型路面性状自動計測車

「ロメンキャッチャーLY Jr.」は、ひび割れ1mm以上の識別、また、わだち掘れ±3mm以内、平坦性±30%以内(プロフィルメータに対し)の精度を有する、小型路面性状自動計測車です。ひび割れ、わだち掘れ、平坦性、IRI(クラス3)、パッチング数などの路面性状の測定に加え、総点検要領に対応した路面画像を常時、道路の中心正面から撮影でき、1回の計測で同時取得可能です。

●部署：ニチレキ株式会社 東北支店

●TEL：022-388-8101

●FAX：022-388-8177

担当者：檜山 亮, 小林 学

●URL：http://www.nichireki.co.jp/

●営業時間：8:30～17:30

技術番号
566 | プース番号
H-30

万能研削機 FCチップパー

維持管理・予防保全

技術番号
566 | プース番号
H-30

ヒートロック工業株式会社

世界新技術となるスクエアブレードを装備、従来の切削概念を一新する研削チップングマシン登場。



「万能研削機 新型“FCチップパー”の技術的能力」

- ①スクエアブレードによってミリ単位の研削チップングが可能になり、常識を超える平坦性を生み出します。
- ②コンクリートやアスファルト、さらに従来技術で困難であった難削材などあらゆる材質・対象物を容易に研削チップングが可能になりました。
- ③ 大きな騒音をもたらす従来技術と異なり接触面を最小にする静音技術開発により、さらなる環境対応領域を広げます。
- ④従来技術と異なり、下地を壊すことなく平滑平坦な面に仕上げる為、塗材塗布やシート・タイル・ブロック等の貼付や、その後の施工技術を一新します。

施工実績 国土交通省東北地方整備局、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、福島県、山形県、仙台市、民間企業

●部署：開発事業部 仙台営業所
●URL：http://www.heatrock.co.jp/

●TEL：022-265-5601 ●FAX：022-265-5603
●営業時間：9:00～17:45

担当者：中居 良行

維持管理・予防保全

技術番号
567 | プース番号
H-30

NETIS：弾性合材ファルコンHR TH-000049-V HR路面補修システム ファルコン機械化工法

維持管理・予防保全

技術番号
567 | プース番号
H-30

ヒートロック工業株式会社

万能研削機+現地ミニプラント+高耐久弾性舗装材を用いた路面補修をトータル視点で効率化するメンテナンスシステム。



「HR路面補修システム ファルコン機械化工法」

- ・ファルコン機械化工法は、革新的な薄層研削を形成する万能研削機、常時安定した材料性能を供給する溶融機FCミニクッカー、高耐久性能の弾性舗装材ファルコンHRを用いた路面補修システムです。
- ・補修工事を機械化するシステムで、簡易的な機械操作により施工人員が省力化します。路面の高耐久化とライフサイクルコストの低減を図る技術です。
- ・1度の補修で次期の舗装改修までメンテナンスフリー。何度も補修する手間が省け、道路維持管理の効率化が期待できます。

施工実績 国土交通省東北地方整備局、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、福島県、山形県、仙台市、民間企業

●部署：開発事業部 仙台営業所
●URL：http://www.heatrock.co.jp/

●TEL：022-265-5601 ●FAX：022-265-5603
●営業時間：9:00～17:45

担当者：中居 良行

技術番号
568 | プース番号
H-30

埋設型伸縮装置のリニューアル工法

維持管理・予防保全

技術番号
568 | プース番号
H-30

ヒートロック工業株式会社

埋設ジョイントの部分補修を可能にした、ライフサイクルコストを大幅縮減するメンテナンス工法。



「リニューアル工法によるLCC大幅縮減技術」

- ・埋設ジョイントの損傷となる表層部の流動や境界面の剥離した箇所を、万能研削機FCチップパーで部分切削し、弾性合材ファルコンで打ち換えるリニューアル工法です。
- ・埋設ジョイントの全交換が不要のため、ライフサイクルコストが大幅に縮減可能になります。
- ・研削面が薄層で均一なため、材料性能を如何なる環境下においても満足に発揮し、再びジョイント機能を取り戻します。
- ・表層部が“シームレス化”することで、走行音・走行性能を改善し、環境性能が向上します。

施工実績 国土交通省東北地方整備局、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、福島県、山形県

●部署：開発事業部 仙台営業所
●URL：http://www.heatrock.co.jp/

●TEL：022-265-5601 ●FAX：022-265-5603
●営業時間：9:00～17:45

担当者：中居 良行

技術番号
569 | プース番号
H-32

ポータブル式汚泥吸引装置 (バキュームローダ)

維持管理・予防保全

技術番号
569 | プース番号
H-32

範多機械株式会社

ディーゼルエンジン搭載式の汚泥吸引装置



一般的に車両に架装されその車両のエンジンを動力源としている汚泥吸引装置を、ディーゼル式サブエンジンを動力源としユニット化いたしました。車両と切り離す事により、3t車に搭載して走行しながらの吸引作業を行う事や、現場にて単独にて定置式としても作業する事が可能です。カートリッジフィルター内蔵のサイクロン式2次キャッチャーと乾式ルーツブロアを採用する事により、日々のメンテナンスは非常に簡単です。小規模の現場や長期間にわたる工事現場での定置用等、従来と全く違った発想での吸引作業が可能です。

●部署：範多機械株式会社 特機部
●URL：www.hantak.co.jp

●TEL：03-3979-4311 ●FAX：03-3979-4316
●営業時間：9:00～17:35

担当者：田中康正 斉藤満徳